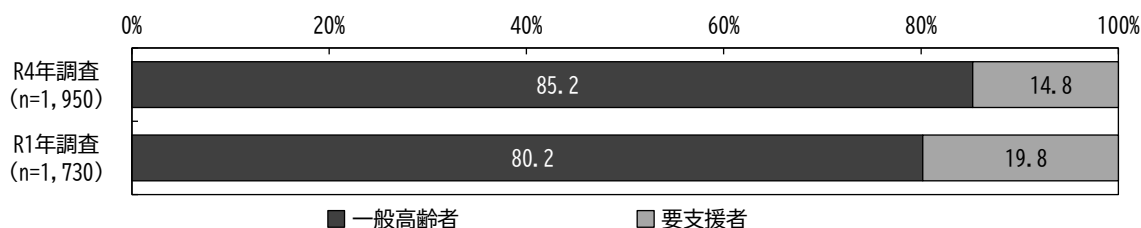


Ⅱ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果

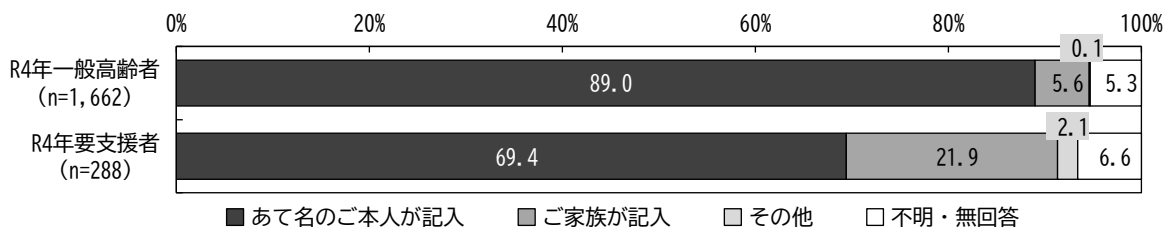
1 回答者の家族や生活状況について

回答者の区分について

本調査は、65歳以上の要介護・要支援の認定を受けていない「一般高齢者」、要支援1・2の認定を受けている「要支援者」が対象となっています。調査結果については、前回調査と同様に「一般高齢者」と「要支援者」に区分して、それぞれの結果を示します。

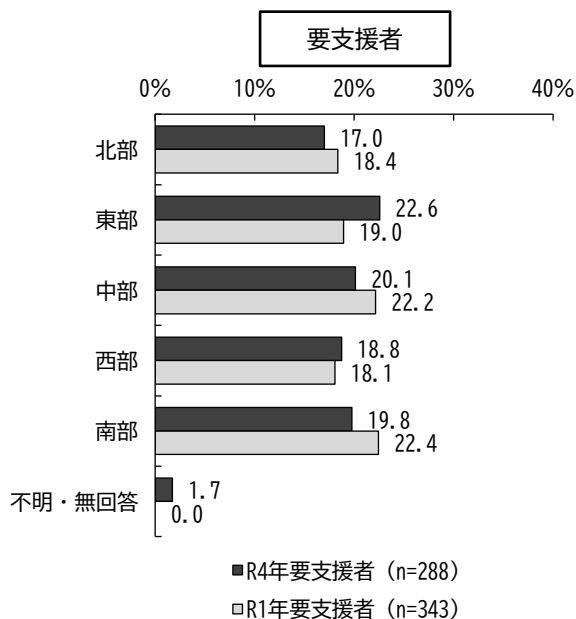
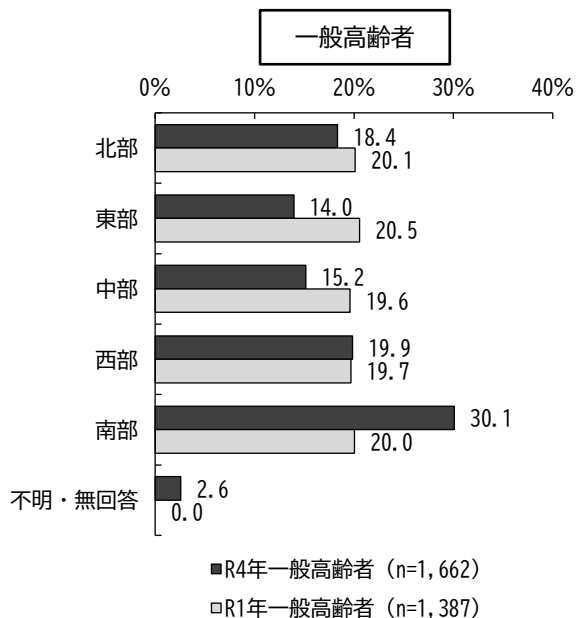
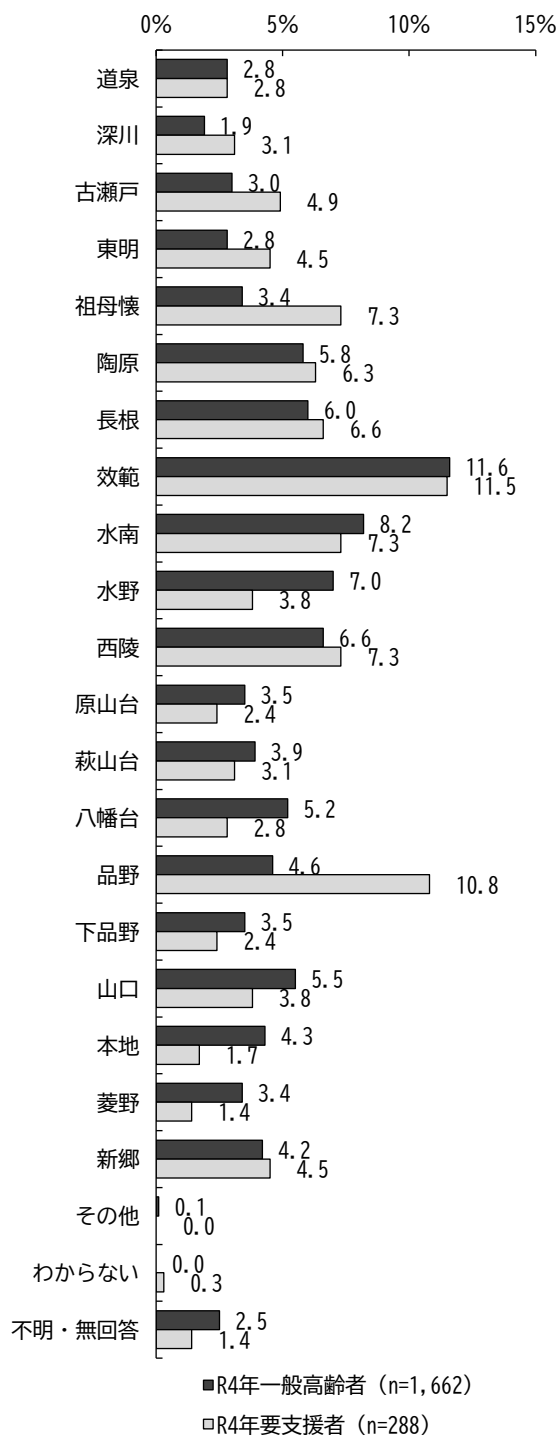


問1 現在、この調査票を記入されたのはどなたですか。

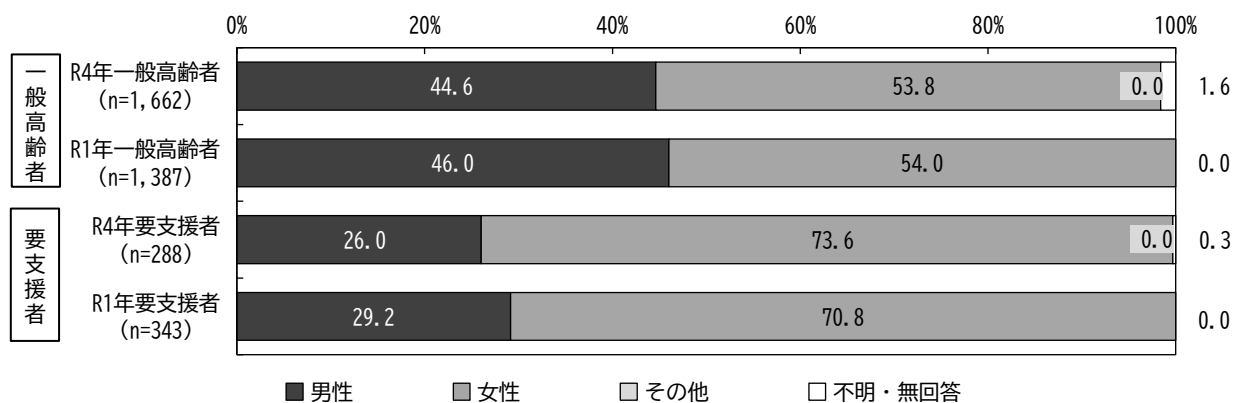


問2 あて名のご本人（あなた）のお住まいの連区はどこですか。

連区別で見ると、一般高齢者、要支援者ともに「效範」が最も多くなっています。前回調査では5圏域で抽出数をそろえていましたが、今回は無作為抽出であるため、前回調査と比べると、圏域ごとの回答数にばらつきが出ています。

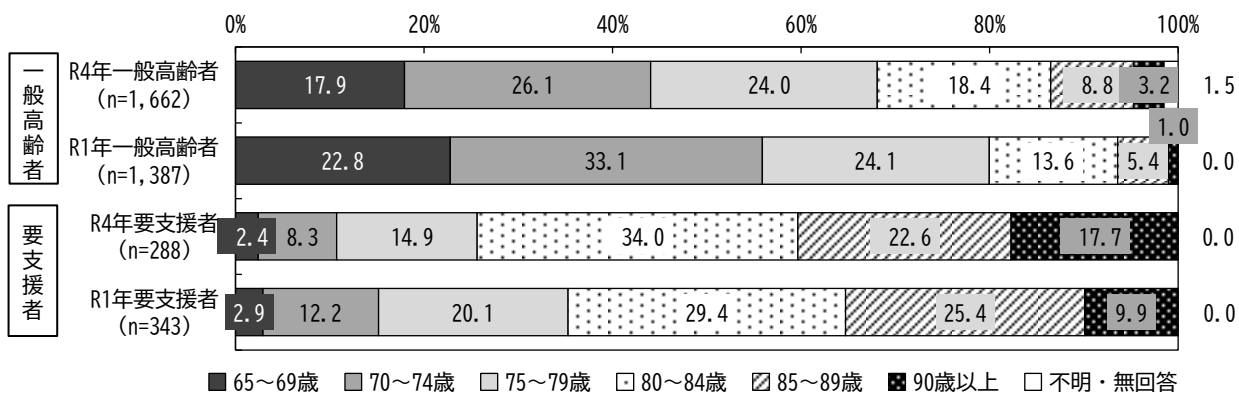


問3 あなたの性別をお答えください。

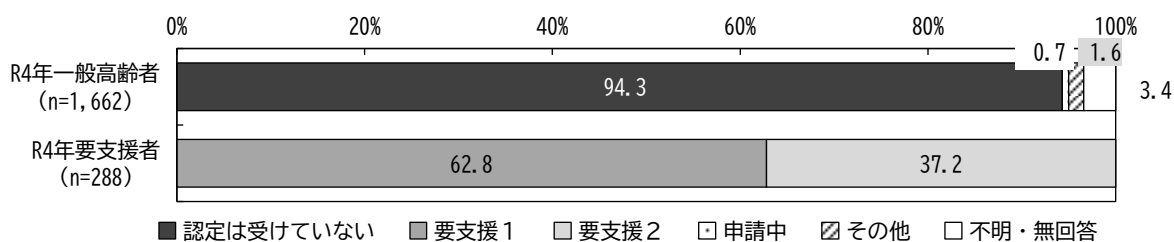


※「その他」はR4年調査のみの選択肢。

問4 年齢（令和4年12月1日現在）をお答えください。



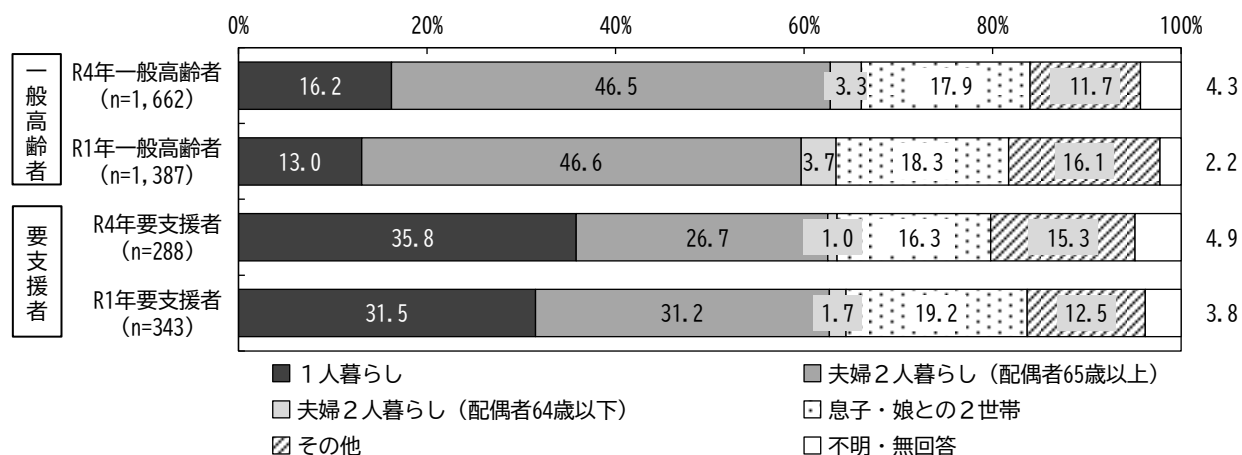
問5 あなたは要介護認定を受けていますか。



問6 家族構成をお教えてください。

一般高齢者は「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」（46.5%）、要支援者は「1人暮らし」（35.8%）が最も多くなっています。前回調査と比べると、いずれも「1人暮らし」がやや増加しています。

年齢別にみると、高齢になるほど「1人暮らし」が増加し、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が減少しています。



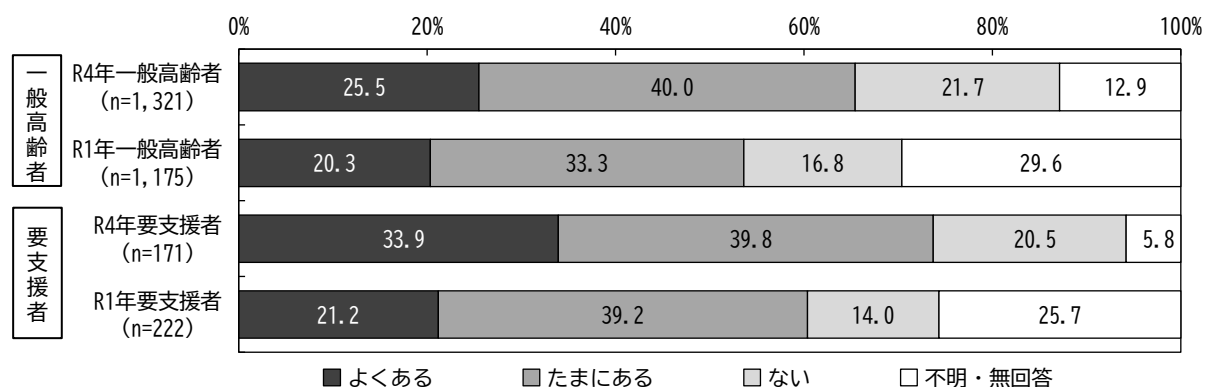
◆年齢別にみた家族構成【一般高齢者】

単位：%

年齢	1人暮らし	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	息子・娘との2世帯	その他	不明・無回答
65～69歳 (n=298)	11.7	41.3	10.4	18.5	16.1	2.0
70～74歳 (n=434)	12.4	53.0	3.2	16.1	12.2	3.0
75～79歳 (n=399)	17.0	52.6	1.0	14.8	10.8	3.8
80～84歳 (n=306)	18.6	47.4	0.7	20.9	8.8	3.6
85～89歳 (n=147)	25.2	37.4	2.0	20.4	12.9	2.0
90歳以上 (n=53)	32.1	18.9	0.0	35.8	9.4	3.8

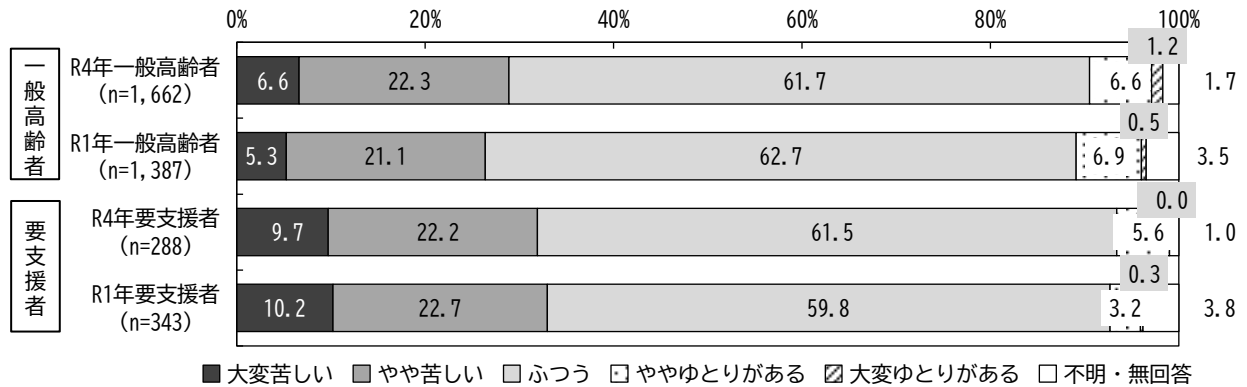
【問6で「1人暮らし」以外を回答した人のみ】

問7 日中、1人になることがありますか。



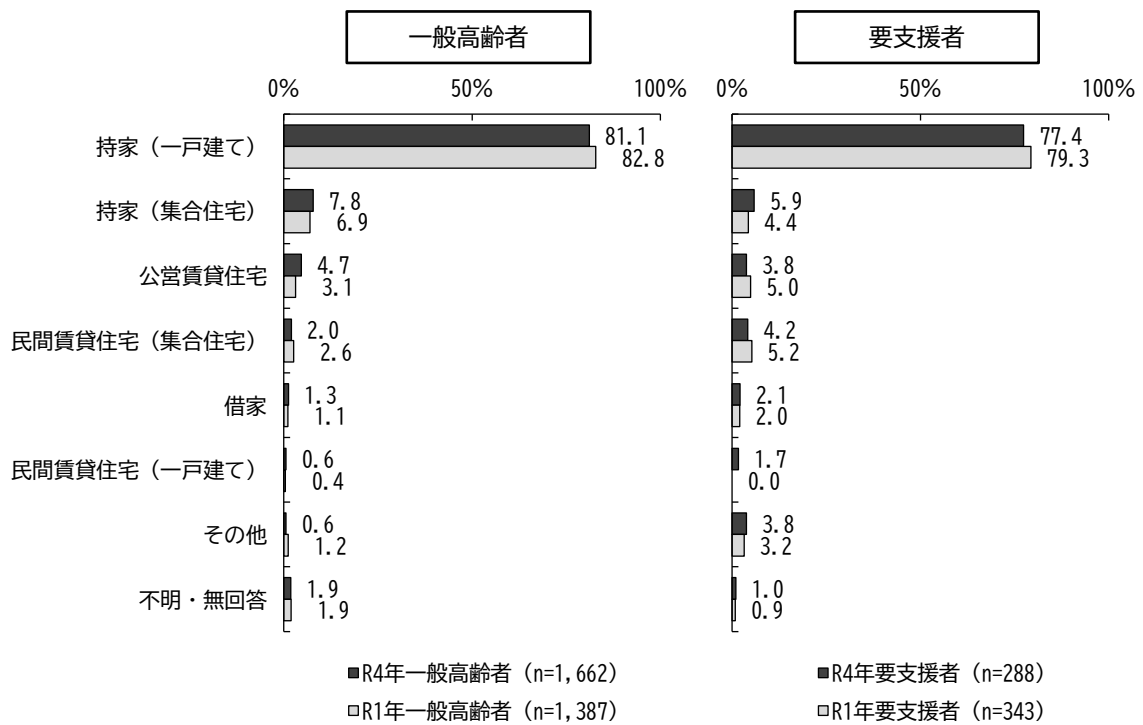
問8 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。

一般高齢者、要支援者ともに「ふつう」が6割台で最も多くなっています。苦しいという回答（「大変苦しい」と「やや苦しい」の合計）は、一般高齢者で28.9%、要支援者で31.9%となっています。



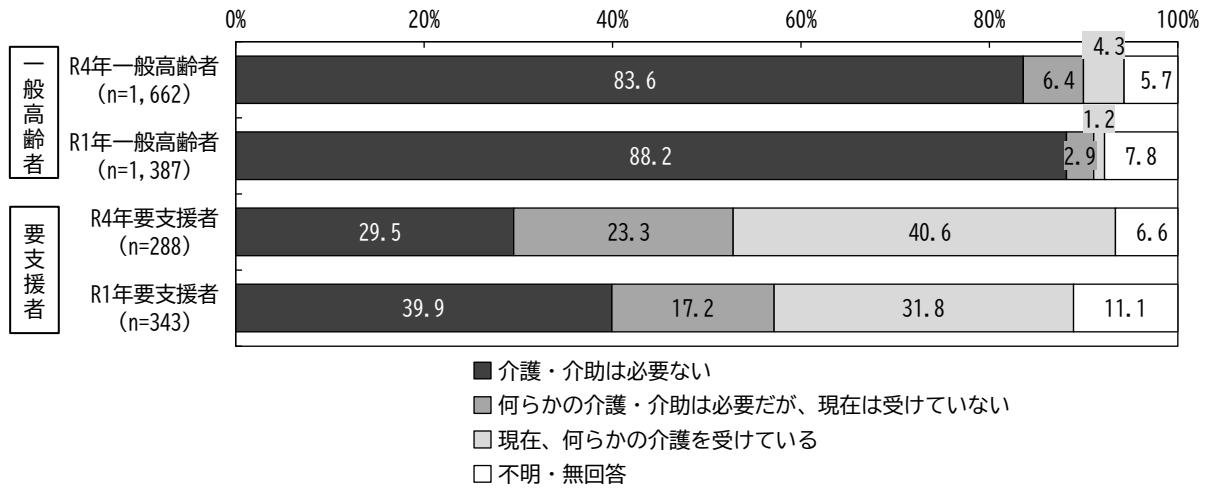
問9 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。

一般高齢者、要支援者ともに「持家（一戸建て）」が最も多くなっています。



問 10 普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。

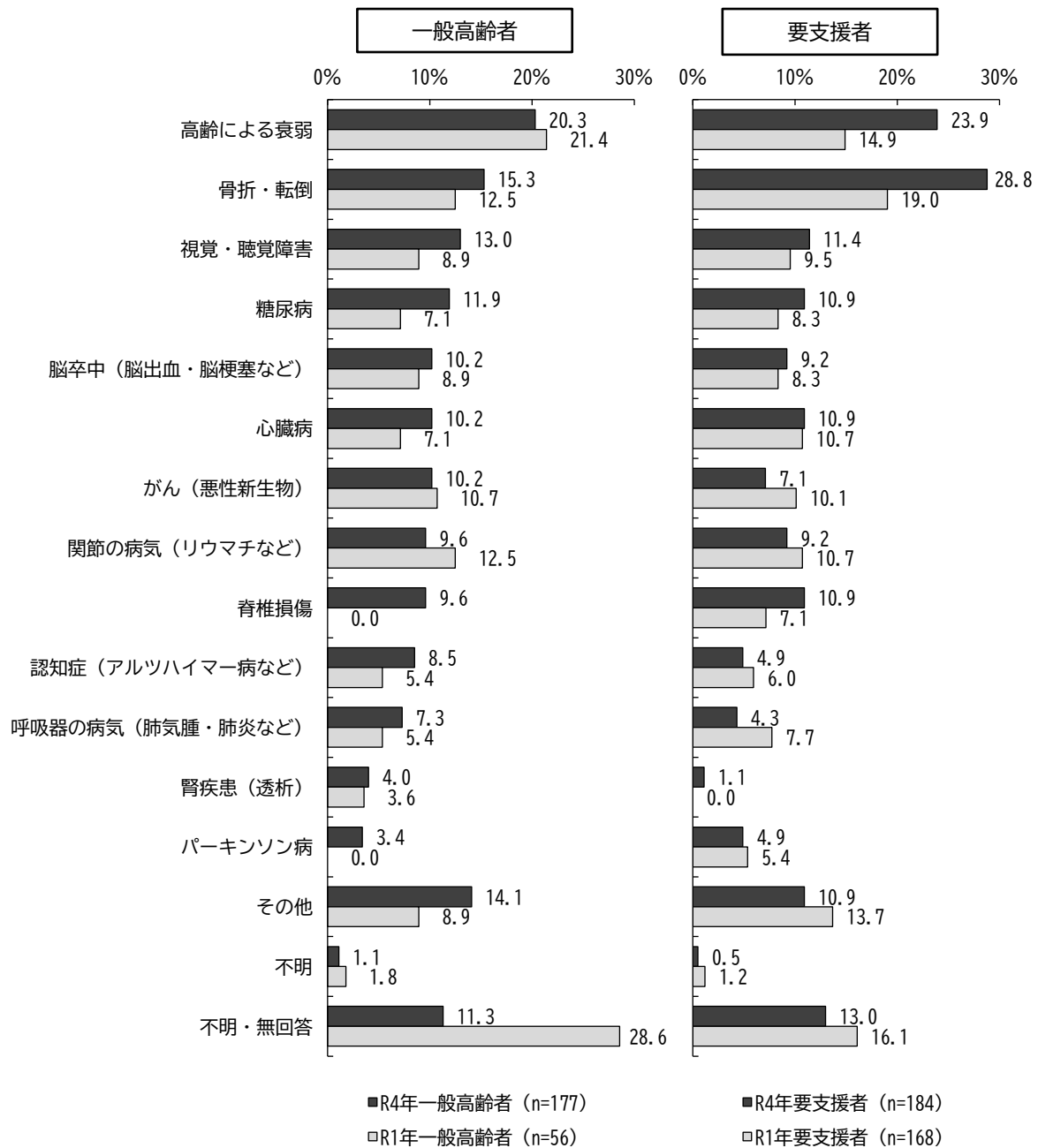
「現在、何らかの介護を受けている」は一般高齢者 4.3%、要支援者 40.6%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」は一般高齢者 6.4%、要支援者 23.3%となっています。



【問 10 で「介護・介助は必要ない」以外を回答した人のみ】

問 11 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。【複数回答】

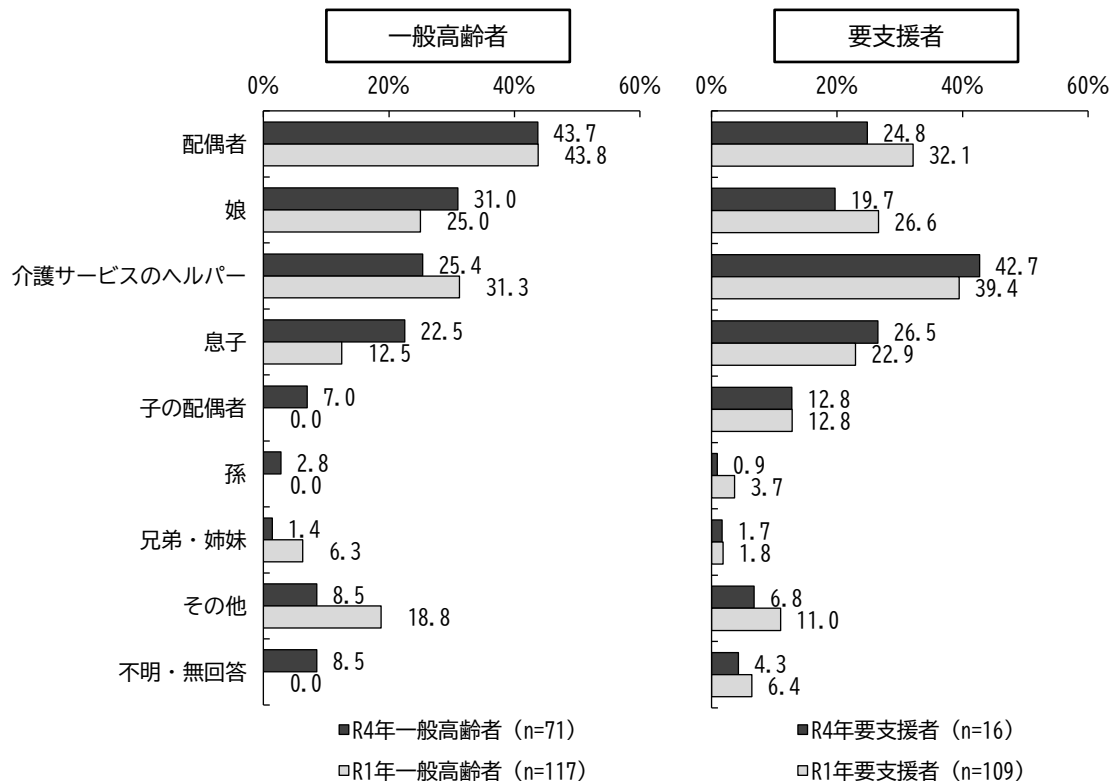
一般高齢者は「高齢による衰弱」（20.3%）、要支援者は「骨折・転倒」（28.8%）が最も多くなっています。



【問10で「現在、何らかの介護を受けている」と回答した人のみ】

問12 主にどなたの介護・介助を受けていますか。【複数回答】

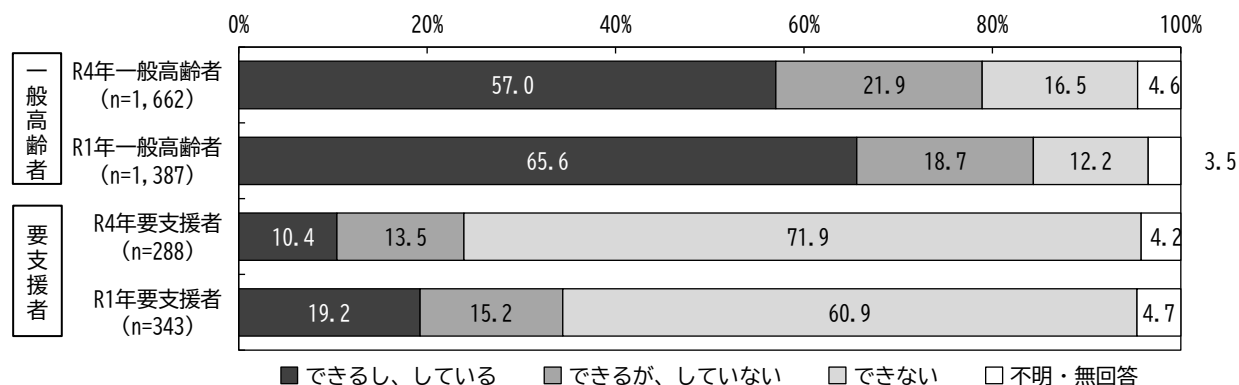
一般高齢者は「配偶者」（43.7%）、要支援者は「介護サービスのヘルパー」（42.7%）が最も多くなっています。



2 からだを動かすことについて

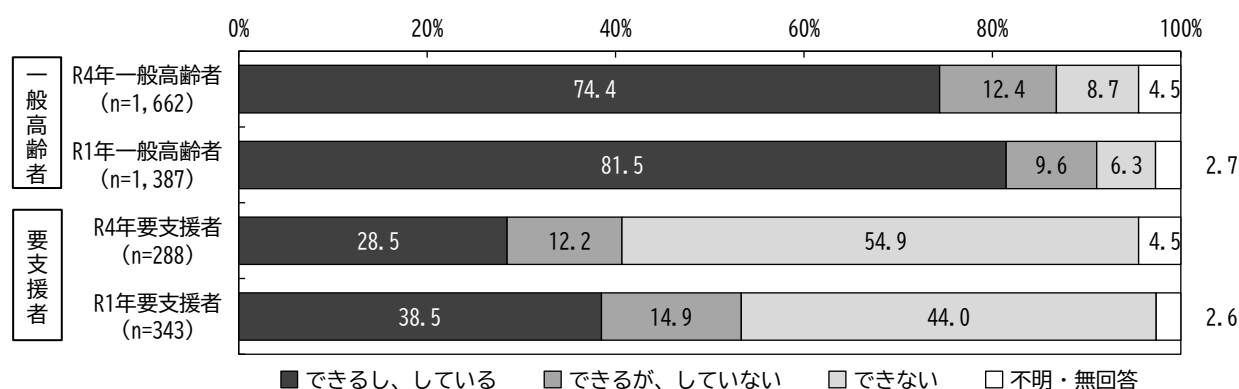
問 13 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。

「できない」は一般高齢者で 16.5%、要支援者で 71.9%となっています。前回調査と比べると、いずれも「できるし、している」がやや減少しています。



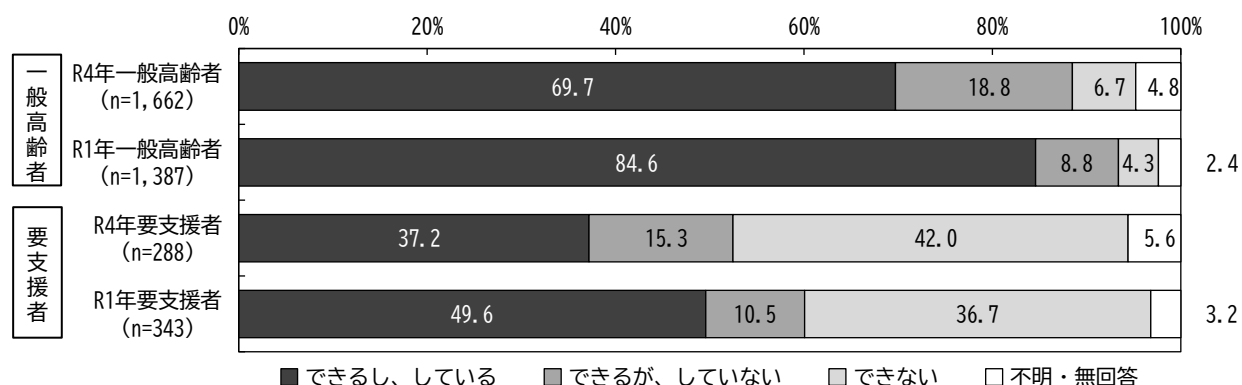
問 14 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。

「できない」は一般高齢者で 8.7%、要支援者で 54.9%となっています。前回調査と比べると、いずれも「できるし、している」がやや減少しています。



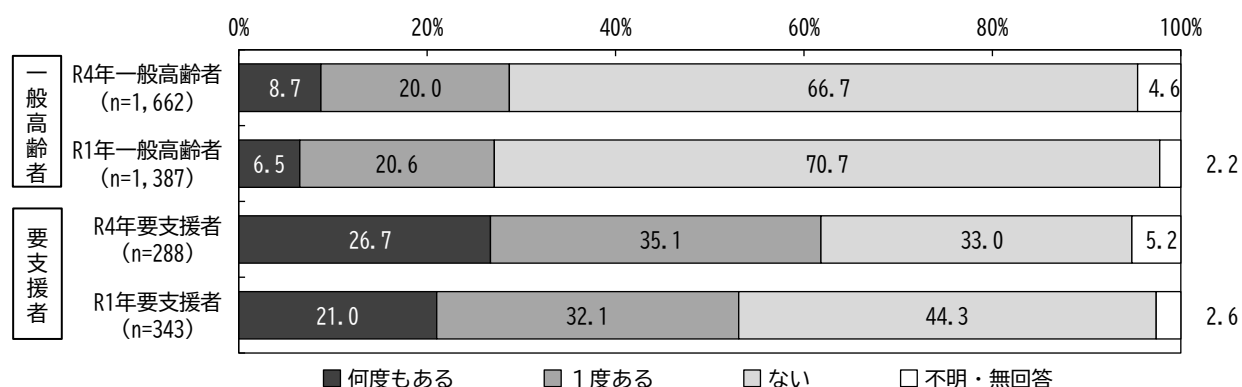
問 15 15分くらい続けて歩いていますか。

「できない」は一般高齢者で6.7%、要支援者で42.0%となっています。前回調査と比べると、いずれも「できるし、している」がやや減少しています。



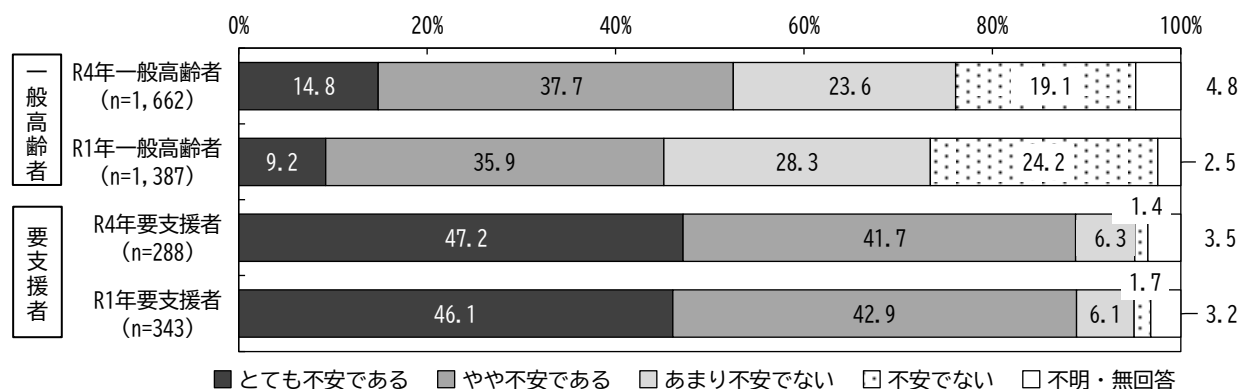
問 16 過去1年間に転んだ経験がありますか。

「何度もある」は一般高齢者で8.7%、要支援者で26.7%となっています。前回調査と比べると、要支援者で「何度もある」がやや増加しています。



問 17 転倒に対する不安は大きいですか。

「とても不安である」は一般高齢者で14.8%、要支援者で47.2%となっています。前回調査と比べると、一般高齢者で「とても不安である」がやや増加しています。



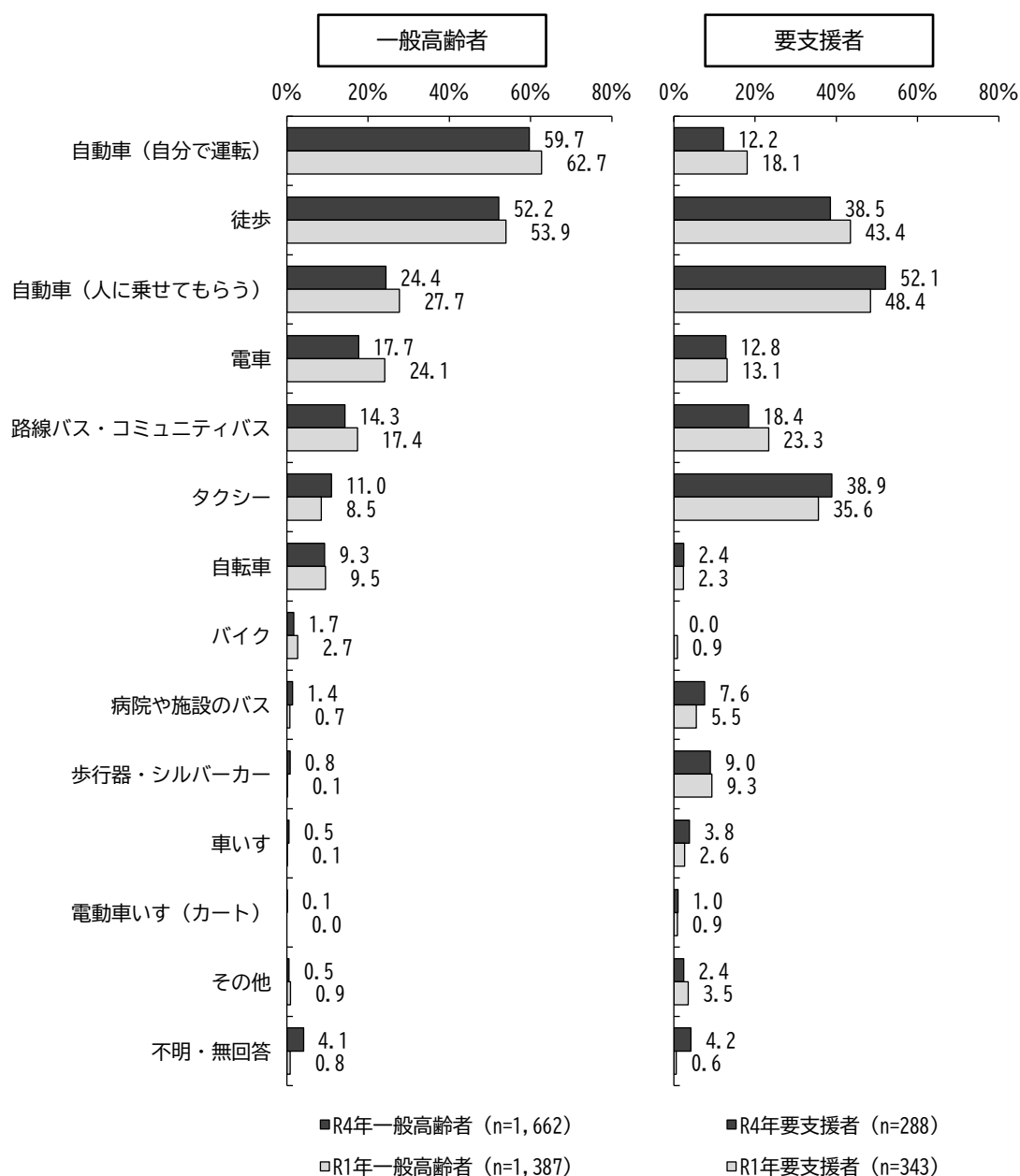
3 外出について

問 18 外出する際の移動手段は何ですか。【複数回答】

一般高齢者は「自動車（自分で運転）」（59.7%）、要支援者は「自動車（人に乗せてもらう）」（52.1%）が最も多くなっています。前回調査と比べると、一般高齢者で「電車」「路線バス・コミュニティバス」といった公共交通機関の利用がやや減少しています。

年齢別にみると、高齢になるほど「自動車（自分で運転）」「電車」が減少し、「自動車（人に乗せてもらう）」「タクシー」が増加しています。

圏域別にみると、東部圏域では「徒歩」「電車」「タクシー」が少なく、「自動車（自分で運転）」がやや多くなっています。



◆年齢別にみた移動手段【一般高齢者】

単位：％

	自動車 (自分で 運転)	徒歩	自動車 (人に乗 せてもら う)	電車	路線バ ス・コ ミュニ ティバス	タクシー	自転車	バイク
65～69歳 (n=298)	78.5	52.7	17.8	22.5	11.1	6.0	10.4	3.0
70～74歳 (n=434)	72.8	51.8	20.3	20.3	12.0	6.9	9.0	1.6
75～79歳 (n=399)	61.9	52.6	23.8	15.8	13.5	9.3	11.0	2.3
80～84歳 (n=306)	43.5	53.3	28.1	14.7	17.3	18.3	7.8	0.7
85～89歳 (n=147)	31.3	52.4	32.7	14.3	20.4	16.3	8.2	0.7
90歳以上 (n=53)	9.4	47.2	56.6	9.4	20.8	26.4	5.7	0.0

	病院や施 設のバス	歩行器・ シルバー カー	車いす	電動車い す(カー ト)	その他	不明・無 回答
65～69歳 (n=298)	0.3	0.3	0.3	0.0	0.3	5.4
70～74歳 (n=434)	1.2	0.0	0.5	0.0	0.0	3.0
75～79歳 (n=399)	1.0	0.0	0.0	0.0	0.8	4.8
80～84歳 (n=306)	1.6	1.3	0.7	0.0	1.0	2.6
85～89歳 (n=147)	1.4	2.7	0.0	0.0	0.7	4.8
90歳以上 (n=53)	7.5	7.5	5.7	1.9	0.0	3.8

◆圏域別にみた移動手段【一般高齢者】

単位：％

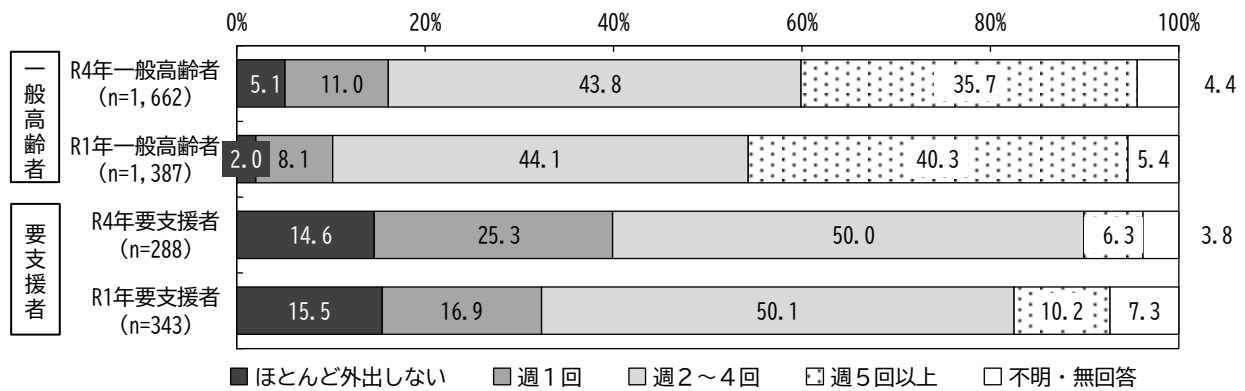
	自動車 (自分で 運転)	徒歩	自動車 (人に乗 せてもら う)	電車	路線バ ス・コ ミュニ ティバス	タクシー	自転車	バイク
北部 (n=305)	61.6	54.8	23.6	17.4	14.1	13.1	10.2	2.0
東部 (n=232)	69.0	34.5	22.4	10.3	15.9	5.6	4.3	0.9
中部 (n=252)	53.2	59.1	27.8	19.4	11.9	13.9	10.7	0.8
西部 (n=330)	52.7	57.6	28.5	22.4	9.7	11.2	8.8	2.7
南部 (n=500)	62.6	53.0	22.0	17.8	18.0	10.6	11.2	1.8

	病院や施 設のバス	歩行器・ シルバー カー	車いす	電動車い す(カー ト)	その他	不明・無 回答
北部 (n=305)	0.7	1.0	0.3	0.0	0.7	3.0
東部 (n=232)	1.3	0.0	0.4	0.0	0.0	3.4
中部 (n=252)	2.4	0.8	0.4	0.0	1.2	4.4
西部 (n=330)	0.9	1.5	0.6	0.0	0.3	4.5
南部 (n=500)	1.6	0.6	0.6	0.2	0.4	3.8

問19 週に1回以上は外出していますか。

「ほとんど外出しない」は一般高齢者で5.1%、要支援者で14.6%となっています。前回調査と比べると、いずれも週1回以下の回答がやや増加し、「週5回以上」がやや減少しています。

年齢別にみると、高齢になるほど外出の頻度が下がる傾向となっています。



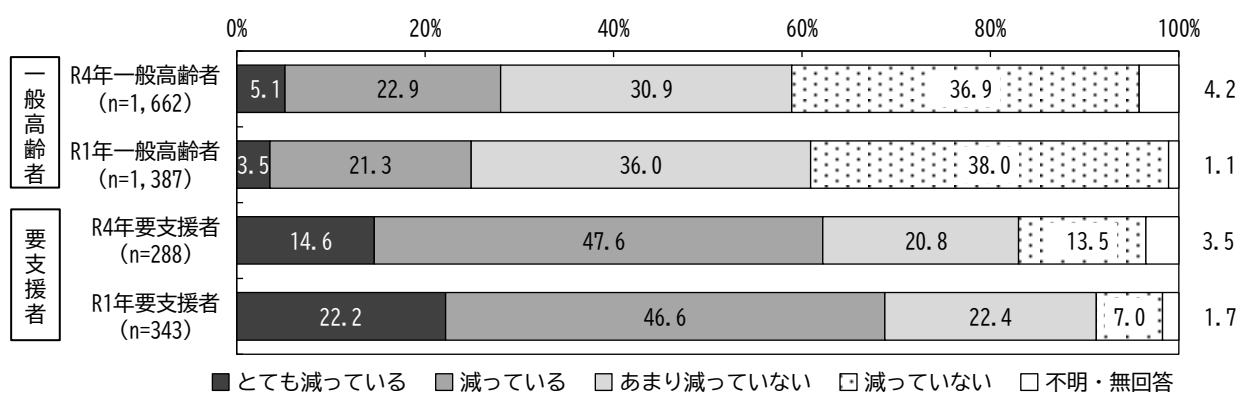
◆年齢別にみた外出の頻度【一般高齢者】

単位：%

年齢	ほとんど外出しない	週1回	週2~4回	週5回以上	不明・無回答
65~69歳 (n=298)	2.0	4.4	36.9	51.3	5.4
70~74歳 (n=434)	2.1	7.8	44.0	42.9	3.2
75~79歳 (n=399)	2.0	10.0	48.6	34.1	5.3
80~84歳 (n=306)	10.1	15.4	46.4	24.5	3.6
85~89歳 (n=147)	9.5	21.8	43.5	19.7	5.4
90歳以上 (n=53)	24.5	26.4	34.0	15.1	0.0

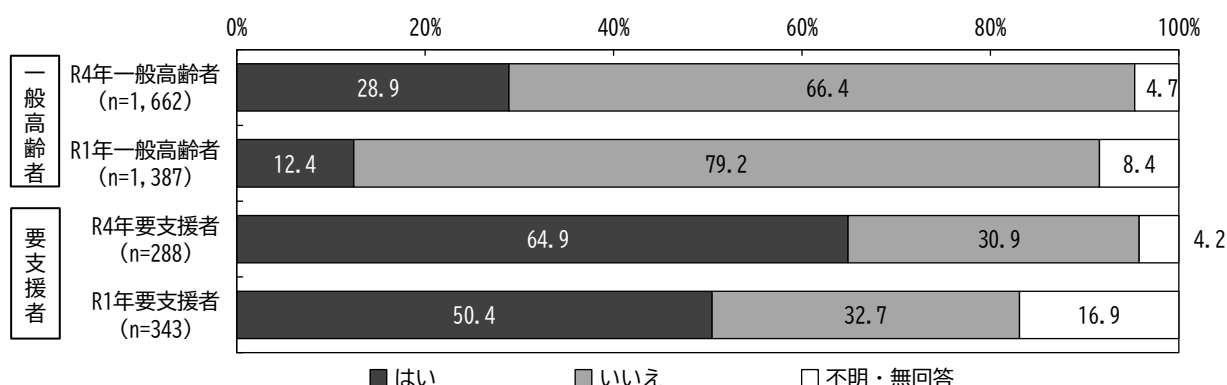
問20 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。

減っているという回答（「とても減っている」と「減っている」の合計）は、一般高齢者で28.0%、要支援者で62.2%となっています。



問 21 外出を控えていますか。

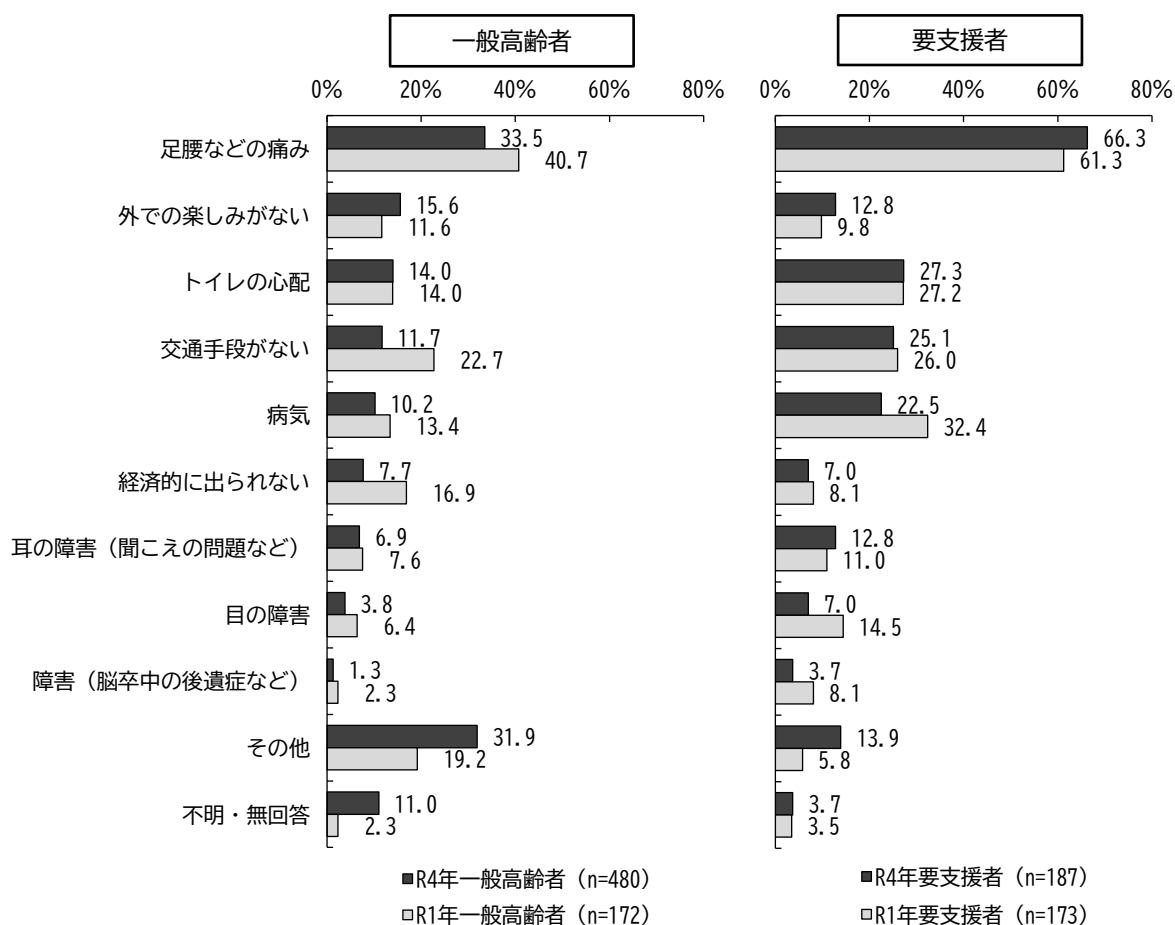
外出を控えている人は、一般高齢者で 28.9%、要支援者で 64.9%となっており、いずれも前回調査より増加しています。



【問 21 において「はい」と回答した人 (外出を控えている人) のみ】

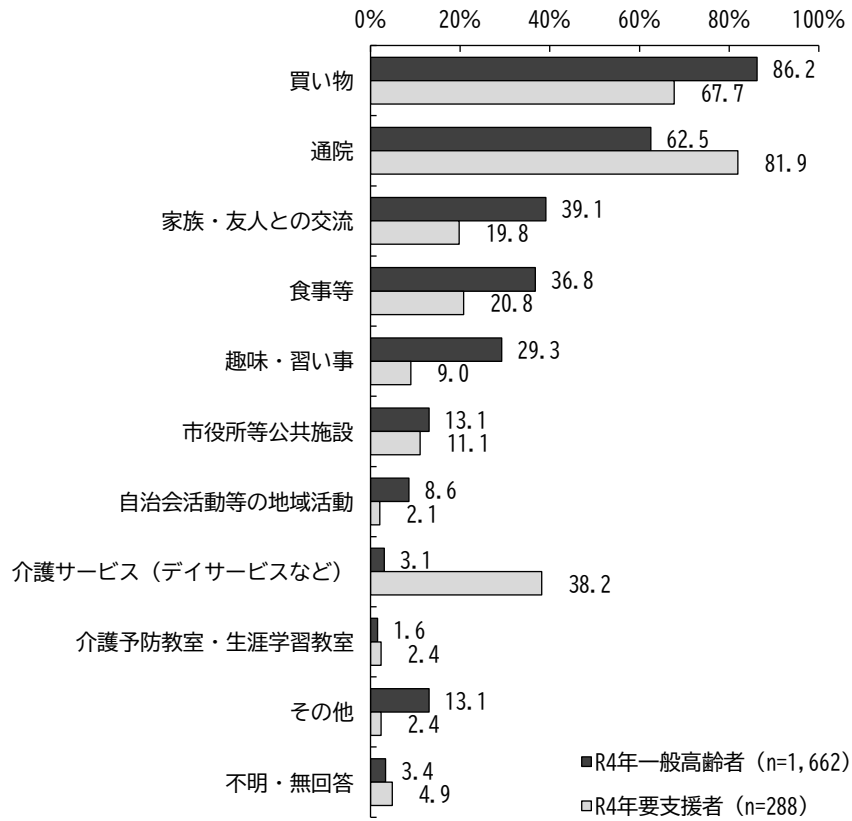
問 22 外出を控えている理由は、次のどれですか。【複数回答】

一般高齢者、要支援者ともに「足腰などの痛み」が最も多くなっています。前回調査と比べると、いずれも「その他」が増加しています。「その他」については、具体的に記載のあった回答の約 8割で新型コロナウイルス感染症に言及されています。



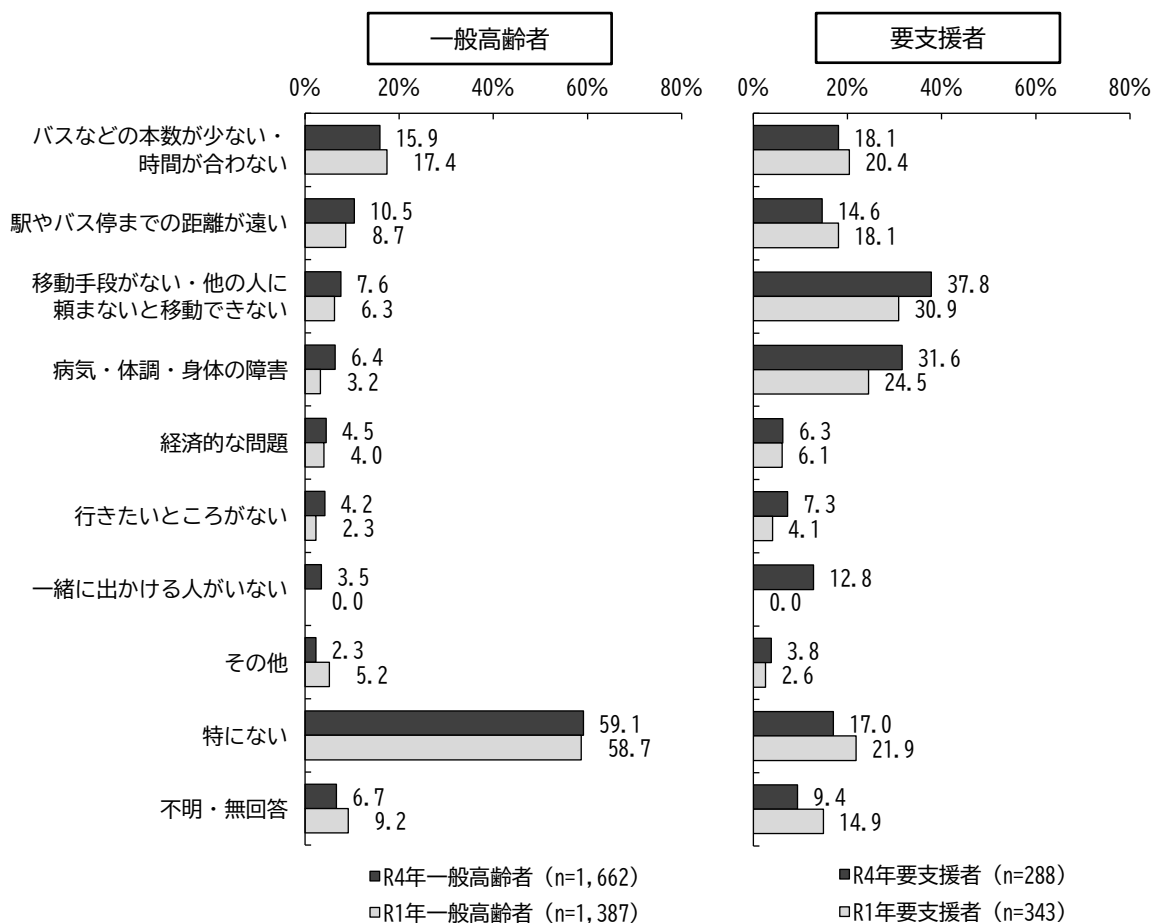
問23 外出の目的は、次のどれですか。【複数回答】

一般高齢者は「買い物」（86.2%）、要支援者は「通院」（81.9%）が最も多くなっています。



問24 現在、外出に際して困っていることはありますか。【複数回答】

「特にない」を除くと、一般高齢者は「バスなどの本数が少ない・時間が合わない」(15.9%)、要支援者は「移動手段がない・他の人に頼まないと移動できない」(37.8%)が最も多くなっています。



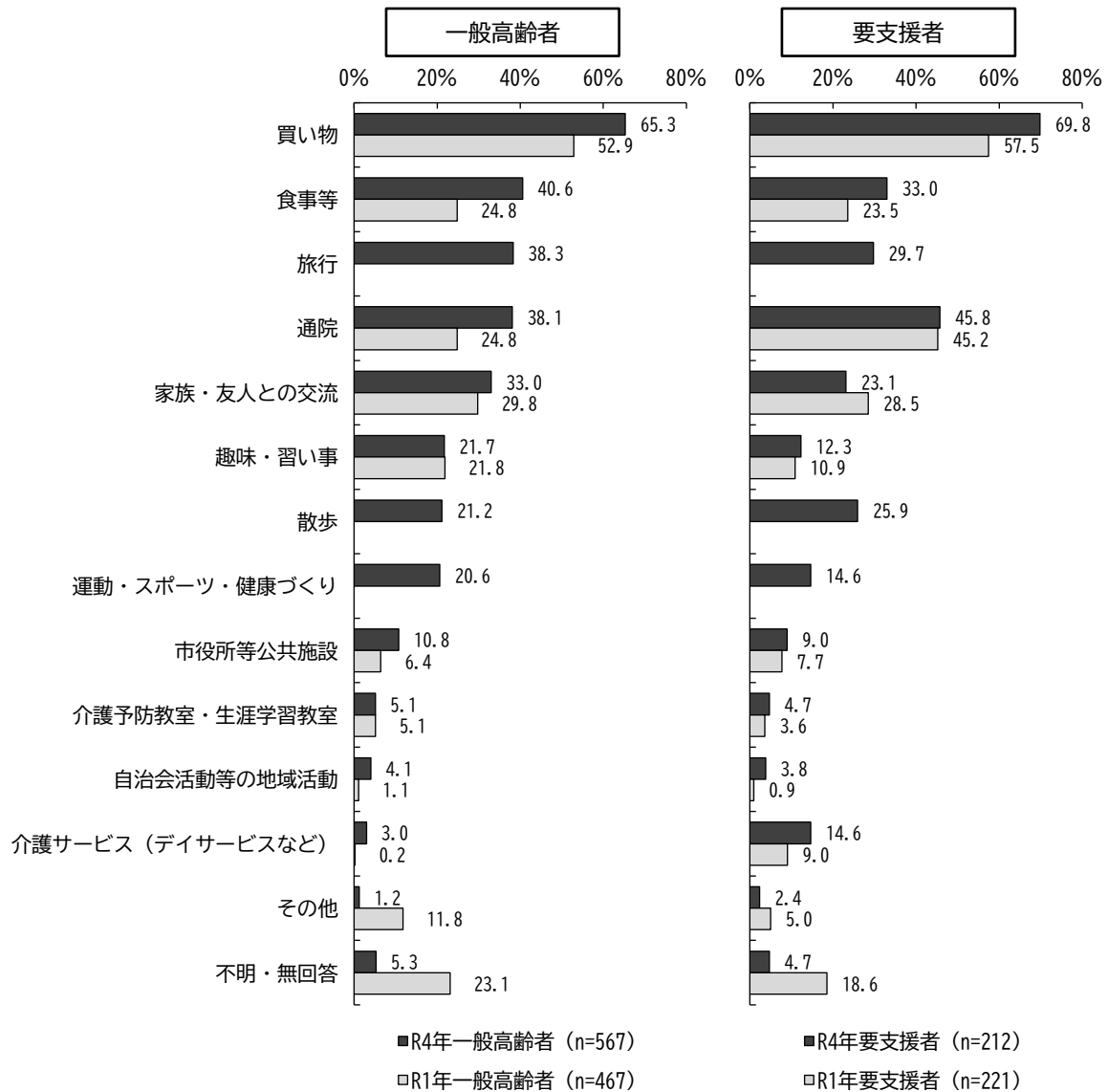
◆年齢別にみた外出に際して困っていること【一般高齢者】

単位：%

年齢	バスなどの本数が少ない・時間が合わない	駅やバス停までの距離が遠い	移動手段がない・他の人に頼まないと移動できない	病気・体調・身体の障害	経済的な問題	行きたいところがない	一緒に出かける人がいない	その他	特にない	不明・無回答
65～69歳 (n=298)	11.7	7.7	1.7	5.0	5.7	2.7	1.7	3.7	72.1	2.3
70～74歳 (n=434)	12.9	6.5	4.1	3.9	5.5	3.2	3.2	2.3	69.8	3.5
75～79歳 (n=399)	17.3	11.3	6.5	5.5	4.8	3.3	3.8	2.0	57.4	8.3
80～84歳 (n=306)	21.6	14.1	13.1	8.2	3.6	5.9	2.9	2.3	46.1	10.8
85～89歳 (n=147)	19.7	17.7	15.6	8.8	1.4	6.1	4.1	2.0	42.9	10.9
90歳以上 (n=53)	11.3	13.2	22.6	22.6	0.0	11.3	15.1	0.0	34.0	11.3

問 25 問 24 でお答えいただいた問題が解決した場合、行きたいと思う場所や活動は何ですか。【複数回答】

一般高齢者、要支援者ともに「買い物」が最も多くなっています。

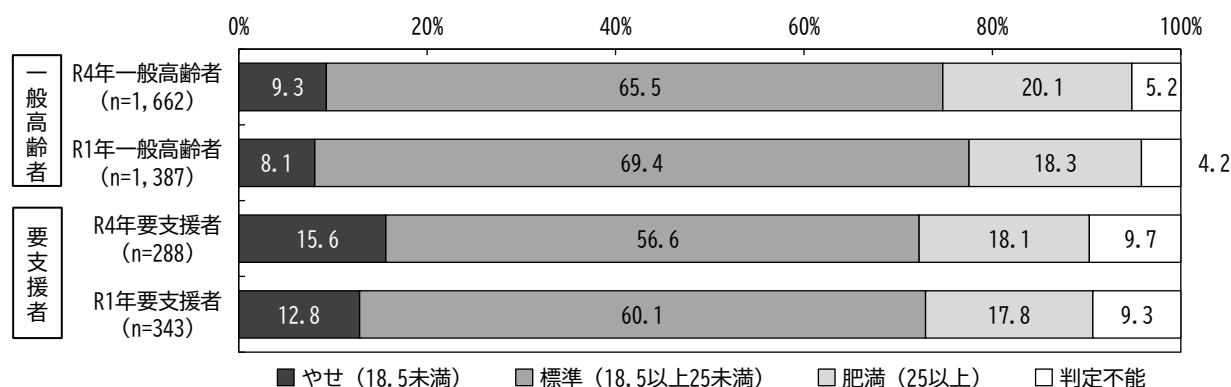


※「旅行」「散歩」「運動・スポーツ・健康づくり」は R4 年調査のみの選択肢。

4 食べることについて

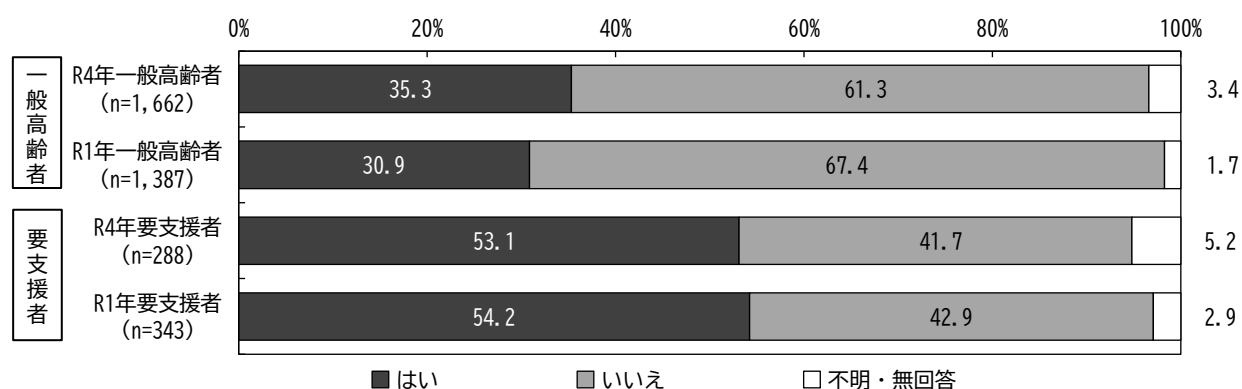
問 26 身長・体重を教えてください。

回答された身長・体重からBMI指数を算出しています。「やせ(18.5未満)」は一般高齢者 9.3%、要支援者 15.6%、「肥満(25以上)」は一般高齢者 20.1%、要支援者 18.1%となっています。



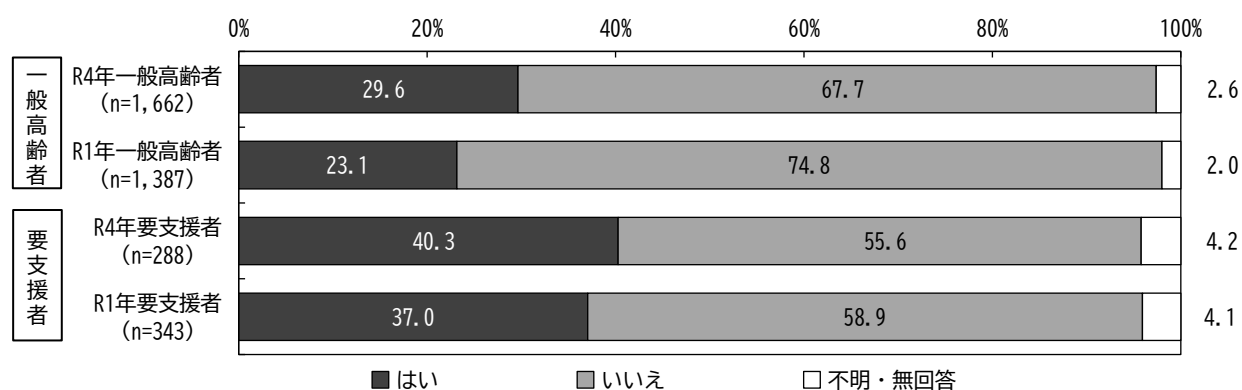
問 27 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。

半年前に比べて固いものが食べにくくなった人は、一般高齢者で 35.3%、要支援者で 53.1%となっています。前回調査と比べると、一般高齢者の「はい」がやや増加しています。



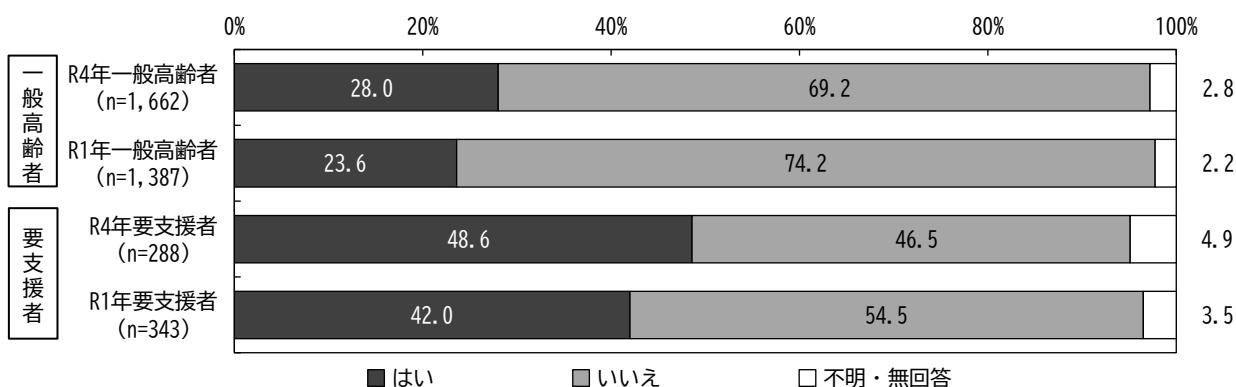
問 28 お茶や汁物等でむせることがありますか。

お茶や汁物等でむせることがある人は、一般高齢者で 29.6%、要支援者で 40.3%となっています。前回調査と比べると、一般高齢者で「はい」がやや増加しています。



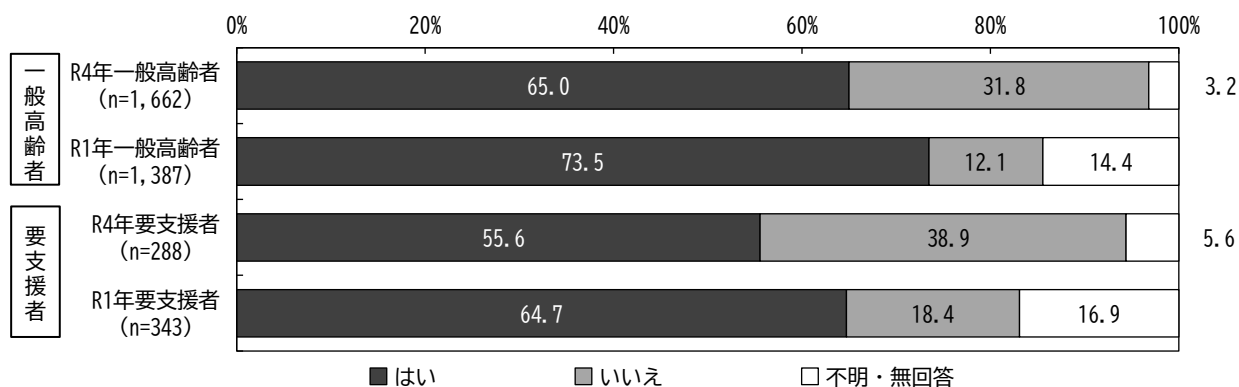
問 29 口の渇きが気になりますか。

口の渇きが気になる人は、一般高齢者で 28.0%、要支援者で 48.6%となっています。



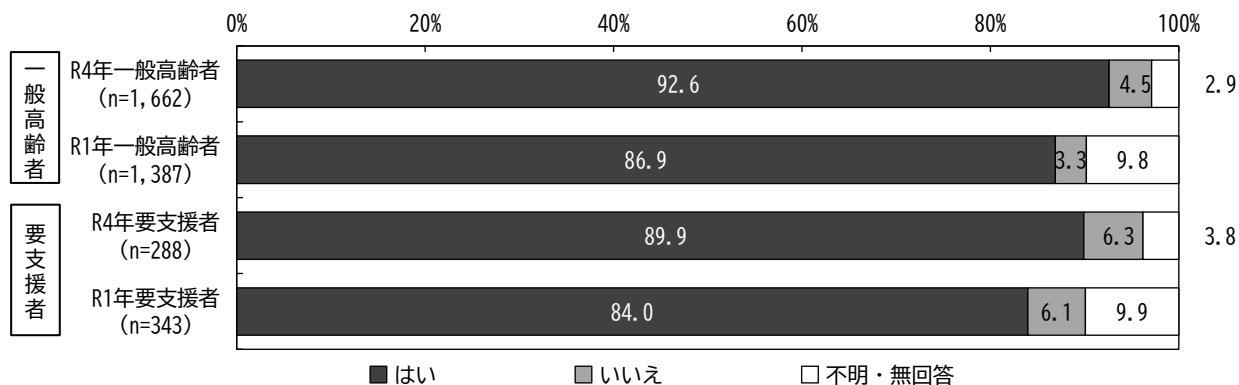
問 30 噛み合わせは良いですか。

噛み合わせが良いという人は、一般高齢者で 65.0%、要支援者で 55.6%となっています。前回調査と比べると、いずれも「はい」がやや減少しています。



問 31 歯磨きを毎日していますか（人にやってもらう場合も含む）。

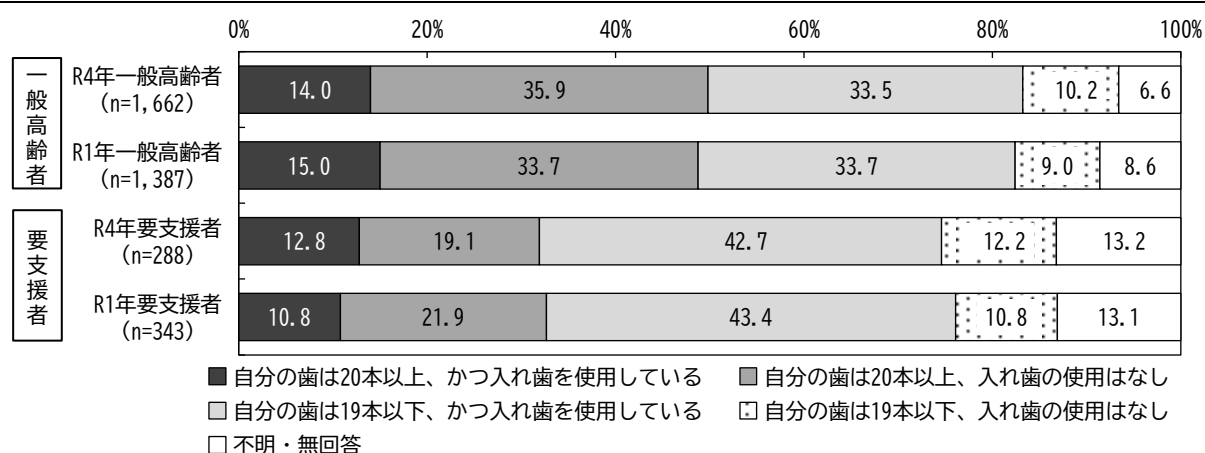
歯磨きを毎日している人は、一般高齢者で 92.6%、要支援者で 89.9%となっています。



問 32 歯の数と入れ歯の使用状況をお教えてください。

一般高齢者は「自分の歯は20本以上、入れ歯の使用はなし」(35.9%)、要支援者は「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を使用している」(42.7%)が最も多くなっています。

年齢別にみると、高齢になるほど入れ歯の使用が増加しています。



◆年齢別にみた歯の数と入れ歯の使用状況【一般高齢者】

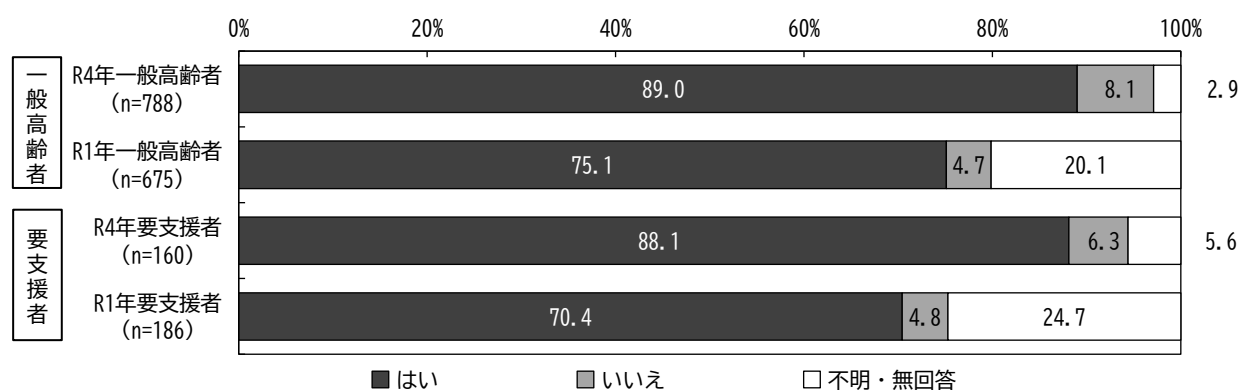
単位：%

年齢	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を使用している	自分の歯は20本以上、入れ歯の使用はなし	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を使用している	自分の歯は19本以下、入れ歯の使用はなし	不明・無回答
65～69歳 (n=298)	12.8	52.0	20.1	10.7	4.4
70～74歳 (n=434)	13.8	41.5	30.0	10.6	4.1
75～79歳 (n=399)	14.5	32.8	37.1	10.8	4.8
80～84歳 (n=306)	16.3	28.1	37.3	8.2	10.1
85～89歳 (n=147)	12.2	17.0	49.7	9.5	11.6
90歳以上 (n=53)	11.3	22.6	47.2	7.5	11.3

【問 32 で「入れ歯を使用している」と回答した人のみ】

問 33 毎日「入れ歯」の手入れをしていますか。

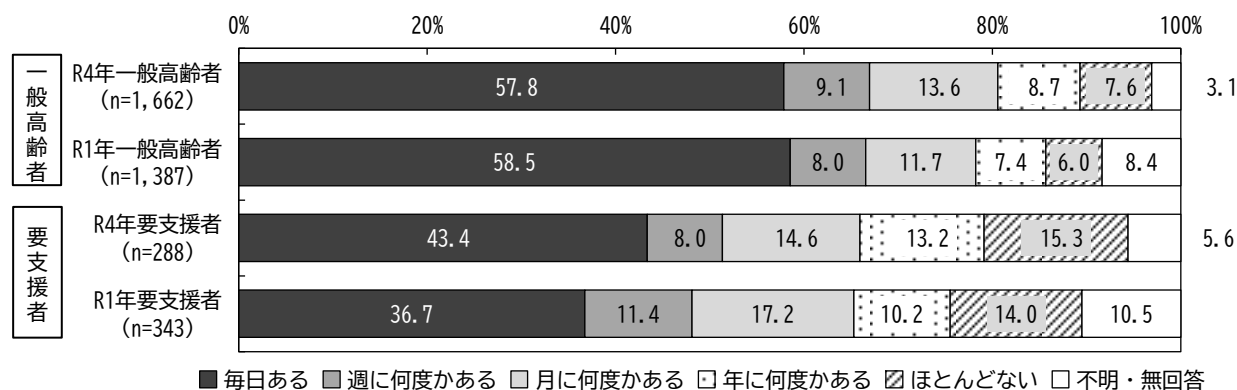
毎日「入れ歯」の手入れをしている人は、一般高齢者で89.0%、要支援者で88.1%となっています。



問 34 どなたかと食事をとにもする機会がありますか。

孤食の傾向のある回答（「ほとんどない」と「年に何度かある」の合計）は、一般高齢者で 16.3%、要支援者で 28.5%となっています。

家族構成別にみると、1人暮らしでは「毎日ある」が少なく、食事をとにもする機会が全体的に少なくなっています。



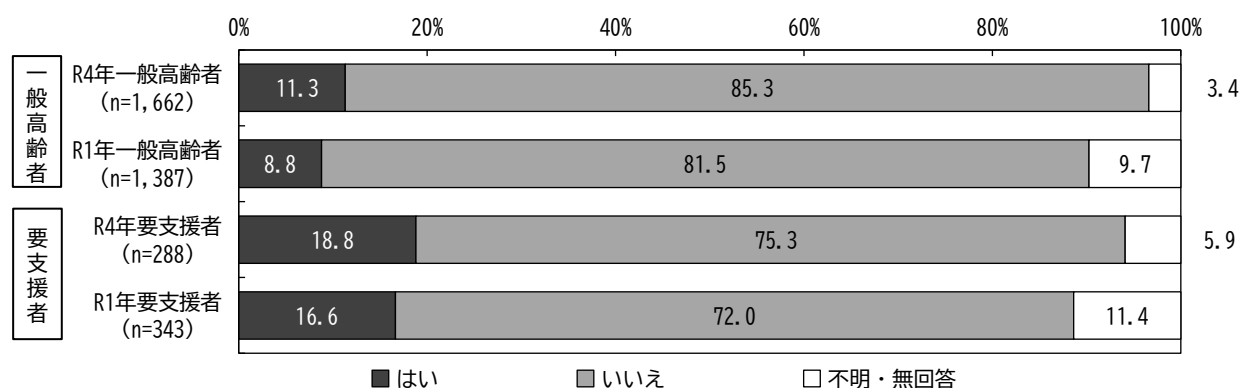
◆家族構成別にみた食事をとにもする機会【一般高齢者】

単位：%

	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	不明・無回答
1人暮らし (n=269)	6.3	23.8	32.3	17.5	17.1	3.0
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上) (n=773)	66.6	5.6	11.3	9.2	4.7	2.7
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下) (n=55)	74.5	3.6	5.5	9.1	7.3	0.0
息子・娘との2世帯 (n=298)	71.1	7.4	8.4	3.4	6.7	3.0
その他 (n=195)	70.8	7.2	6.7	3.1	8.2	4.1

問 35 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。

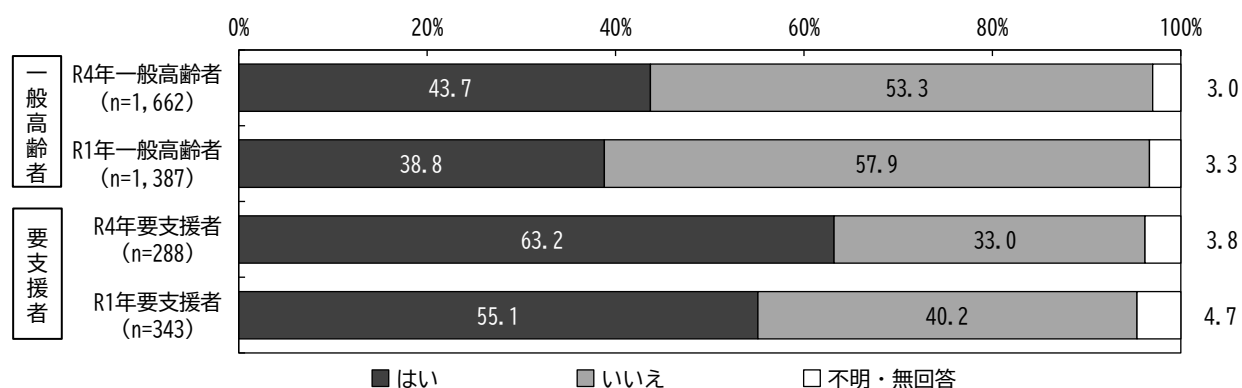
6か月間で2～3kg以上の体重減少があった人は、一般高齢者で 11.3%、要支援者で 18.8%となっています。



5 毎日の生活について

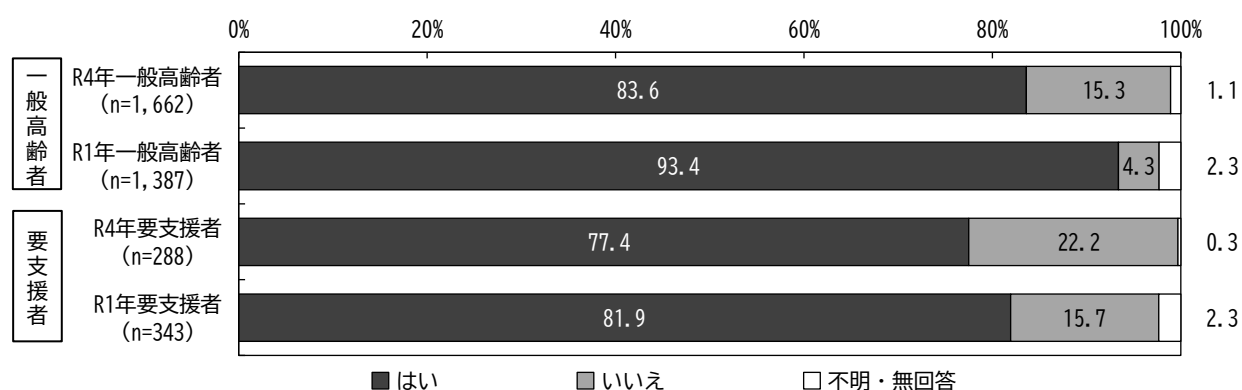
問 36 物忘れが多いと感じますか。

物忘れが多いと感じる人は、一般高齢者で 43.7%、要支援者で 63.2%となっています。前回調査と比べると、いずれも「はい」がやや増加しています。



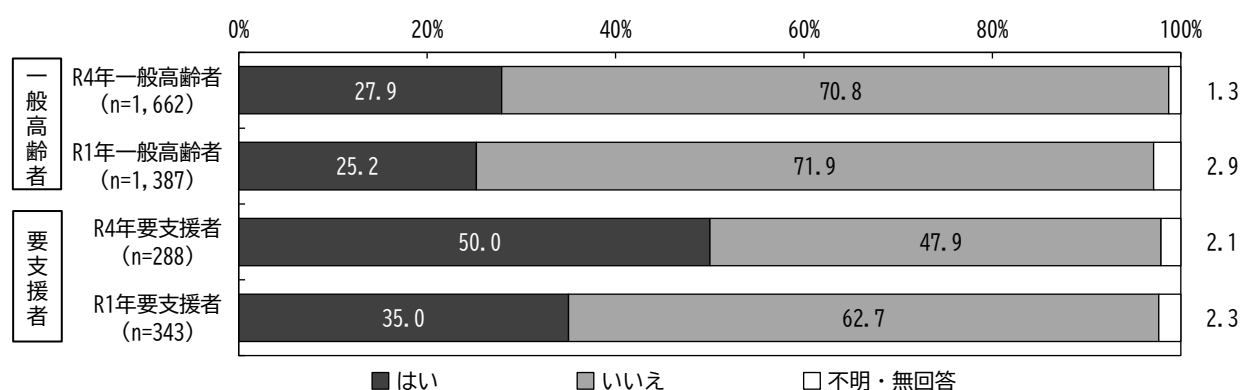
問 37 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。

自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしている人は、一般高齢者で 83.6%、要支援者で 77.4%となっています。前回調査と比べると、一般高齢者で「いいえ」が増加しています。



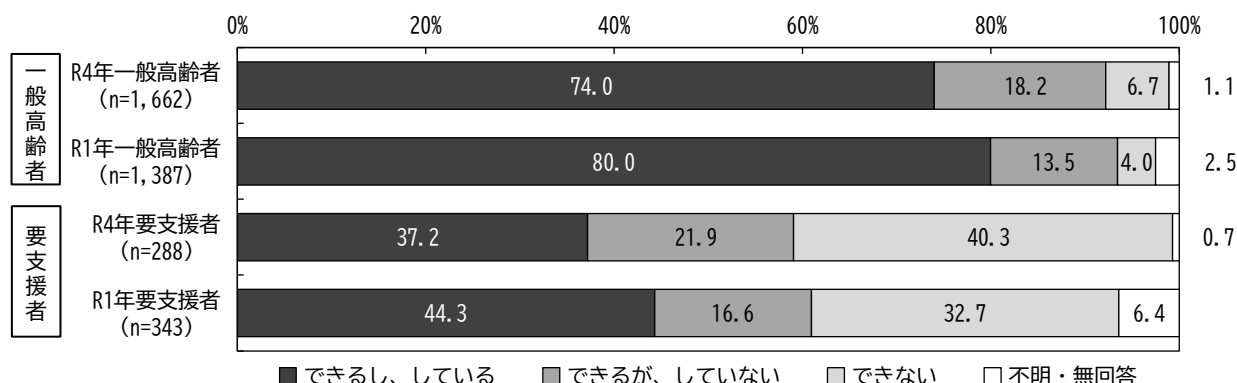
問 38 今日が何月何日かわからない時がありますか。

今日が何月何日かわからない時がある人は、一般高齢者で 27.9%、要支援者で 50.0%となっています。前回調査と比べると、要支援者で「はい」が増加しています。



問 39 バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可)

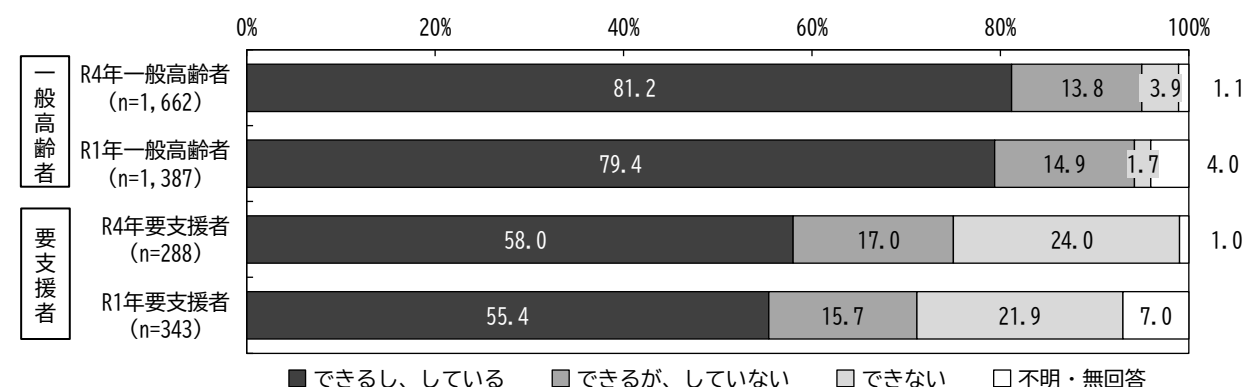
「できない」は一般高齢者で6.7%、要支援者で40.3%となっています。前回調査と比べると、いずれも「できるし、している」がやや減少しています。



問 40 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。

「できない」は一般高齢者で3.9%、要支援者で24.0%となっています。

性別でみると、男性は女性と比べて「できるし、している」が少なく、「できるが、していない」が多くなっています。



◆性別にみた食品・日用品の買い物【一般高齢者】

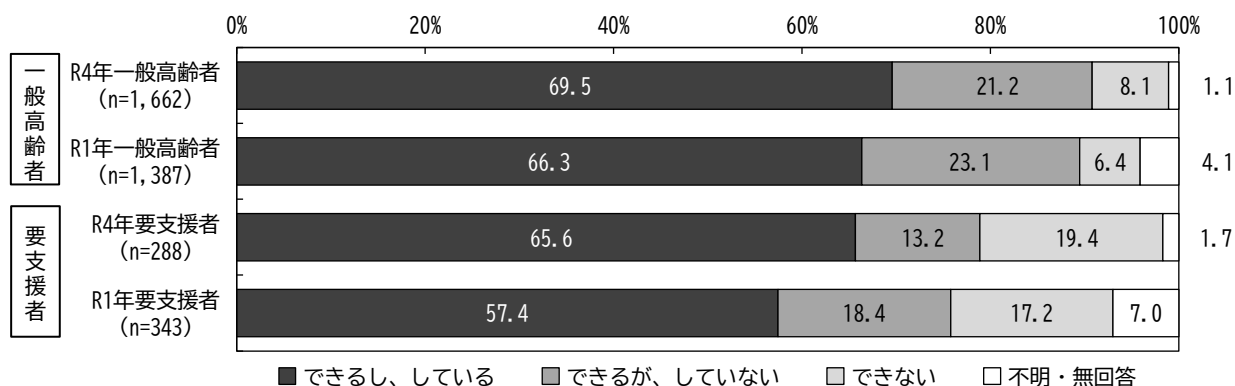
単位：%

	できるし、している	できるが、していない	できない	不明・無回答
男性 (n=741)	73.0	22.1	4.0	0.8
女性 (n=894)	89.1	6.3	3.6	1.0

問 41 自分で食事の用意をしていますか。

「できない」は一般高齢者で8.1%、要支援者で19.4%となっています。

性別でみると、男性は女性と比べて「できるし、している」が少なく、「できるが、していない」「できない」が多くなっています。



◆性別にみた食事の用意【一般高齢者】

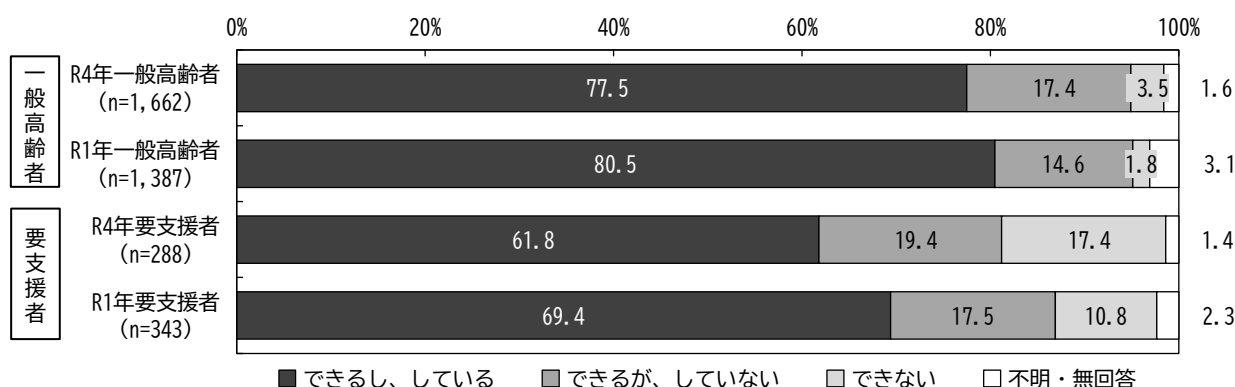
単位：%

	できるし、している	できるが、していない	できない	不明・無回答
男性 (n=741)	42.8	40.4	15.7	1.2
女性 (n=894)	92.4	5.1	1.8	0.7

問 42 自分で請求書の支払いをしていますか。

「できない」は一般高齢者で3.5%、要支援者で17.4%となっています。前回調査と比べると、要支援者で「できない」がやや増加しています。

性別でみると、男性は女性と比べて「できるし、している」が少なく、「できるが、していない」が多くなっています。



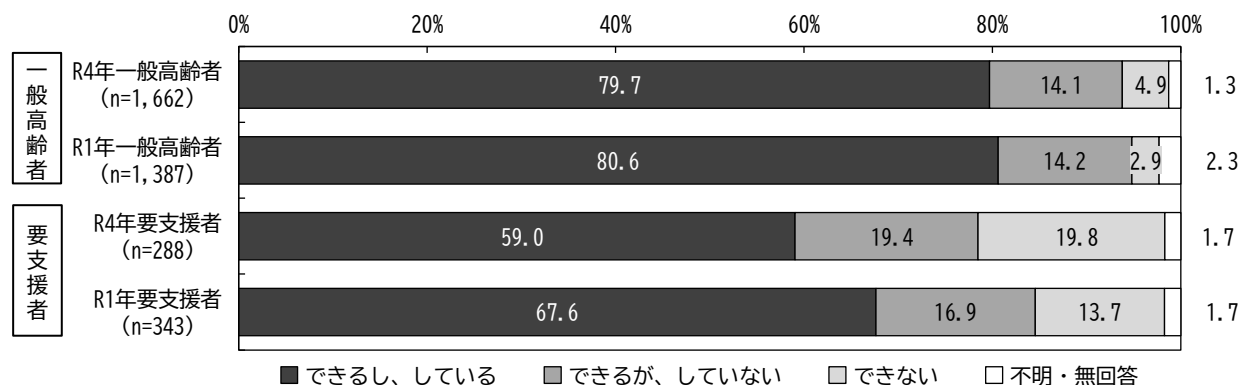
◆性別にみた請求書の支払い【一般高齢者】

単位：%

	できるし、している	できるが、していない	できない	不明・無回答
男性 (n=741)	63.3	30.2	5.3	1.2
女性 (n=894)	90.0	6.7	1.9	1.3

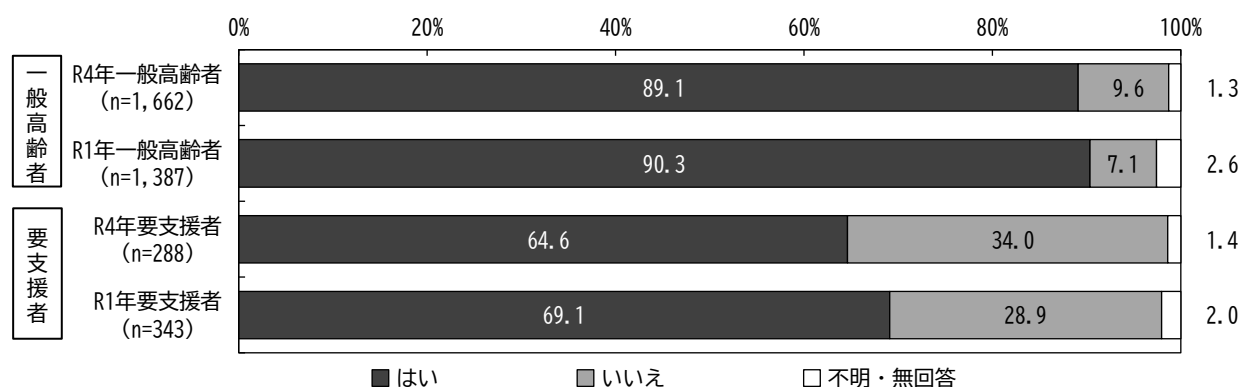
問 43 自分で預貯金の出し入れをしていますか。

「できない」は一般高齢者で4.9%、要支援者で19.8%となっています。前回調査と比べると、要支援者で「できない」がやや増加しています。



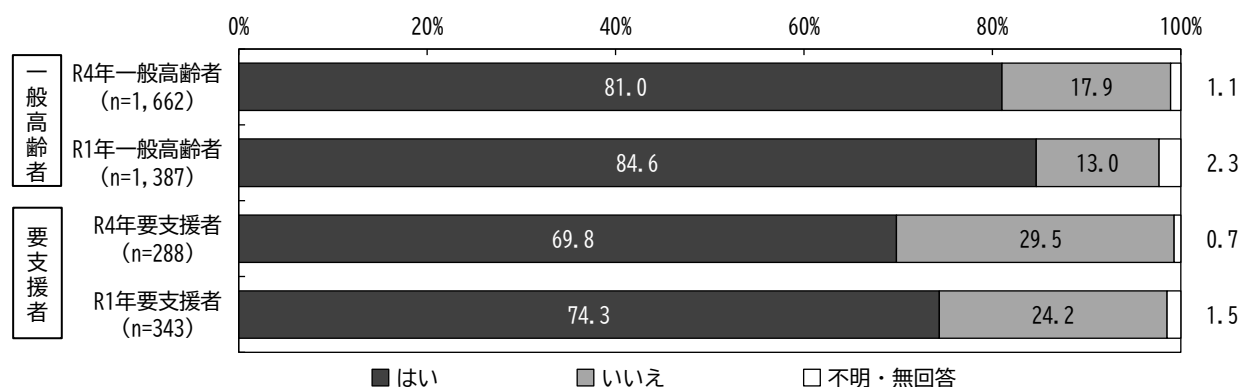
問 44 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。

年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けない人は、一般高齢者で9.6%、要支援者で34.0%となっています。



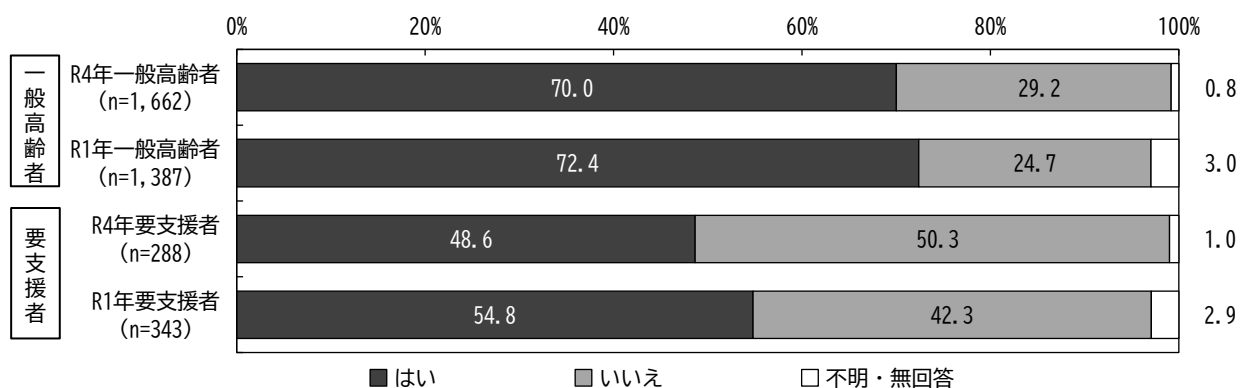
問 45 新聞を読んでいますか。

新聞を読んでいない人は、一般高齢者で17.9%、要支援者で29.5%となっており、いずれも前回調査と比べてやや増加しています。



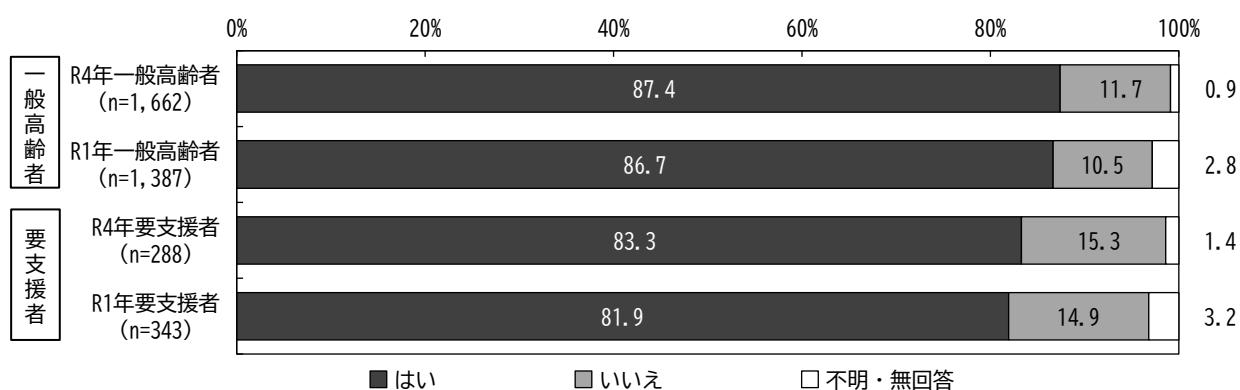
問 46 本や雑誌を読んでいますか。

本や雑誌を読んでいない人は、一般高齢者で 29.2%、要支援者で 50.3%となっています。



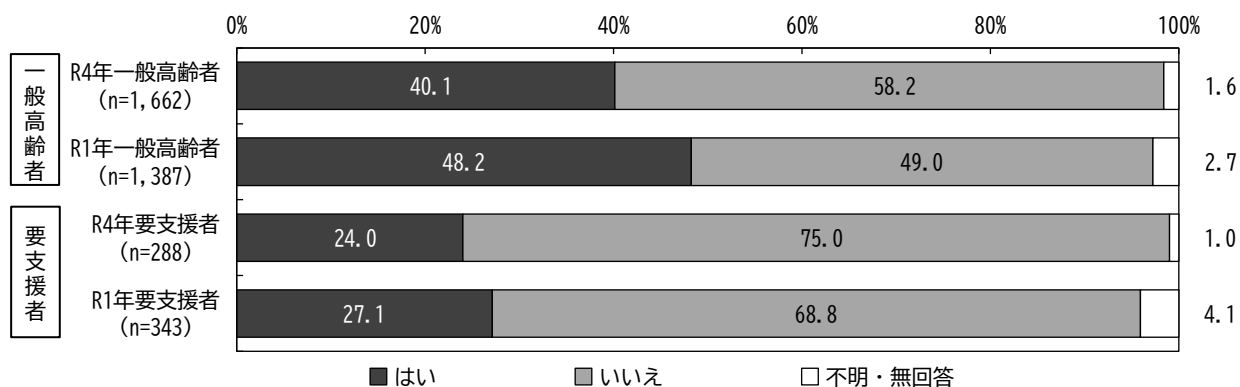
問 47 健康についての記事や番組に関心がありますか。

健康についての記事や番組に関心がない人は、一般高齢者で 11.7%、要支援者で 15.3%となっています。



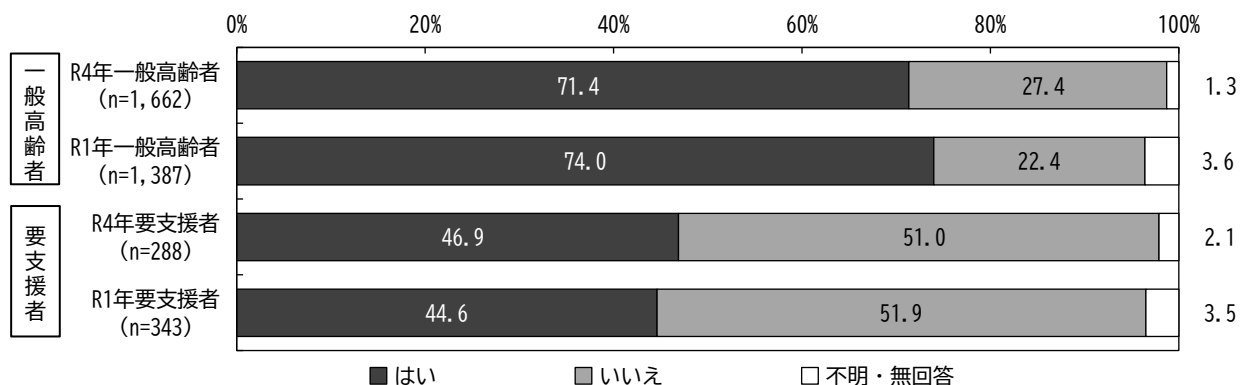
問 48 友人の家を訪ねていますか。

友人の家を訪ねていない人は、一般高齢者で 58.2%、要支援者で 75.0%となっています。前回調査と比べると、一般高齢者では「いいえ」がやや増加しています。



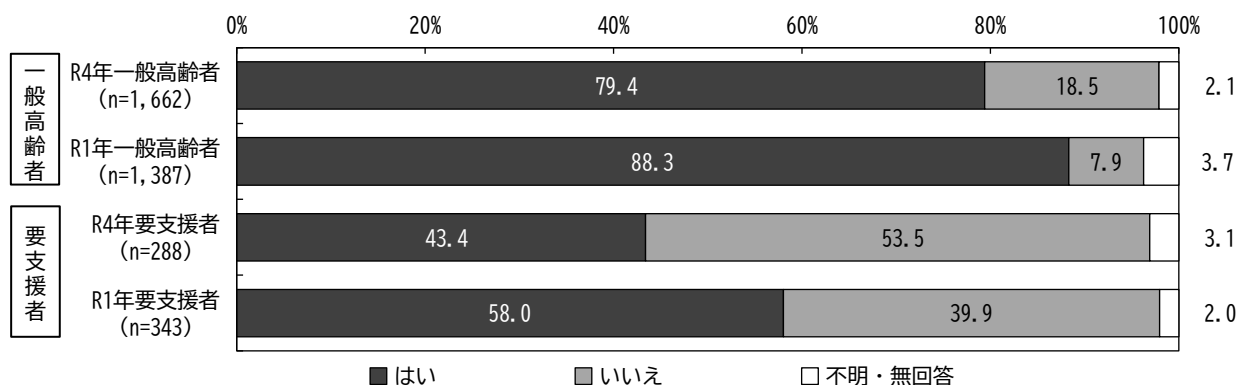
問 49 家族や友人の相談にのっていますか。

家族や友人の相談にのっていない人は、一般高齢者で 27.4%、要支援者で 51.0%となっています。



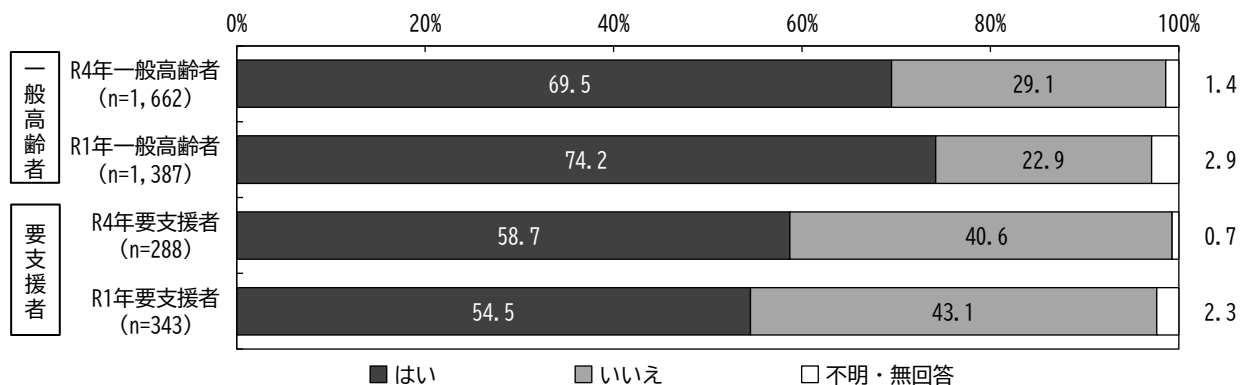
問 50 病人を見舞うことができますか。

病人を見舞うことができない人は、一般高齢者で 18.5%、要支援者で 53.5%となっており、いずれも前回調査より増加しています。



問 51 若い人に自分から話しかけることがありますか。

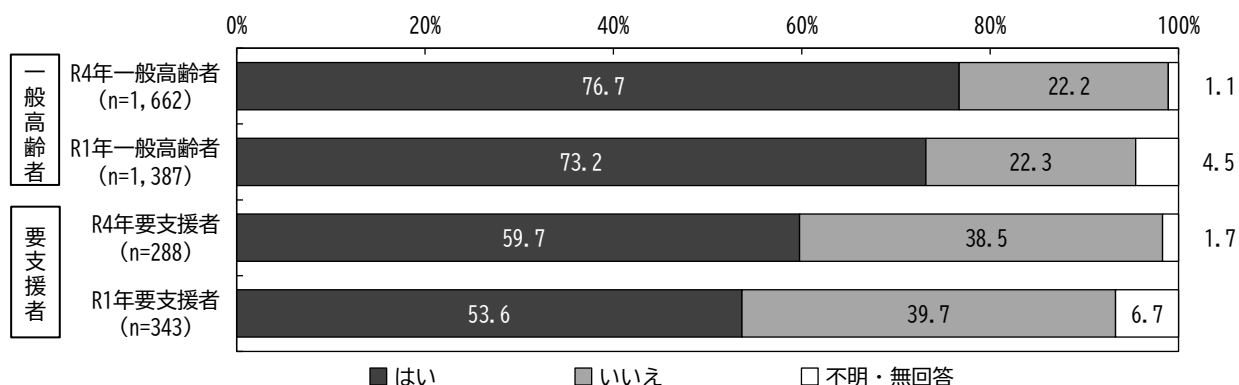
若い人に自分から話しかけることがない人は、一般高齢者で 29.1%、要支援者で 40.6%となっています。



問 52 趣味はありますか。

趣味のない人は一般高齢者で 22.2%、要支援者で 38.5%となっています。

年齢別にみると、高齢になるほど「はい」が減少しています。



◆年齢別にみた趣味の有無【一般高齢者】

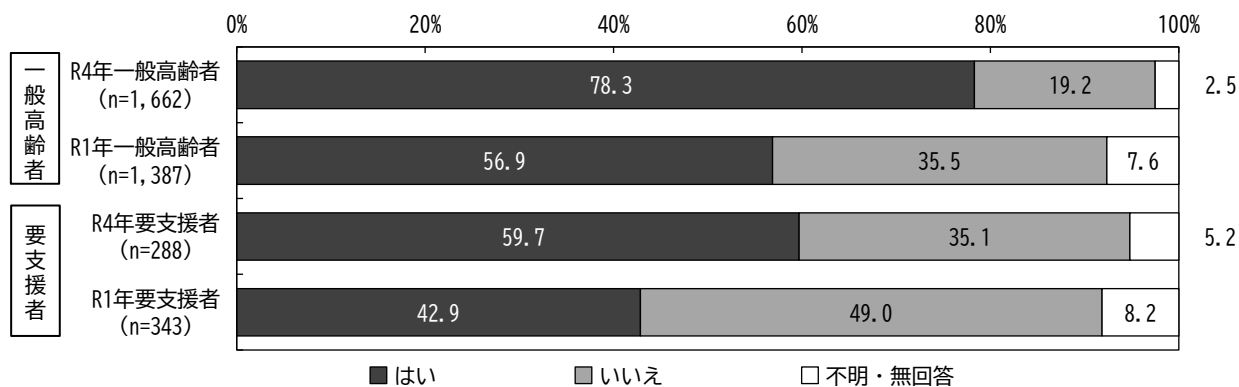
単位：%

年齢	はい (%)	いいえ (%)	不明・無回答 (%)
65～69歳 (n=298)	80.5	19.1	0.3
70～74歳 (n=434)	80.0	19.6	0.5
75～79歳 (n=399)	77.9	20.3	1.8
80～84歳 (n=306)	71.6	27.1	1.3
85～89歳 (n=147)	73.5	25.9	0.7
90歳以上 (n=53)	64.2	35.8	0.0

問 53 生きがいはありますか。

生きがいのない人は、一般高齢者で 19.2%、要支援者で 35.1%となっており、いずれも前回調査より減少しています。

年齢別にみると、高齢になるほど「はい」がやや減少しています。



◆年齢別にみた生きがいの有無【一般高齢者】

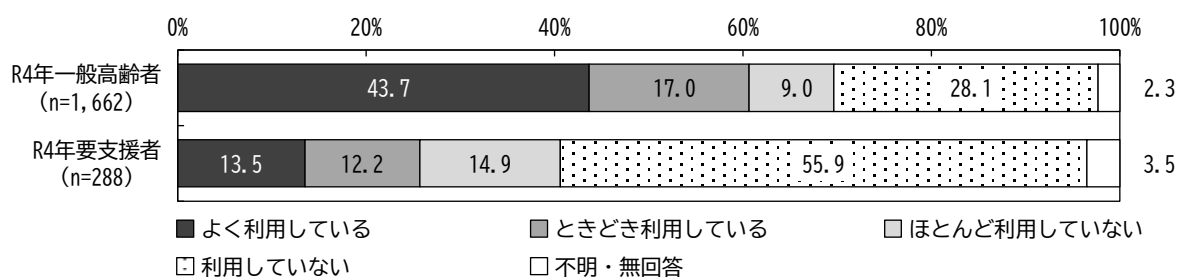
単位：％

	はい	いいえ	不明・無回答
65～69歳 (n=298)	81.2	17.4	1.3
70～74歳 (n=434)	80.9	17.5	1.6
75～79歳 (n=399)	76.7	21.1	2.3
80～84歳 (n=306)	77.1	18.6	4.2
85～89歳 (n=147)	74.8	22.4	2.7
90歳以上 (n=53)	75.5	22.6	1.9

問 54 パソコン、スマートフォンやタブレット端末等の情報通信機器を利用していますか。

利用しているという回答（「よく利用している」と「ときどき利用している」の合計）は、一般高齢者で 60.7%、要支援者で 25.7%となっています。

年齢別にみると、高齢になるほど「よく利用している」が減少し「利用していない」が増加しています。



◆年齢別にみた情報通信機器の利用【一般高齢者】

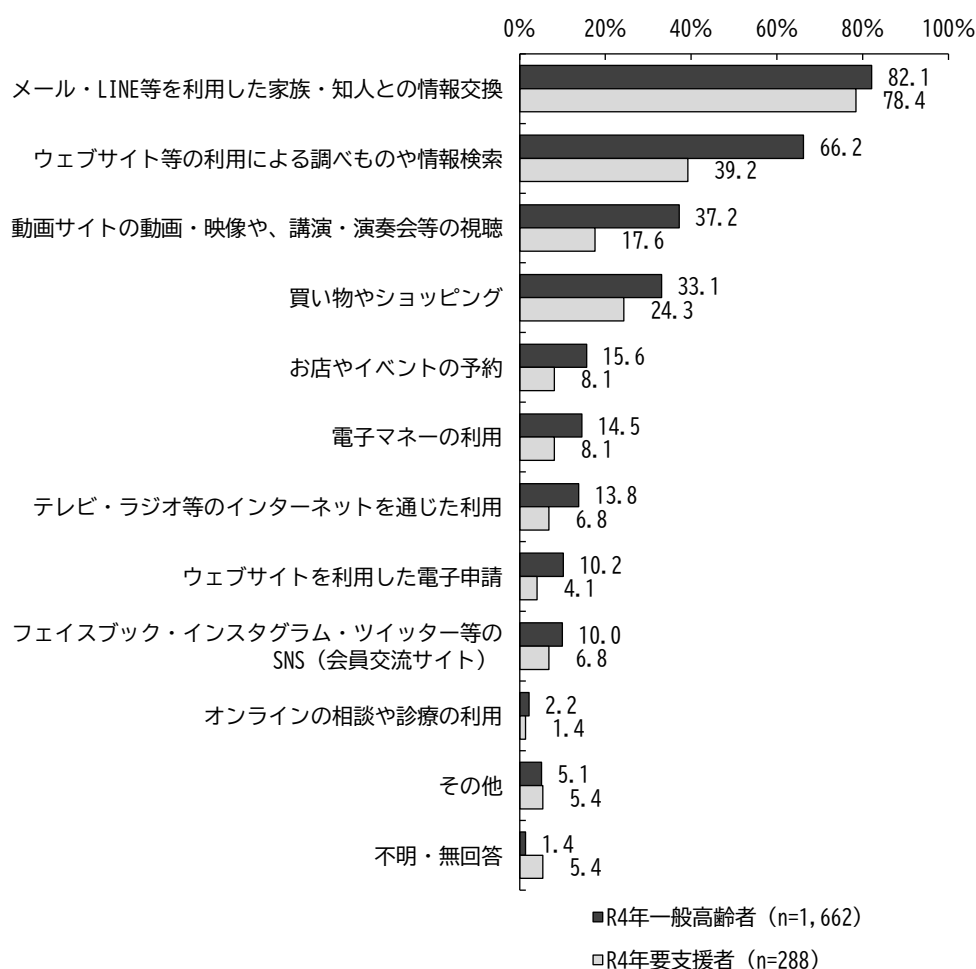
単位：％

	よく利用している	ときどき利用している	ほとんど利用していない	利用していない	不明・無回答
65～69歳 (n=298)	71.1	16.4	2.3	9.7	0.3
70～74歳 (n=434)	51.6	22.6	9.0	15.9	0.9
75～79歳 (n=399)	43.9	16.3	9.3	28.1	2.5
80～84歳 (n=306)	25.8	16.3	12.1	43.1	2.6
85～89歳 (n=147)	15.6	9.5	12.9	55.1	6.8
90歳以上 (n=53)	5.7	5.7	15.1	73.6	0.0

【問 54 で「よく利用している」「ときどき利用している」と回答した人のみ】

問 55 パソコン、スマートフォンやタブレット端末等の情報通信機器を利用している目的は何ですか。【複数回答】

「メール・LINE 等を利用した家族・知人との情報交換」は一般高齢者 82.1%、要支援者 78.4%で、いずれも最も多くなっています。これ以外の上位の項目（「ウェブサイト等の利用による調べものや情報検索」「動画サイトの動画・映像や、講演・演奏会等の視聴」「買い物やショッピング」）については、一般高齢者と要支援者の回答の差が大きくなっています。



◆年齢別にみた情報通信機器の利用目的【一般高齢者】

年齢別にみると、ほとんどの項目で高齢になるほど利用が少なくなっています。また、「ウェブサイト等の利用による調べものや情報検索」は70歳代の後半でも半数を超えており、今後情報通信機器の利用に慣れた世代の高齢化に伴い、さらに利用の増加が見込まれます。

単位：％

	メール・LINE等を利用した家族・知人との情報交換	ウェブサイト等の利用による調べものや情報検索	動画サイトの動画・映像や、講演・演奏会等の視聴	買い物やショッピング	お店やイベントの予約	電子マネーの利用	テレビ・ラジオ等のインターネットを通じた利用
65～69歳 (n=298)	87.4	79.3	47.1	46.0	24.5	23.4	17.6
70～74歳 (n=434)	84.2	70.2	39.4	34.5	17.1	16.8	14.6
75～79歳 (n=399)	82.9	64.6	32.9	24.2	10.0	7.9	13.3
80～84歳 (n=306)	72.1	46.5	27.1	24.8	7.0	7.0	7.8
85～89歳 (n=147)	67.6	32.4	10.8	13.5	5.4	2.7	5.4
90歳以上 (n=53)	66.7	16.7	33.3	16.7	0.0	0.0	16.7

	ウェブサイトを利用した電子申請	フェイスブック・インスタグラム・ツイッター等のSNS（会員交流サイト）	オンラインの相談や診療の利用	その他	不明・無回答
65～69歳 (n=298)	17.6	16.1	4.6	5.0	0.0
70～74歳 (n=434)	11.2	9.3	1.9	3.1	0.9
75～79歳 (n=399)	7.9	8.3	1.3	4.6	0.4
80～84歳 (n=306)	0.8	5.4	0.0	10.9	3.1
85～89歳 (n=147)	0.0	0.0	2.7	5.4	10.8
90歳以上 (n=53)	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7

6 地域での活動について

問 56 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

週に1回以上の回答が最も多いのは、一般高齢者では「⑧収入のある仕事」(22.6%)、要支援者では「⑤介護予防のための通いの場(運動教室・交流サロンなど)」(17.7%)となっています。前回調査と比べると、要支援者の「⑤介護予防のための通いの場」で、週1回以上の回答が増加しています。

◆一般高齢者

単位：%

一般高齢者		週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	不明・無回答
①ボランティアのグループ	R4年一般高齢者 (n=1,662)	0.7	1.6	2.0	4.5	6.1	78.0	7.1
	R1年一般高齢者 (n=1,387)	1.0	1.2	1.5	4.1	3.5	55.4	33.2
②スポーツ関係のグループやクラブ	R4年一般高齢者 (n=1,662)	3.6	6.7	6.2	4.1	2.8	69.2	7.4
	R1年一般高齢者 (n=1,387)	3.5	8.1	5.4	4.3	2.4	46.4	29.9
③趣味関係のグループ	R4年一般高齢者 (n=1,662)	1.9	4.4	5.3	10.3	5.2	66.1	6.9
	R1年一般高齢者 (n=1,387)	1.6	5.2	6.1	10.9	4.9	43.5	27.8
④学習・教養サークル	R4年一般高齢者 (n=1,662)	0.2	0.9	1.8	2.7	3.1	83.3	7.9
	R1年一般高齢者 (n=1,387)	0.6	0.4	2.0	3.0	3.6	55.6	34.8
⑤介護予防のための通いの場(運動教室・交流サロンなど)	R4年一般高齢者 (n=1,662)	1.0	2.1	2.8	1.4	1.2	84.2	7.2
	R1年一般高齢者 (n=1,387)	0.9	1.4	1.3	1.9	2.0	58.2	34.3
⑥老人クラブ	R4年一般高齢者 (n=1,662)	0.2	0.7	0.3	1.1	2.0	88.3	7.3
	R1年一般高齢者 (n=1,387)	0.6	0.7	0.1	1.1	1.9	61.4	34.2
⑦町内会・自治会	R4年一般高齢者 (n=1,662)	0.3	0.1	0.5	5.2	19.2	67.9	6.8
	R1年一般高齢者 (n=1,387)	0.4	0.3	0.6	5.7	16.7	44.0	32.4
⑧収入のある仕事	R4年一般高齢者 (n=1,662)	14.6	6.6	1.4	1.0	1.4	68.2	6.7
	R1年一般高齢者 (n=1,387)	10.5	6.6	1.2	0.9	1.1	48.2	31.6

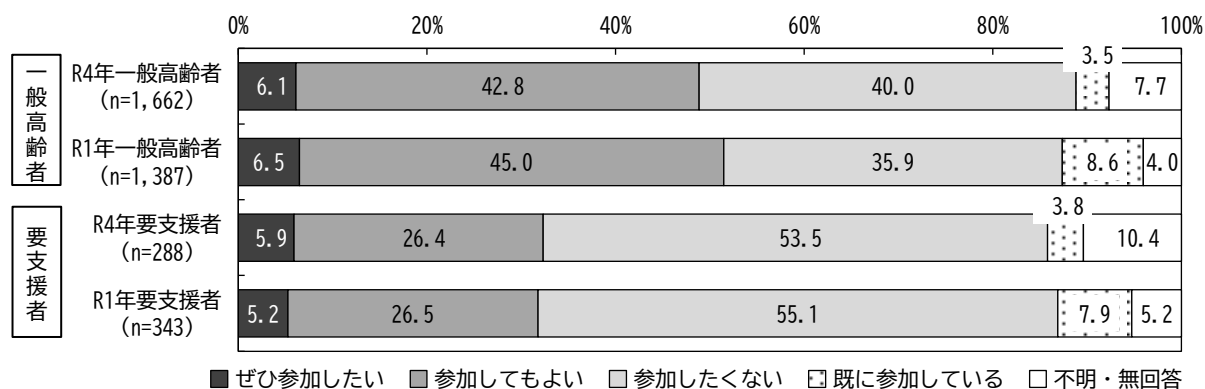
◆要支援者

単位：%

要支援者		週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	不明・無回答
①ボランティアのグループ	R4年要支援者 (n=288)	0.0	1.0	0.7	2.8	2.4	84.4	8.7
	R1年要支援者 (n=343)	0.0	0.6	0.3	1.2	1.7	54.2	42.0
②スポーツ関係のグループやクラブ	R4年要支援者 (n=288)	1.0	2.4	3.1	1.7	0.3	79.5	11.8
	R1年要支援者 (n=343)	1.2	3.5	0.9	1.2	1.5	52.5	39.4
③趣味関係のグループ	R4年要支援者 (n=288)	0.7	2.1	4.2	4.9	2.1	75.7	10.4
	R1年要支援者 (n=343)	0.3	1.7	3.5	3.8	1.7	49.6	39.4
④学習・教養サークル	R4年要支援者 (n=288)	0.0	0.7	1.0	2.1	1.4	82.6	12.2
	R1年要支援者 (n=343)	0.0	0.6	1.7	1.5	0.6	53.6	42.0
⑤介護予防のための通いの場(運動教室・交流サロンなど)	R4年要支援者 (n=288)	1.4	8.0	8.3	1.7	1.4	69.1	10.1
	R1年要支援者 (n=343)	0.9	3.8	3.5	1.5	1.5	49.6	39.4
⑥老人クラブ	R4年要支援者 (n=288)	0.0	0.7	0.0	2.4	2.1	84.4	10.4
	R1年要支援者 (n=343)	0.0	1.2	0.0	2.9	4.4	52.8	38.8
⑦町内会・自治会	R4年要支援者 (n=288)	0.0	0.0	0.0	0.7	7.6	81.9	9.7
	R1年要支援者 (n=343)	0.3	0.3	0.3	1.2	5.5	50.4	42.0
⑧収入のある仕事	R4年要支援者 (n=288)	1.0	0.3	0.0	0.3	0.0	88.2	10.1
	R1年要支援者 (n=343)	0.9	1.5	0.0	0.0	0.0	54.8	42.9

問 57 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。

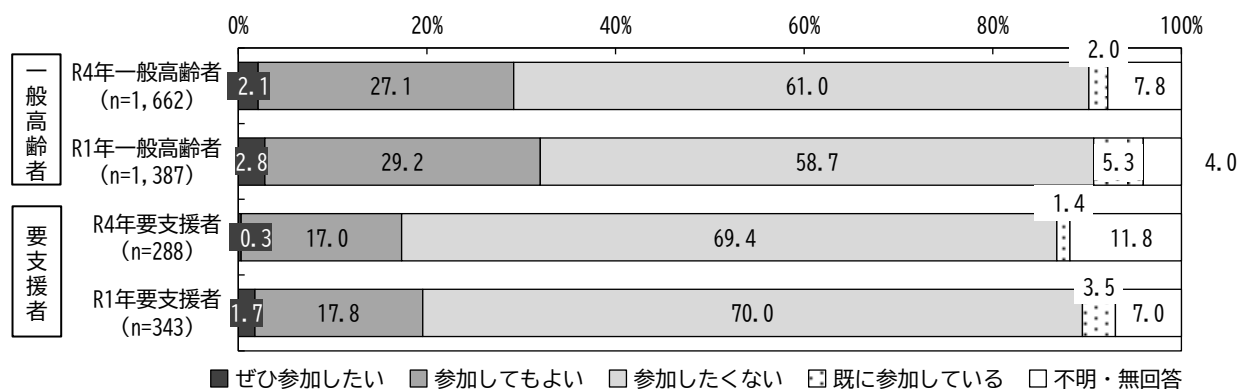
今後の参加に前向きな回答（「ぜひ参加したい」と「参加してもよい」の合計）は、一般高齢者で48.9%、要支援者で32.3%となっています。前回調査と比べると、「既に参加している」がいずれも減少しています。



■ぜひ参加したい □参加してもよい □参加したくない □既に参加している □不明・無回答

問 58 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。

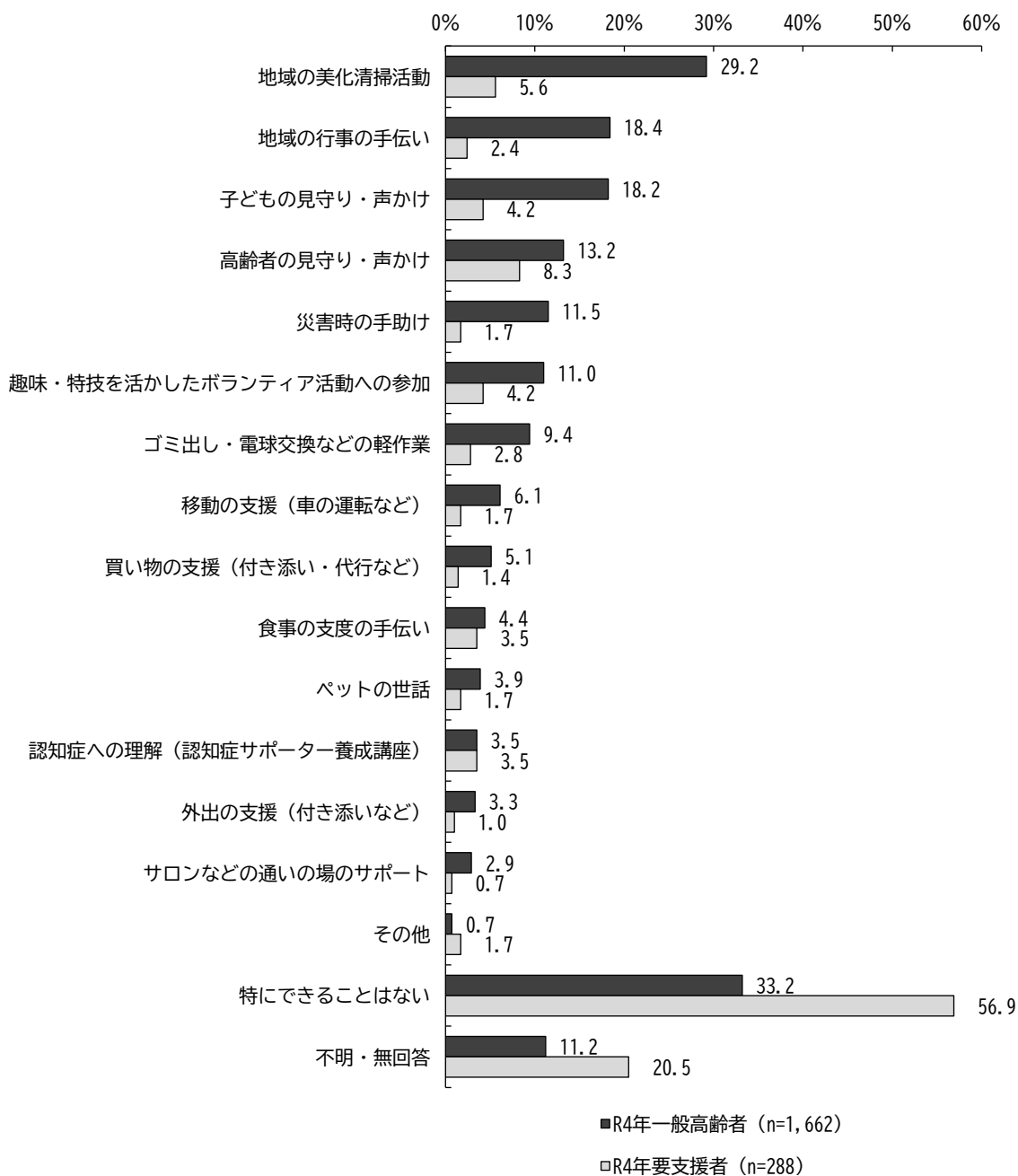
企画・運営としての今後の参加に前向きな回答（「ぜひ参加したい」と「参加してもよい」の合計）は、一般高齢者で 29.2%、要支援者で 17.3%となっています。前回調査と比べると、「既に参加している」がいずれも減少しています。



問 59 あなたは地域でどんな支援やたすけあいの活動ができると思いますか。【複数回答】

「特にできることはない」を除くと、一般高齢者では「地域の美化清掃活動」（29.2%）が最も多く、次いで「地域の行事の手伝い」（18.4%）、「子どもの見守り・声かけ」（18.2%）が多くなっています。要支援者では「高齢者の見守り・声かけ」（8.3%）が最も多くなっています。

圏域別にみると、「地域の美化清掃活動」は南部でやや多く、「地域の行事の手伝い」は北部でやや多くなっています。「子どもの見守り・声かけ」は中部でやや多くなっています。



◆圏域別にみただけだと思う支援やたすけあいの活動【一般高齢者】

単位：％

	地域の美化清掃活動	地域の行事の手伝い	子どもの見守り・声かけ	高齢者の見守り・声かけ	災害時の手助け	趣味・特技を活かしたボランティア活動への参加	ゴミ出し・電球交換などの軽作業	移動の支援（車の運転など）	買い物の支援（付き添い・代行など）
北部（n=305）	26.9	23.3	21.3	16.1	10.8	10.5	9.8	7.9	7.2
東部（n=232）	28.9	18.1	15.9	11.6	11.6	6.9	9.9	4.7	3.4
中部（n=252）	29.8	18.3	23.4	15.1	13.9	11.1	6.7	3.6	3.2
西部（n=330）	26.4	16.4	17.9	13.3	12.4	15.2	10.6	7.9	5.5
南部（n=500）	33.0	17.2	15.8	11.8	10.4	11.0	9.4	6.0	5.6

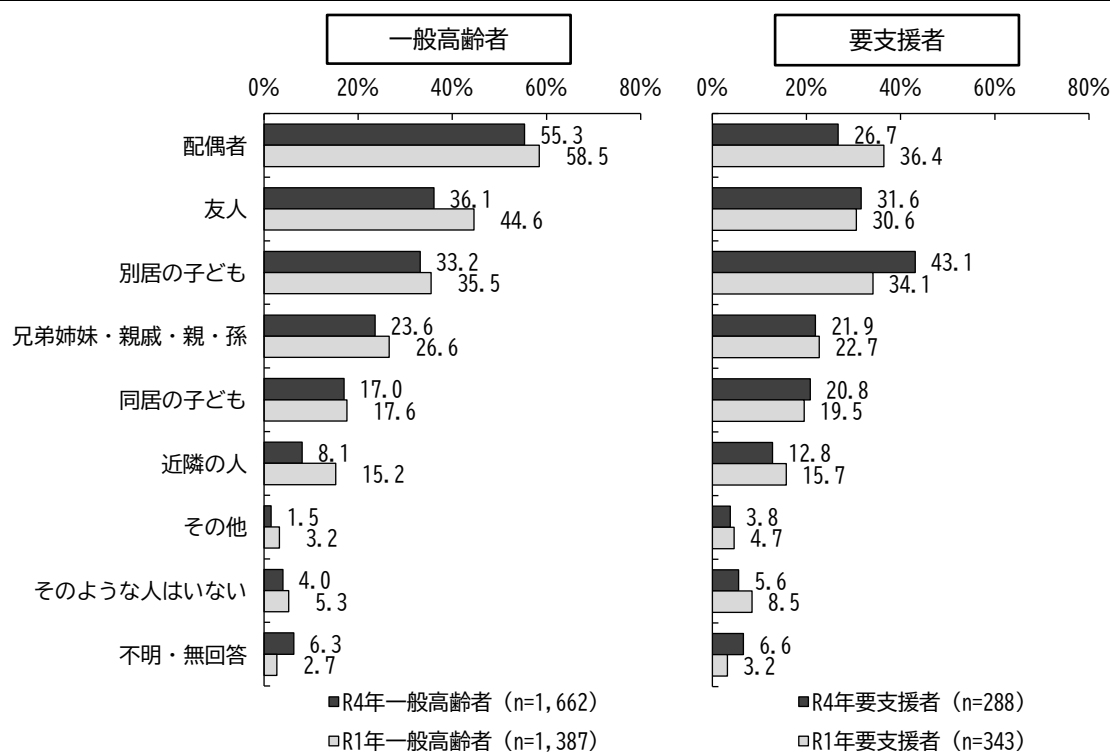
	食事の支度の手伝い	ペットの世話	認知症への理解（認知症サポーター養成講座）	外出の支援（付き添いなど）	サロンなどの通いの場のサポート	その他	特にできることはない	不明・無回答
北部（n=305）	3.6	4.3	5.6	3.0	5.9	0.3	32.5	11.1
東部（n=232）	3.4	3.9	2.2	1.3	1.3	1.7	37.1	10.3
中部（n=252）	4.4	2.8	2.4	1.6	1.6	0.4	34.9	8.3
西部（n=330）	5.5	3.9	3.9	3.6	3.9	0.9	32.4	10.9
南部（n=500）	4.6	4.0	3.6	5.4	2.0	0.6	31.0	11.8

7 あなたとまわりの人の「たすけあい」について

問 60 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人は誰ですか。【複数回答】

一般高齢者では「配偶者」（55.3%）、要支援者では「別居の子ども」（43.1%）が最も多くなっています。前回調査と比べると、一般高齢者で「近隣の人」「友人」がやや減少しています。

家族構成別にみると、1人暮らしでは「別居の子ども」「友人」が多く、「そのような人はいない」もやや多くなっています。



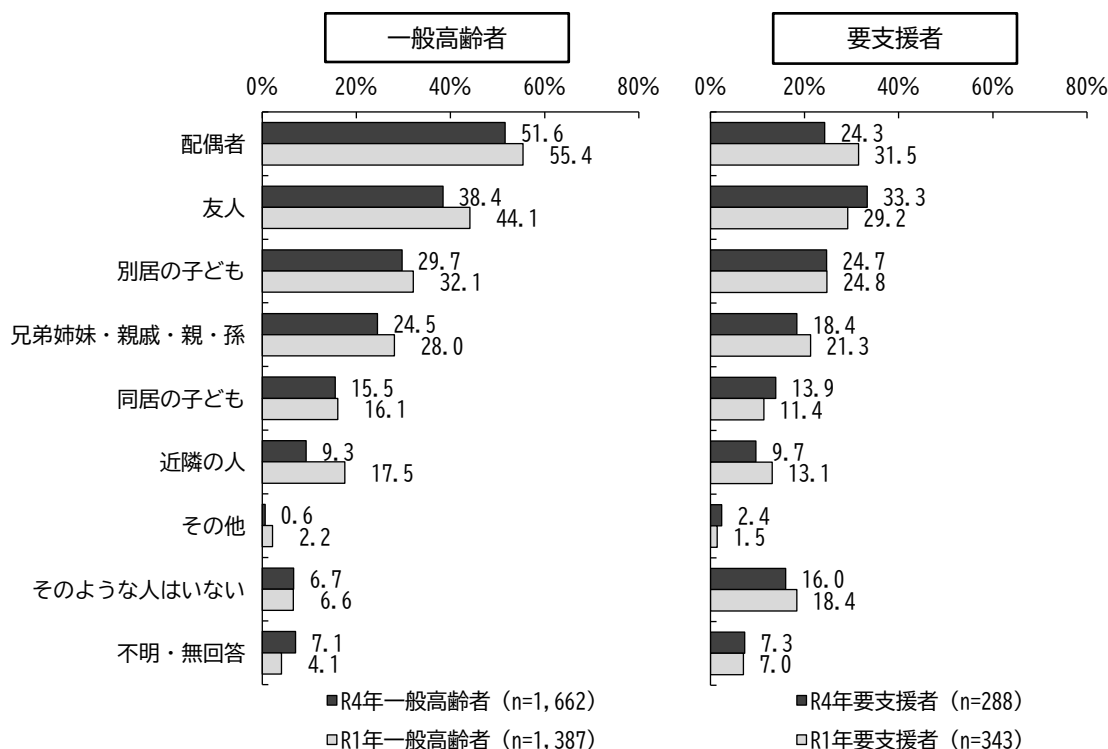
◆家族構成別にみた心配事や愚痴を聞いてくれる人【一般高齢者】

単位：%

	配偶者	友人	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	同居の子ども	近隣の人	その他	そのような人はいない	不明・無回答
1人暮らし (n=269)	1.1	46.5	43.1	33.1	1.9	10.8	1.9	11.5	7.1
夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上） (n=773)	76.2	33.9	38.3	20.4	2.2	8.2	1.2	2.3	6.2
夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下） (n=55)	81.8	25.5	16.4	9.1	5.5	1.8	0.0	1.8	7.3
息子・娘との2世帯 (n=298)	49.7	35.6	23.2	25.5	51.3	6.4	0.7	2.3	5.0
その他 (n=195)	51.8	32.8	22.6	26.2	41.0	9.2	2.6	4.1	5.6

問 61 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人は誰ですか。【複数回答】

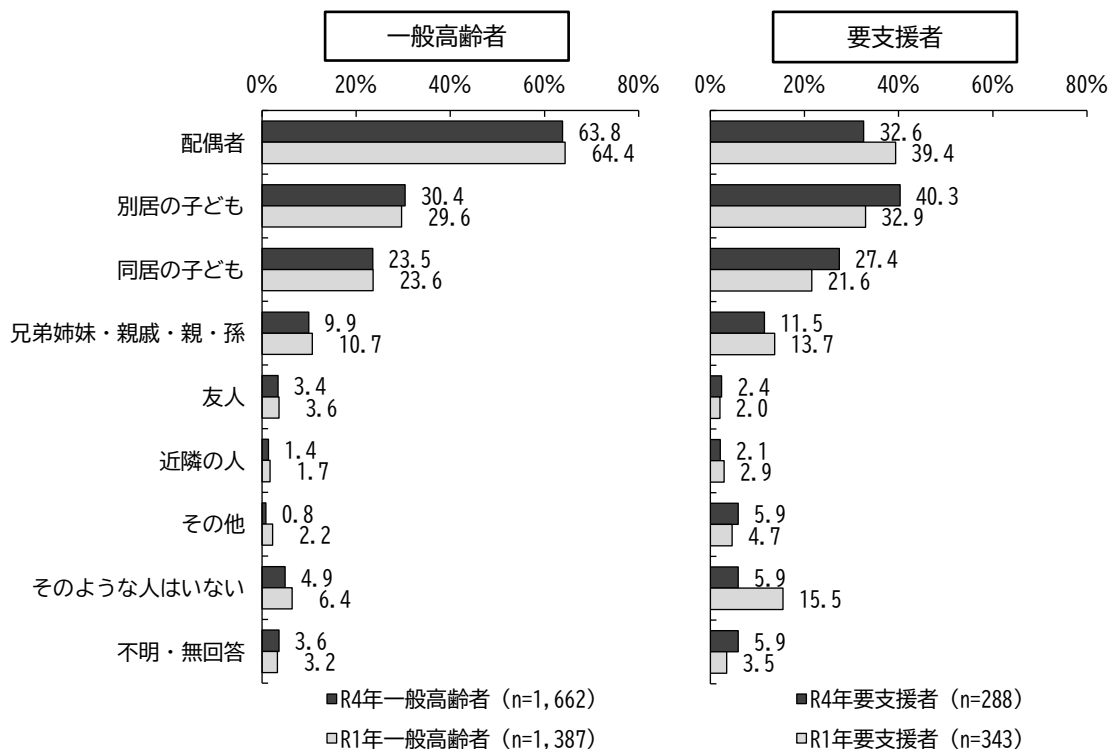
一般高齢者では「配偶者」（51.6%）、要支援者では「友人」（33.3%）が最も多くなっています。



問 62 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人は誰ですか。

【複数回答】

一般高齢者では「配偶者」（63.8%）、要支援者では「別居の子ども」（40.3%）が最も多くなっています。



◆家族構成別にみた看病や世話をしてくれる人【一般高齢者】

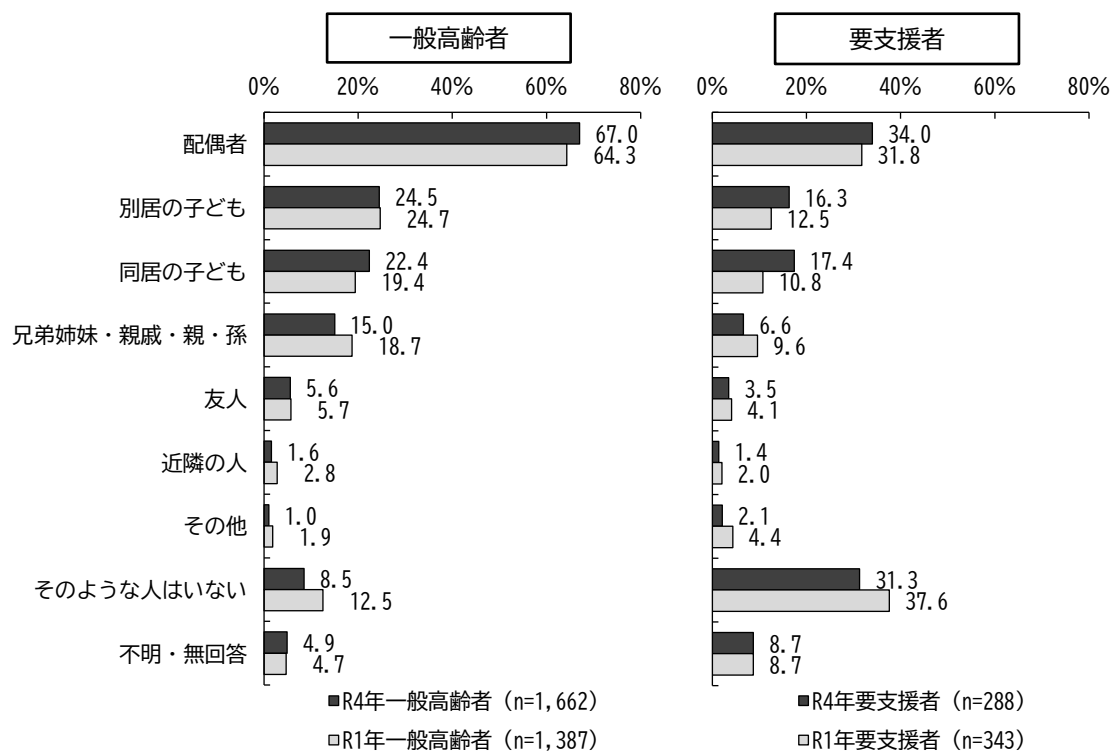
家族構成別にみると、1人暮らしでは「別居の子ども」が多く、「そのような人はいない」も多くなっています。

単位：%

	配偶者	別居の子ども	同居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	友人	近隣の人	その他	そのような人はいない	不明・無回答
1人暮らし (n=269)	1.9	53.2	1.9	23.0	12.6	3.3	2.6	17.5	4.8
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上) (n=773)	88.7	34.8	3.8	6.2	2.2	1.0	0.3	2.5	3.0
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下) (n=55)	96.4	14.5	10.9	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
息子・娘との2世帯 (n=298)	53.4	14.1	70.1	9.4	0.3	0.7	0.7	2.3	3.0
その他 (n=195)	60.0	16.4	55.9	9.7	1.0	1.0	1.0	2.6	4.6

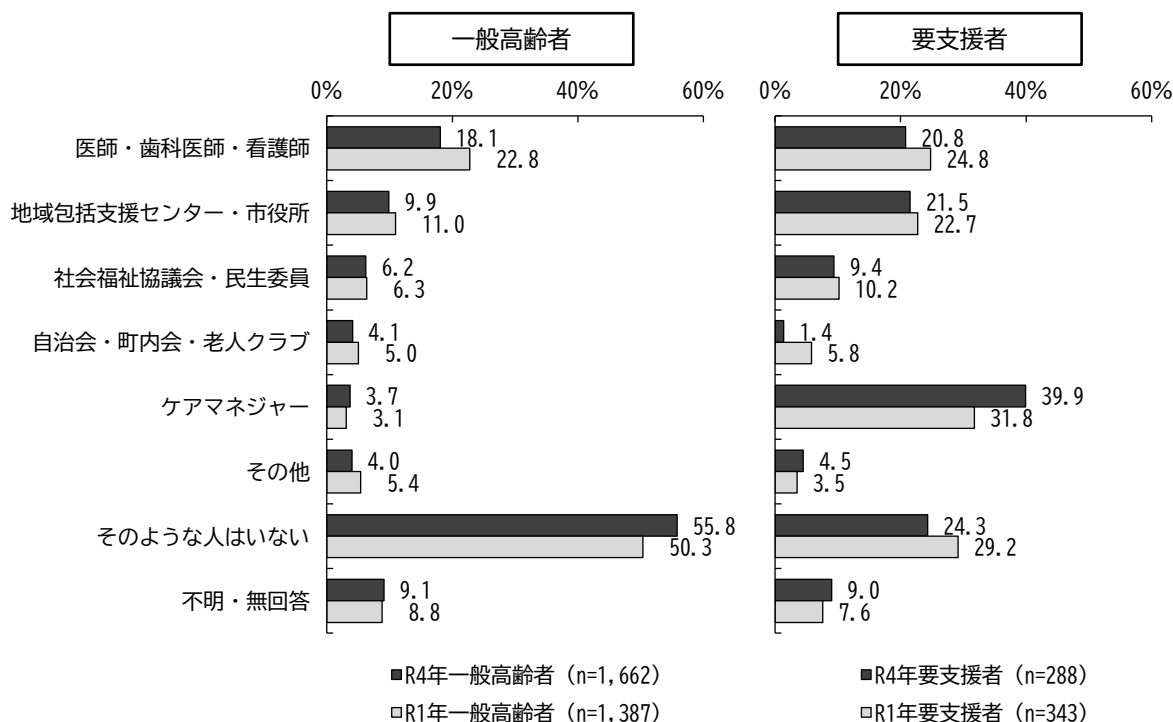
問 63 反対に、あなたが看病や世話をしてあげる人は誰ですか。【複数回答】

一般高齢者、要支援者ともに「配偶者」が最も多くなっています。



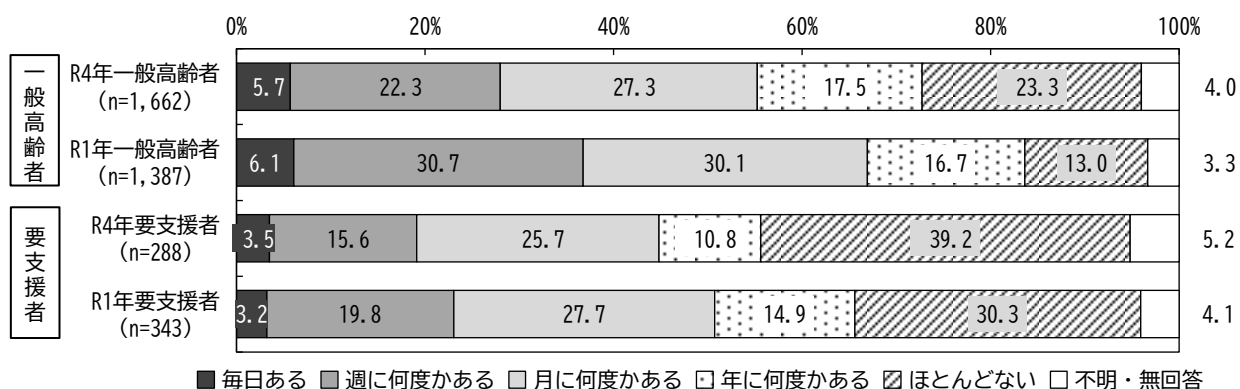
問 64 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する人はいますか。【複数回答】

一般高齢者では「そのような人はいない」(55.8%)、要支援者では「ケアマネジャー」(39.9%)が最も多くなっています。



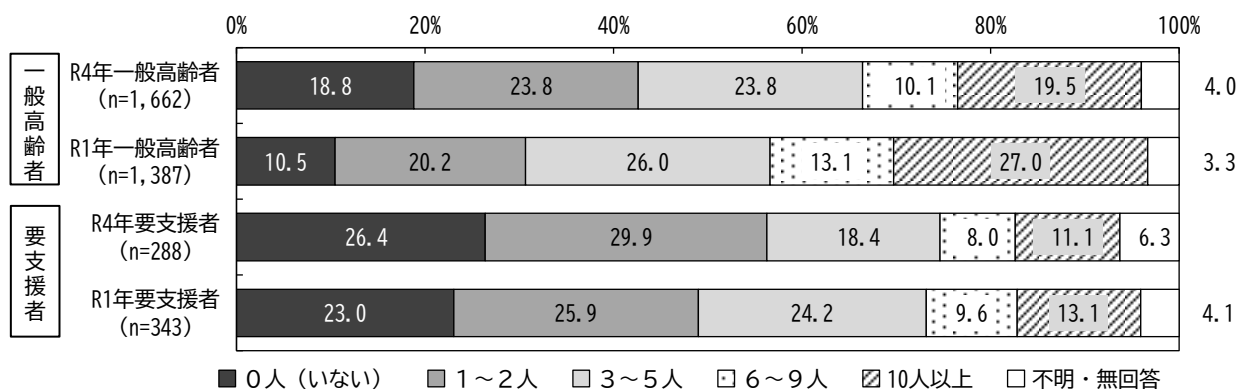
問 65 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。

一般高齢者では「月に何度かある」(27.3%)、要支援者では「ほとんどない」(39.2%)が多くなっています。前回調査と比べると、いずれも「ほとんどない」が増加しています。



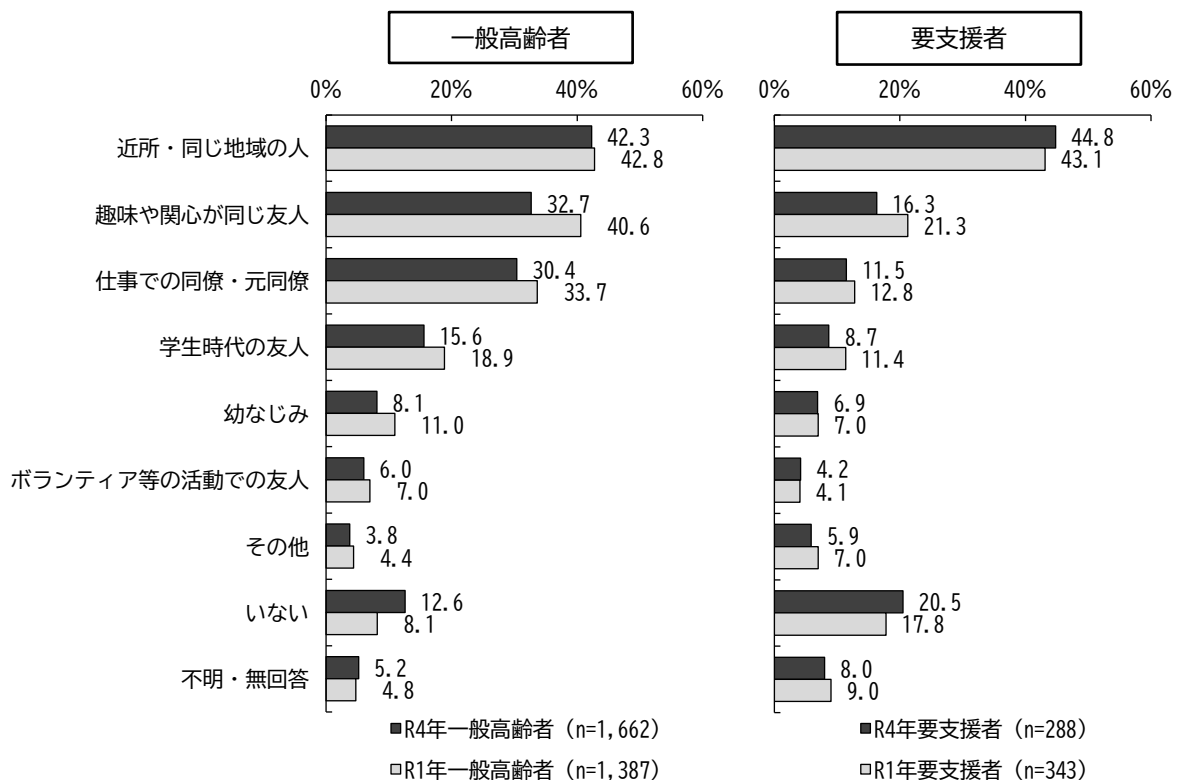
問 66 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。

一般高齢者では「1～2人」と「3～5人」がそれぞれ23.8%、要支援者では「1～2人」(29.9%)が最も多くなっています。前回調査と比べると、いずれも「0人(いない)」または「1～2人」が増加し、それより多い人数の回答が減少しています。



問 67 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。【複数回答】

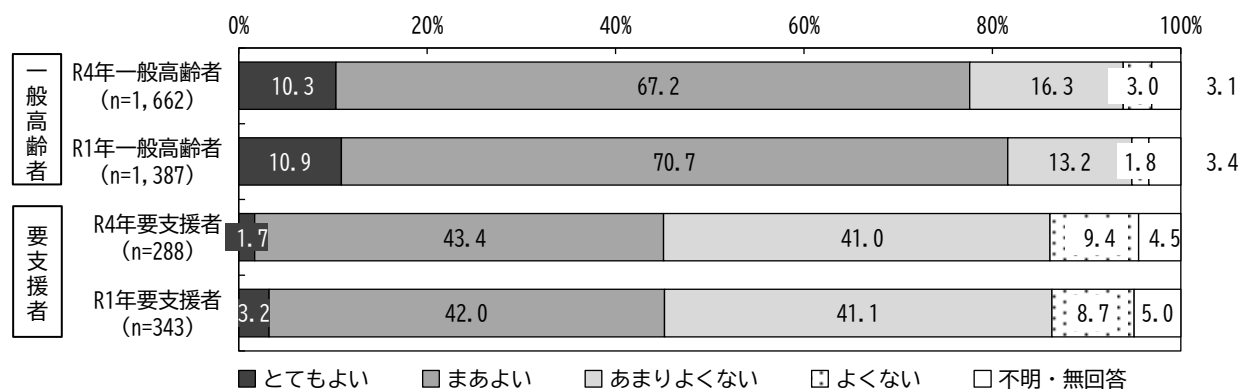
一般高齢者、要支援者ともに「近所・同じ地域の人」が最も多く、次いで一般高齢者では「趣味や関心が同じ友人」(32.7%)、要支援者では「いない」(20.5%)が多くなっています。



8 健康について

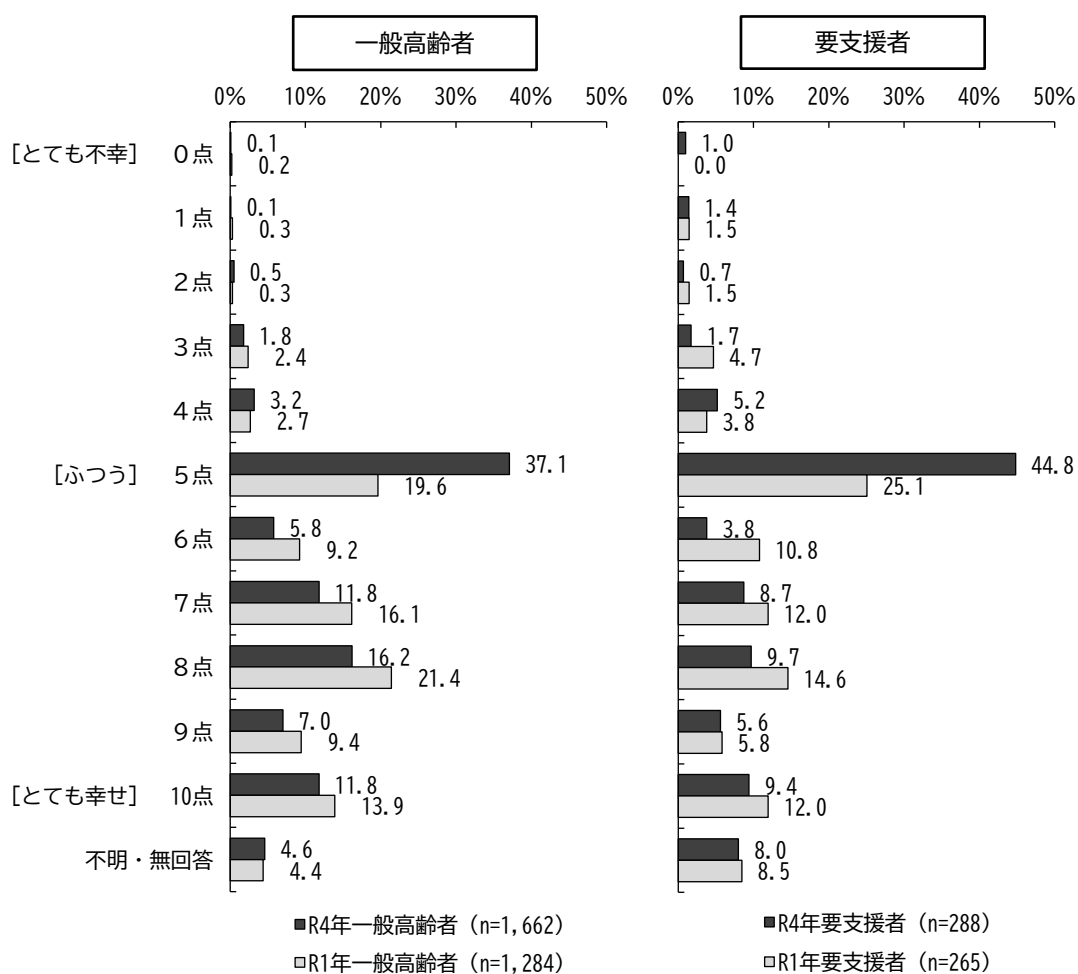
問 68 現在のあなたの健康状態はいかがですか。

健康状態がよいという回答（「とてもよい」と「まあよい」の合計）は、一般高齢者で 77.5%、要支援者で 45.1%となっています。



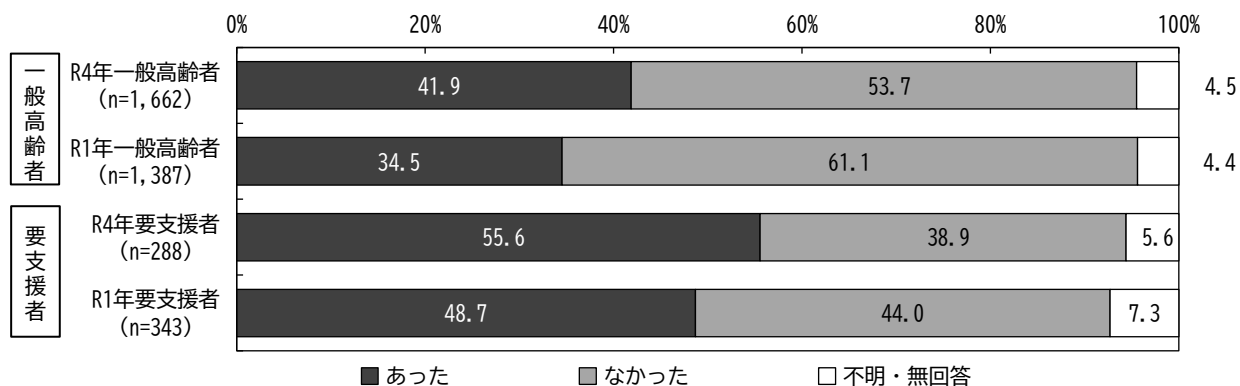
問 69 あなたは、現在どの程度幸せですか。（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として回答してください）

一般高齢者、要支援者ともに「5点」が最も多く、次いで「8点」が多くなっています。前回調査と比べると、いずれも「5点」が増加し、6点以上が減少しています。



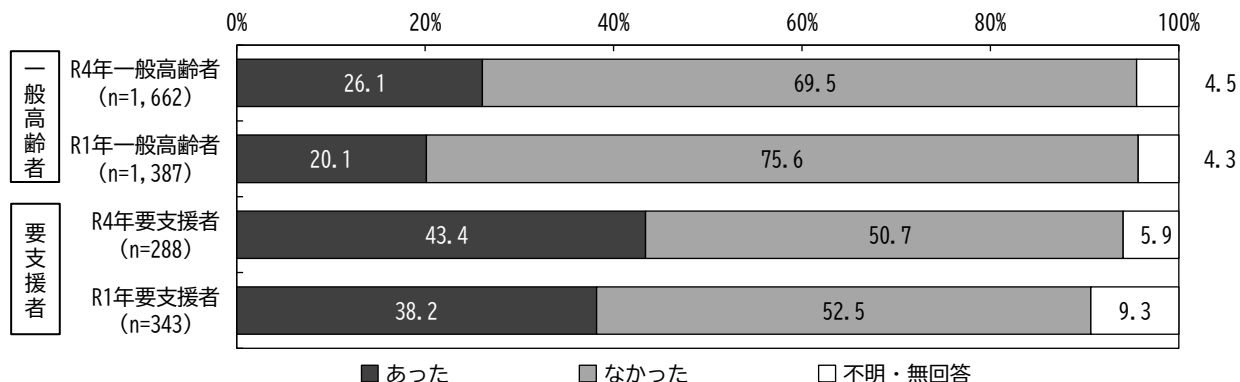
問 70 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあった人は、一般高齢者 41.9%、要支援者 55.6%となっており、いずれも前回調査よりやや増加しています。



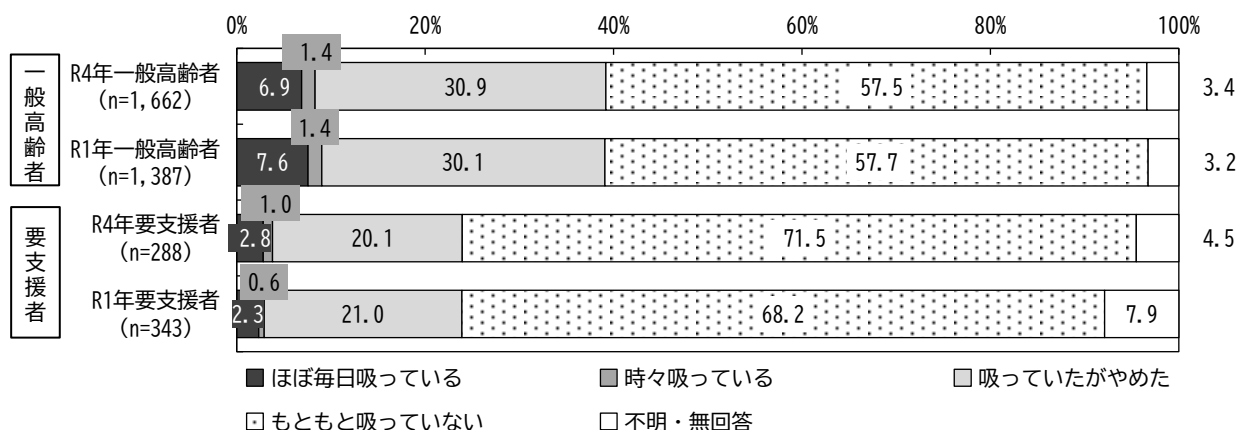
問 71 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。

物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあった人は、一般高齢者 26.1%、要支援者 43.4%となっており、いずれも前回調査よりやや増加しています。



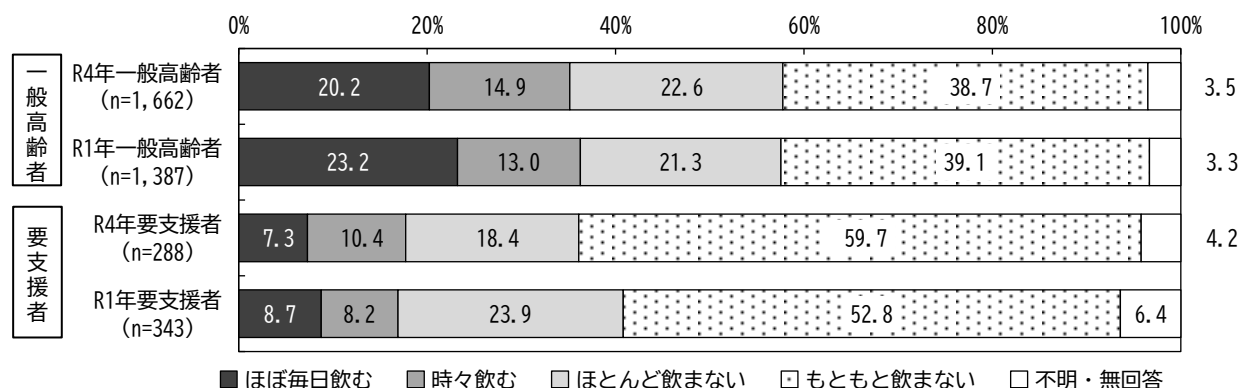
問 72 タバコは吸っていますか。

「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」を合計すると、一般高齢者の 8.3%、要支援者の 3.8% が喫煙の習慣があると回答しています。



問 73 お酒は飲みますか。

「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」を合計すると、一般高齢者の 35.1%、要支援者の 17.7%が飲酒の習慣があると回答しています。



問 74 現在、病院・医院（診療所、クリニック）に通院していますか。

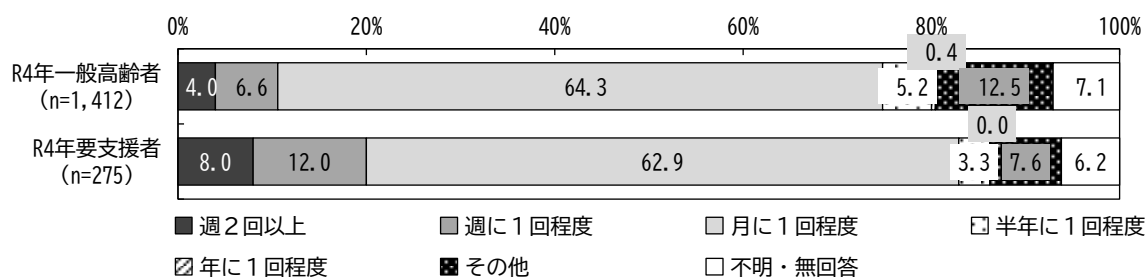
現在、病院・医院（診療所、クリニック）に通院しているのは、一般高齢者で 85.0%、要支援者で 95.5%となっています。



【問 74 で「はい」と回答した人（現在通院している人）のみ】

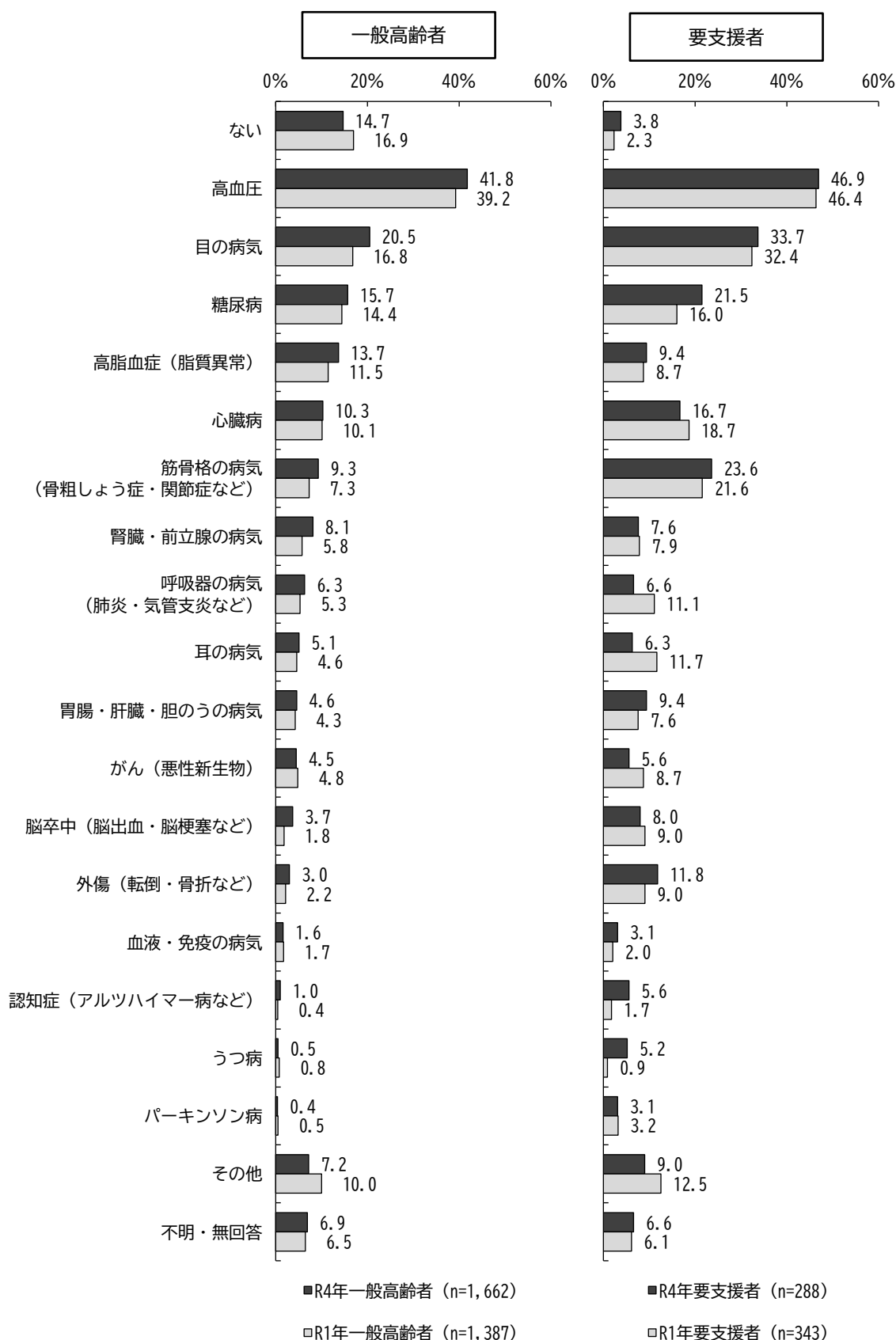
問 75 どのくらいの頻度で通院していますか。

一般高齢者、要支援者ともに「月に1回程度」が最も多くなっています。前回調査と比べると、週に1回以上の回答がやや減少しています。



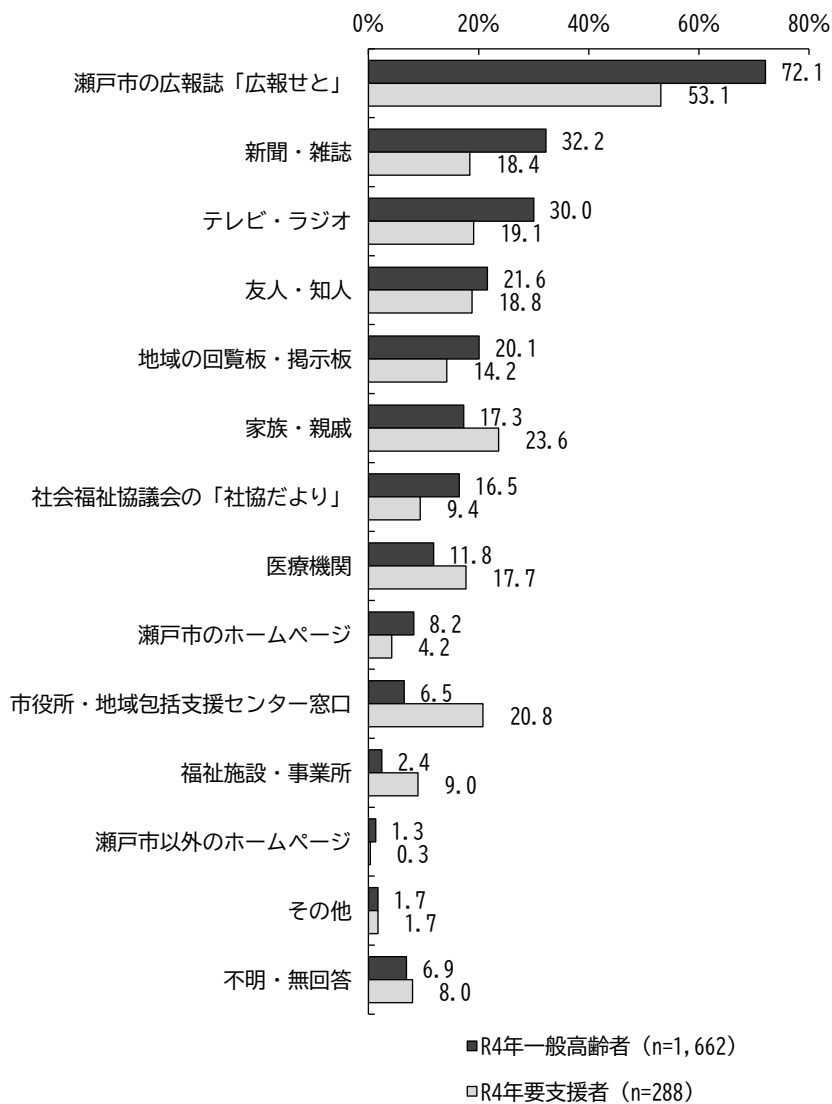
問 76 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。【複数回答】

一般高齢者、要支援者ともに「高血圧」が最も多く、次いで「目の病気」が多くなっています。要支援者では「筋骨格の病気（骨粗しょう症・関節症など）」「糖尿病」の回答も2割を超えています。



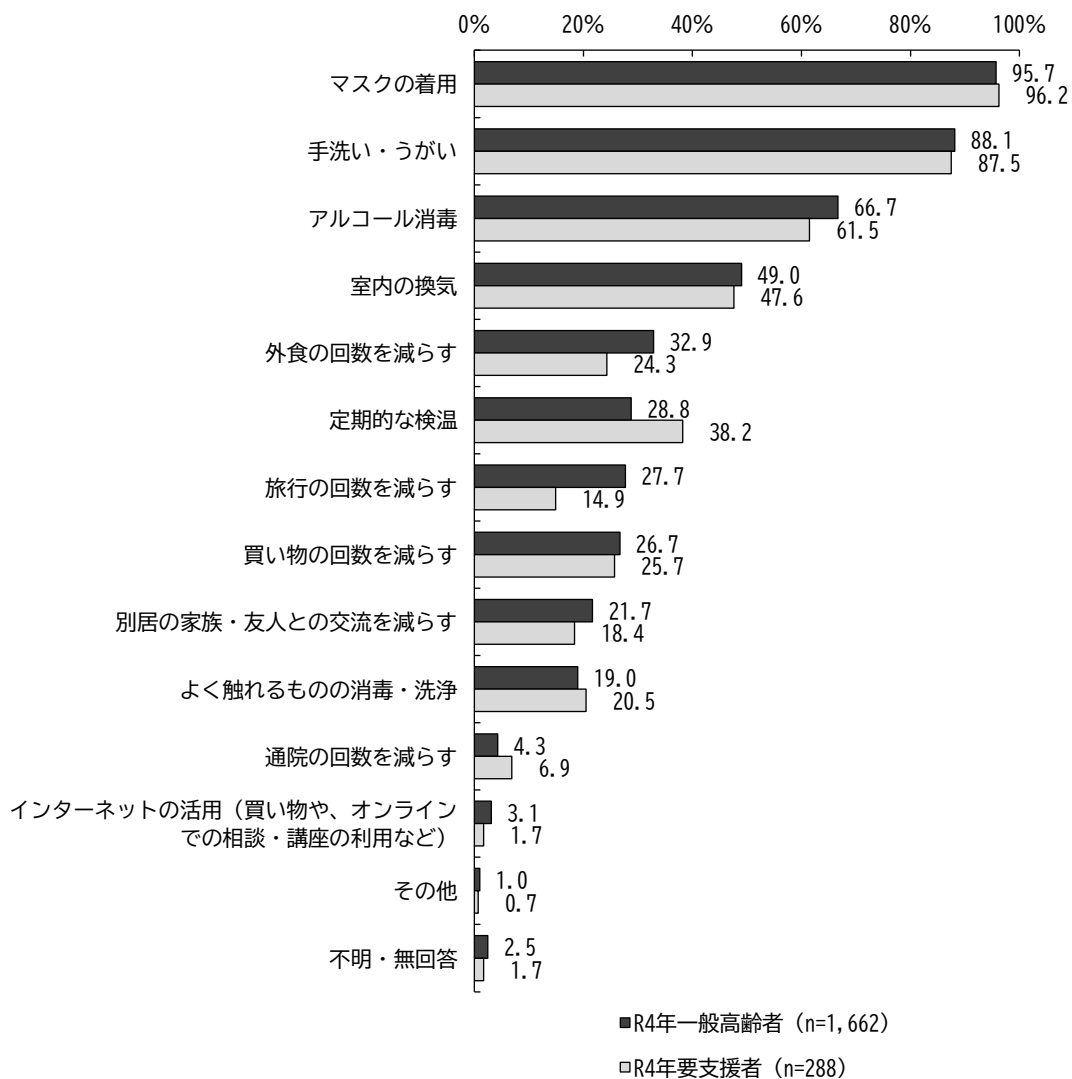
問 77 福祉や介護に関する情報をどこから入手していますか。【複数回答】

一般高齢者では「瀬戸市の広報誌「広報せと」」（72.1%）、「新聞・雑誌」（32.2%）、テレビ・ラジオ（30.0%）が多く、要支援者では「瀬戸市の広報誌「広報せと」」（53.1%）、「家族・親戚」（23.6%）、「市役所・地域包括支援センター窓口」（20.8%）が多くなっています。



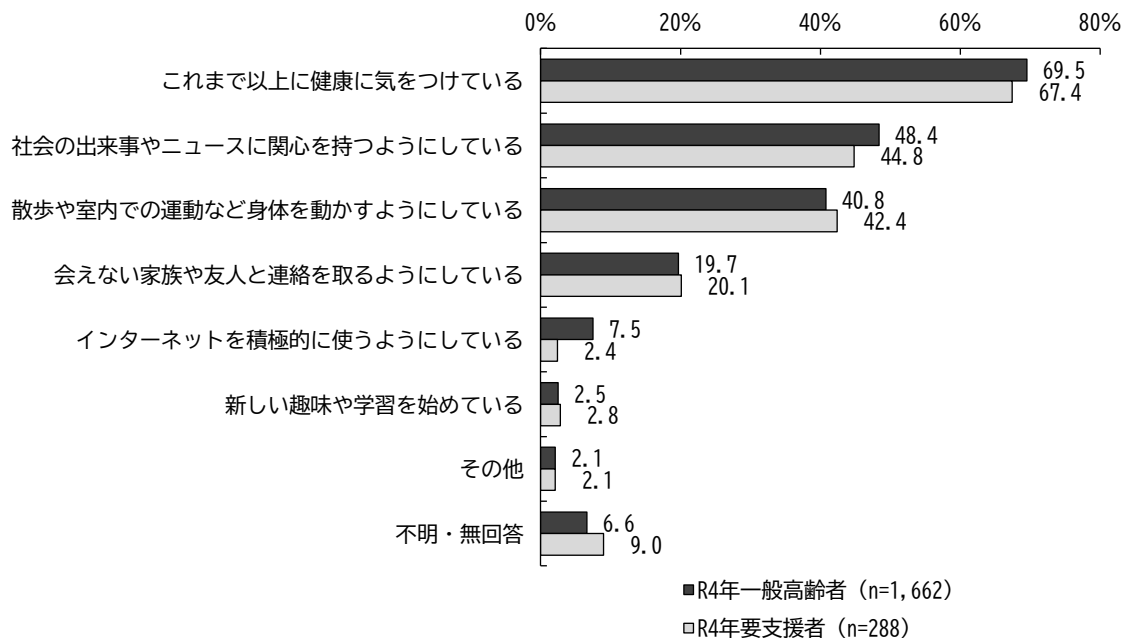
問 78 新型コロナウイルス感染症の感染予防対策について気をつけていることはありますか。【複数回答】

一般高齢者、要支援者ともに「マスクの着用」が最も多く、次いで「手洗い・うがい」「アルコール消毒」「室内の換気」が多くなっています。



問 79 新型コロナウイルス感染症の流行の拡大をきっかけにして、心がけていることは何ですか。【複数回答】

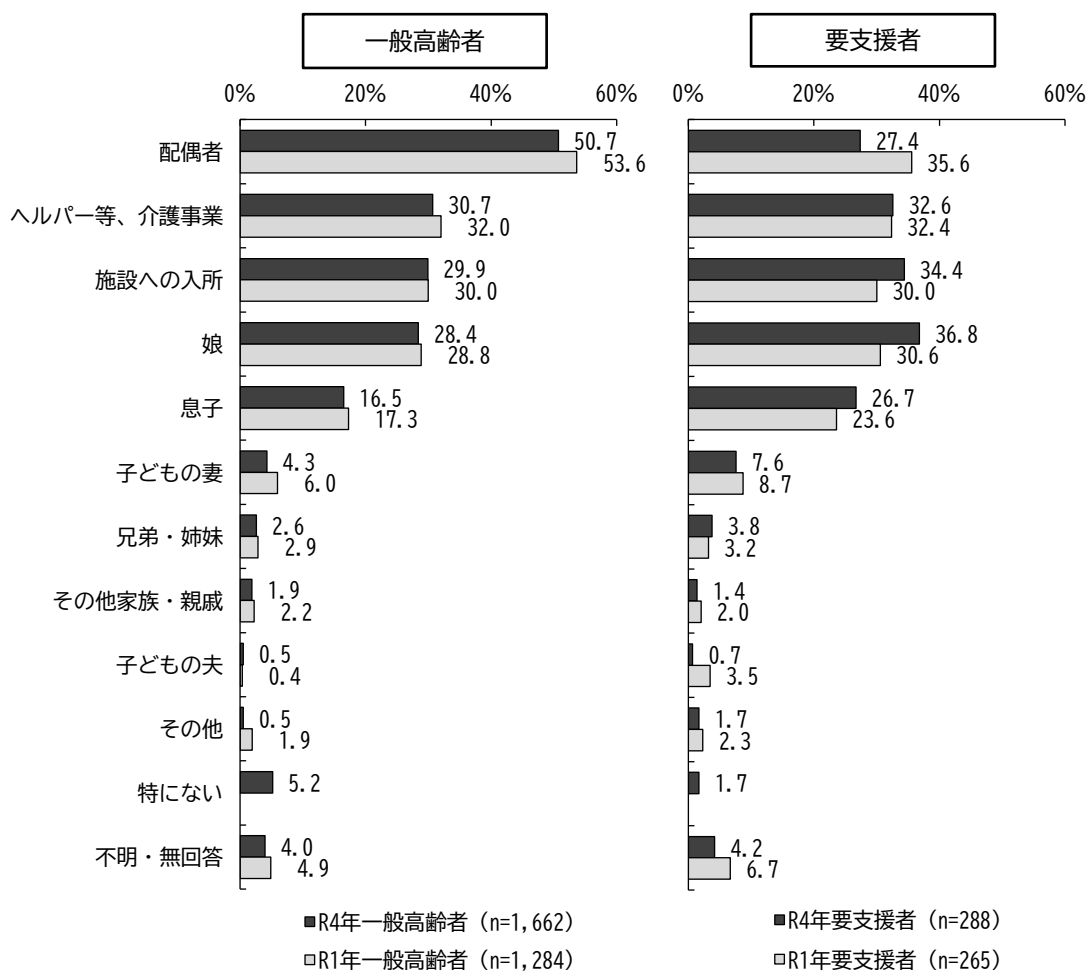
一般高齢者、要支援者ともに「これまで以上に健康に気をつけている」が最も多く、次いで「社会の出来事やニュースに関心を持つようにしている」「散歩や室内での運動など身体を動かすようにしている」が多くなっています。



9 今後の生活について

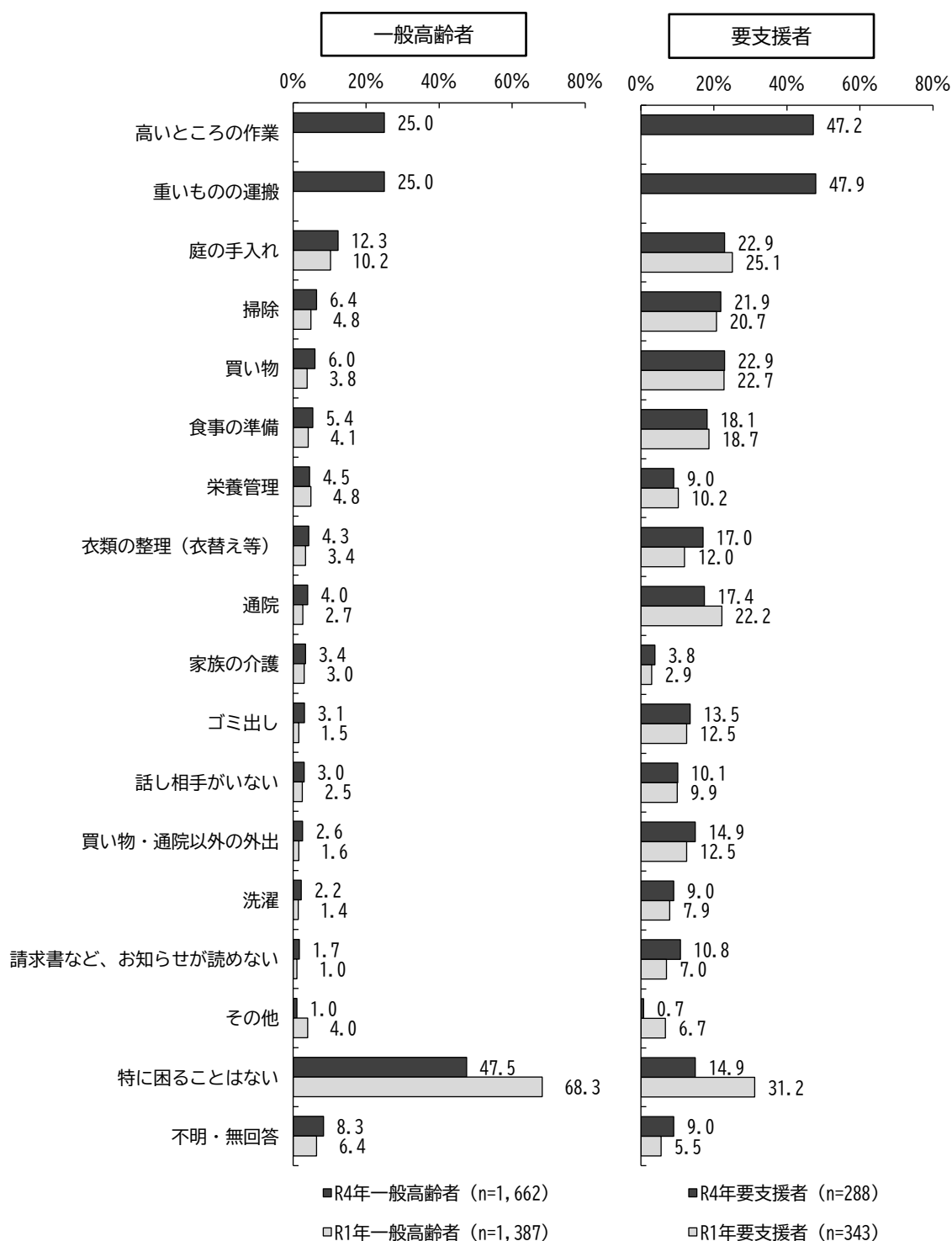
問 80 介護が必要になったら、誰に介護をしてもらいたいですか。【複数回答】

一般高齢者では「配偶者」（50.7%）、要支援者では「娘」（36.8%）が最も多くなっています。



問 81 日常生活で困っていることは何ですか。【複数回答】

「特に困ることはない」を除くと、一般高齢者、要支援者ともに「高いところの作業」「重いものの運搬」が上位となっています。前回調査と比べると、いずれも「特に困ることはない」が減少しています。



※「高いところの作業」「重いものの運搬」は R4 年調査のみの選択肢。

◆年齢別にみた日常生活で困っていること【一般高齢者】

年齢別にみると、高齢になるほど困りごとの回答が増加し、「特に困ることはない」が減少しています。

単位：%

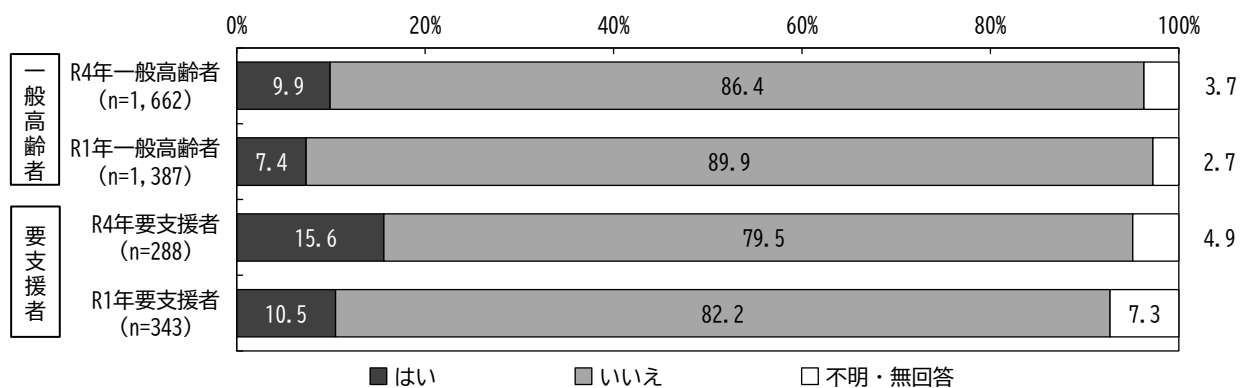
	高いところの作業	重いものの運搬	庭の手入れ	掃除	買い物	食事の準備	栄養管理	衣類の整理（衣替え等）	通院
65～69歳（n=298）	13.4	13.4	10.7	5.4	1.7	4.7	2.0	2.7	2.3
70～74歳（n=434）	18.4	19.6	9.9	3.5	2.3	3.7	3.2	2.3	1.4
75～79歳（n=399）	23.6	22.8	10.3	5.5	4.3	5.0	5.0	4.3	1.0
80～84歳（n=306）	41.2	38.2	16.3	9.5	9.5	6.2	6.9	5.9	8.8
85～89歳（n=147）	34.7	36.1	17.7	9.5	15.6	8.8	6.1	7.5	10.2
90歳以上（n=53）	34.0	47.2	15.1	15.1	24.5	13.2	9.4	7.5	9.4

	家族の介護	ゴミ出し	話し相手がいない	買い物・通院以外の外出	洗濯	請求書など、お知らせが読めない	その他	特に困ることはない	不明・無回答
65～69歳（n=298）	3.4	2.3	2.3	1.0	2.3	0.7	1.0	63.4	4.4
70～74歳（n=434）	2.5	2.5	1.8	0.7	1.4	0.7	0.2	59.4	6.5
75～79歳（n=399）	2.3	1.3	2.3	1.8	1.5	1.0	1.8	46.4	9.0
80～84歳（n=306）	6.5	5.2	4.6	5.2	2.9	2.3	1.0	30.4	9.8
85～89歳（n=147）	3.4	5.4	3.4	5.4	4.1	5.4	0.7	29.3	12.9
90歳以上（n=53）	1.9	7.5	11.3	9.4	3.8	5.7	1.9	18.9	13.2

10 認知症について

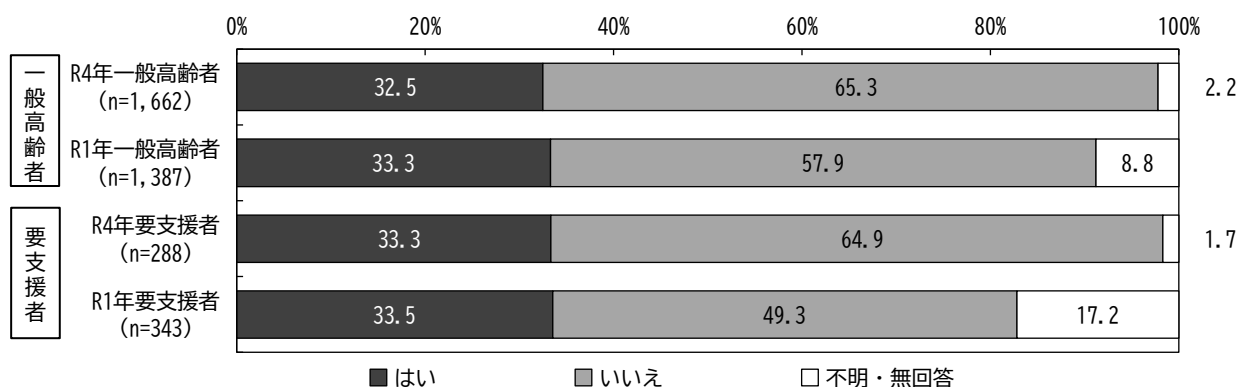
問 82 自分または家族に、認知症の症状がある人がいますか。

自分または家族に、認知症の症状がある人がいるのは、一般高齢者で 9.9%、要支援者で 15.6%となっています。



問 83 認知症に関する相談窓口を知っていますか。

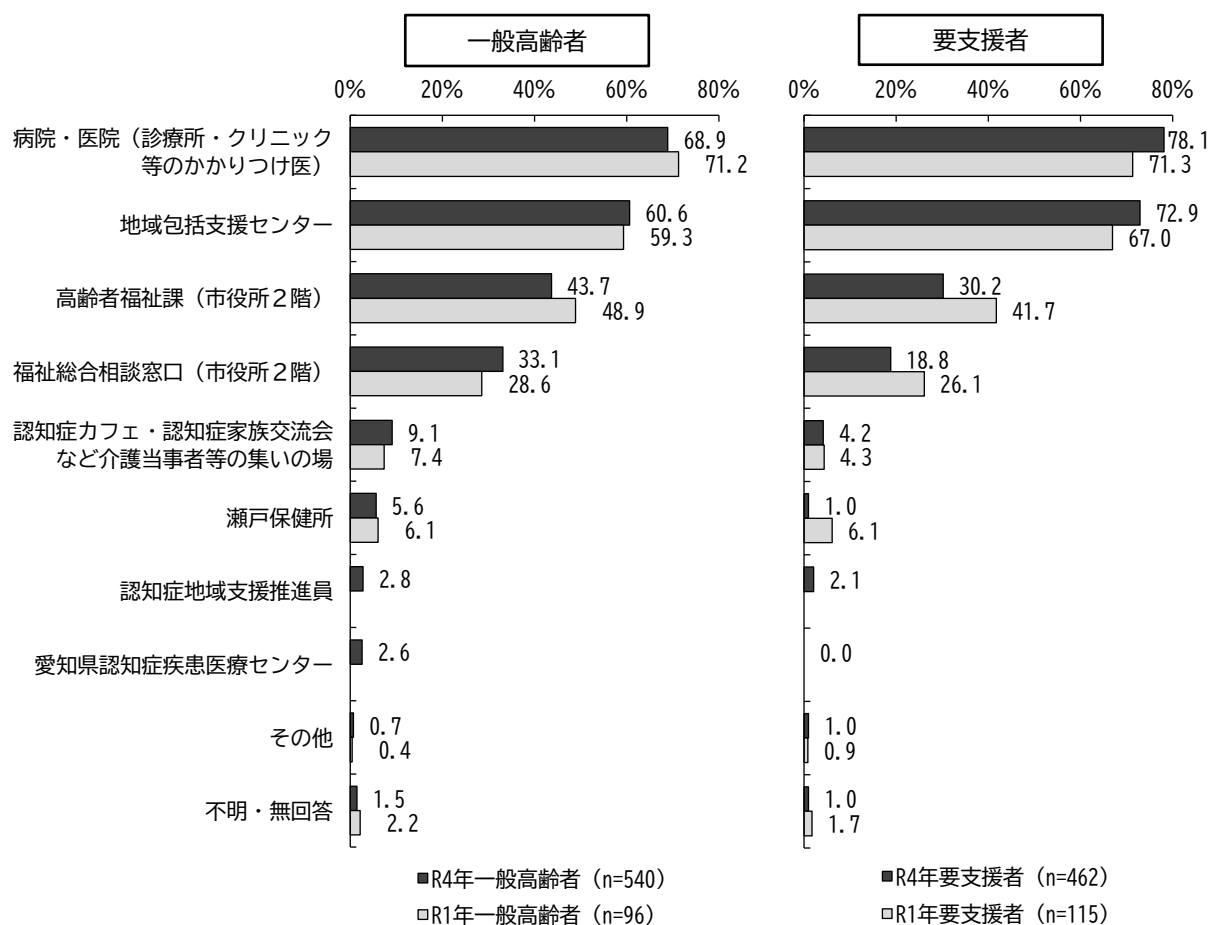
認知症に関する相談窓口を知っているのは、一般高齢者 32.5%、要支援者 33.3%となっています。



【問 83 で「はい」と回答した人（認知症の相談窓口を知っている人）のみ】

問 84 知っている相談窓口（相談できるところ）はどこですか。【複数回答】

一般高齢者、要支援者ともに「病院・医院（診療所・クリニック等のかかりつけ医）」が最も多く、次いで「地域包括支援センター」が多くなっています。

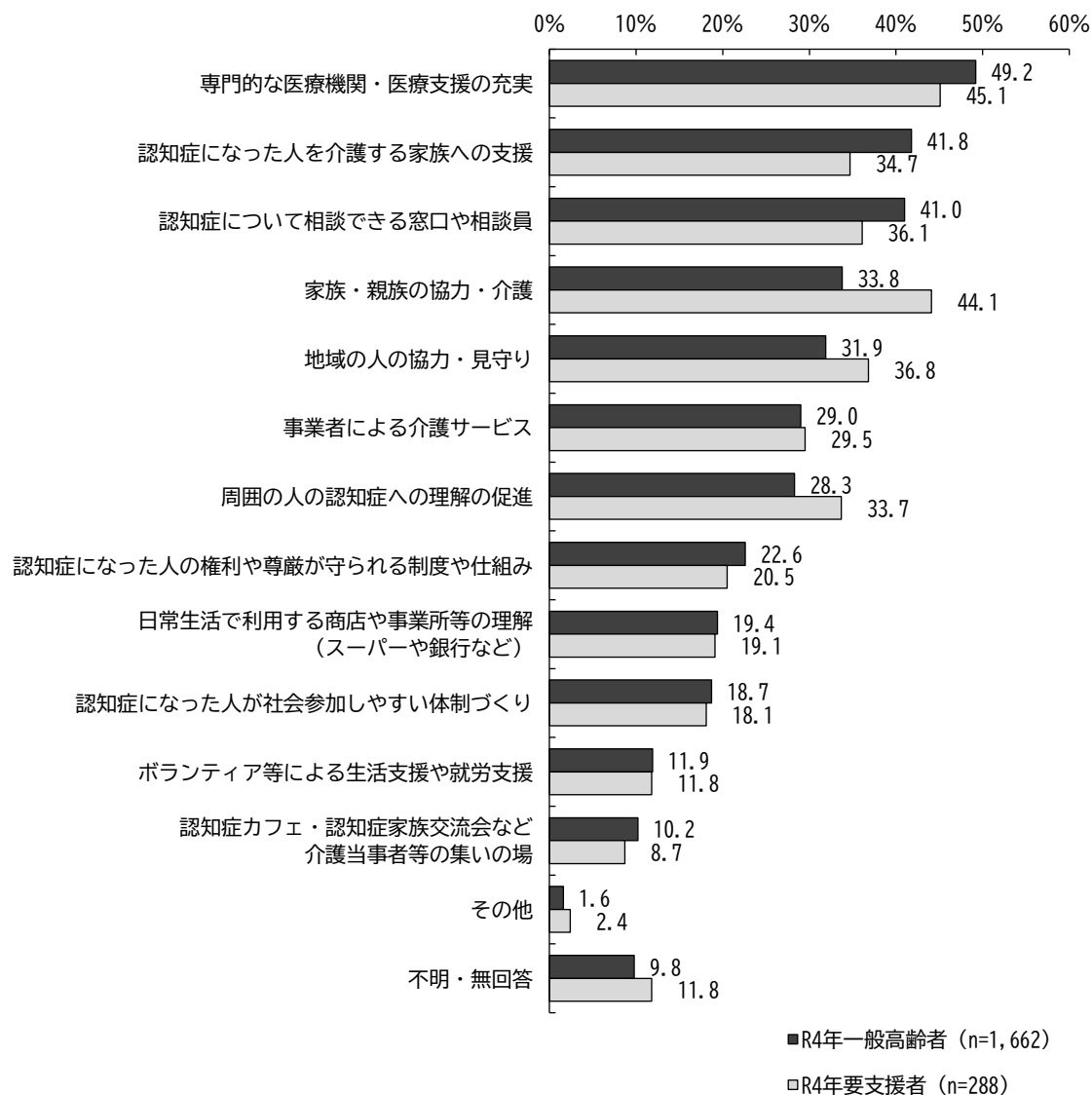


※「認知症地域支援推進員」「愛知県認知症疾患医療センター」は R4 年調査のみの選択肢。

問 85 認知症になっても、住み慣れた地域で暮らすことができるために、あなたの周りで足りないと感じるものや、もっと充実させなければならないと思うものは何ですか。

【複数回答】

一般高齢者、要支援者ともに「専門的な医療機関・医療支援の充実」が最も多く、次いで一般高齢者では「認知症になった人を介護する家族への支援」（41.8%）、要支援者では「家族・親族の協力・介護」（44.1%）が多くなっています。



11 要介護リスクの状況について（一般高齢者）

本調査は、設問の回答状況の組み合わせにより、各種の要介護リスクの判定に用いることができます。これを活用して、一般高齢者について要介護リスクのある人の割合を算出します。

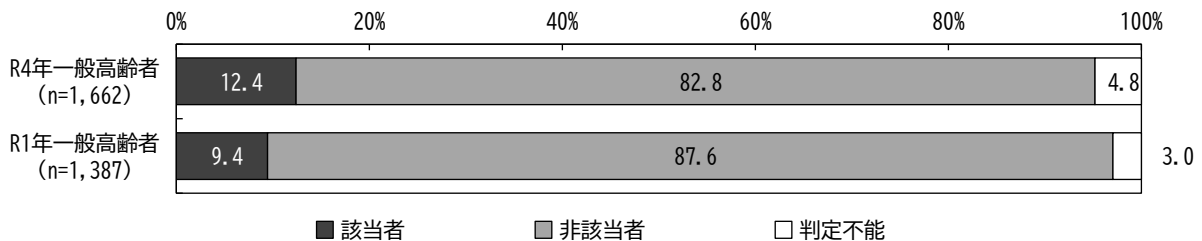
（1）運動器の機能低下リスク

運動器の機能低下リスクがあるのは12.4%となっています。

年齢別にみると、高齢になるほどリスク該当者が増加しています。

判定条件		
問13 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. できるし、している 2. できるが、していない 3. できない	左記の5つの設問において、3問以上、該当する選択肢（網掛け箇所）を回答された場合、運動器の機能が低下している高齢者となります。
問14 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか		
問15 15分くらい続けて歩いていますか		
問16 過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない	
問17 転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない	

※判定に用いる質問に無回答があった場合、その質問の回答によって判定が変わる可能性があるときは「判定不能」とします。



◆年齢別にみた運動器の機能低下リスク

単位：%

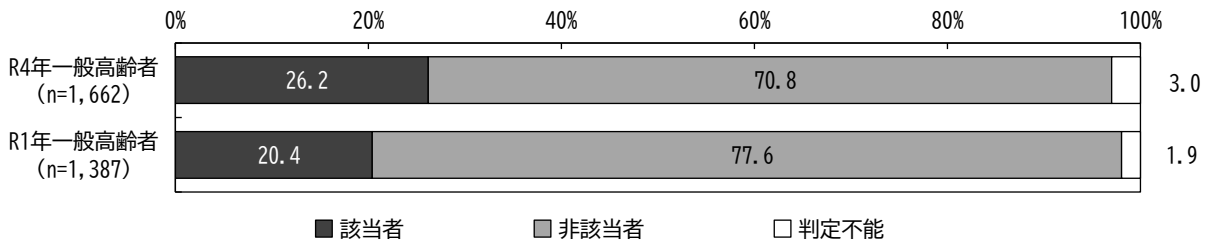
	該当者	非該当者	判定不能
65～69歳 (n=298)	4.0	90.6	5.4
70～74歳 (n=434)	5.3	90.1	4.6
75～79歳 (n=399)	9.3	85.2	5.5
80～84歳 (n=306)	21.9	74.5	3.6
85～89歳 (n=147)	25.9	68.7	5.4
90歳以上 (n=53)	43.4	54.7	1.9

(2) 口腔機能の低下リスク

口腔機能の低下リスクがあるのは26.2%となっています。前回調査よりやや増加しています。

判定条件		
問 27 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい 2. いいえ	左記の3つの設問において、2問以上、該当する選択肢（網掛け箇所）を回答された場合、口腔機能の低下している高齢者となります。
問 28 お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい 2. いいえ	
問 29 口の渇きが気になりますか	1. はい 2. いいえ	

※判定に用いる質問に無回答があった場合、その質問の回答によって判定が変わる可能性があるときは「判定不能」とします。

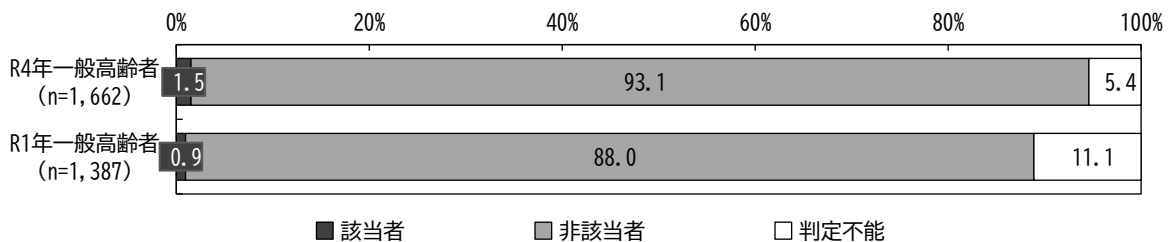


(3) 低栄養リスク

低栄養リスクがあるのは1.5%となっています。

判定条件		
問 26 身長・体重を教えてください	身長・体重から算出されたBMI指数が18.5未満	左記の2つの設問のいずれの条件にも該当した場合、低栄養リスクのある高齢者となります。
問 35 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1. はい 2. いいえ	

※判定に用いる質問に無回答があった場合は「判定不能」とします。

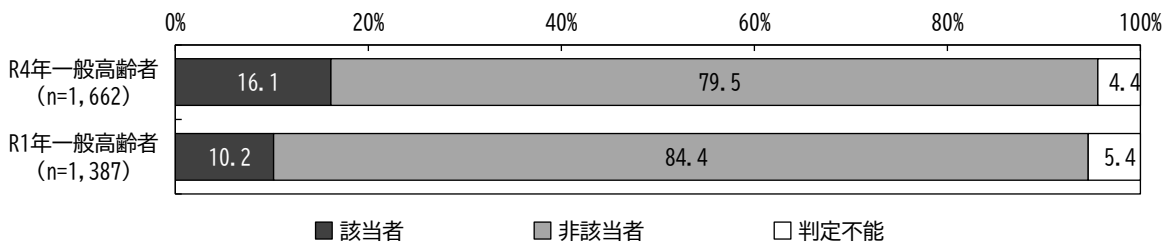


(4) 閉じこもり傾向

閉じこもり傾向があるのは16.1%となっています。前回調査より増加しています。

判定条件		
問 19 週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上	左記の設問において、該当する選択肢（網掛け箇所）を回答された場合、閉じこもり傾向となります。

※判定に用いる質問に無回答があった場合は「判定不能」とします。

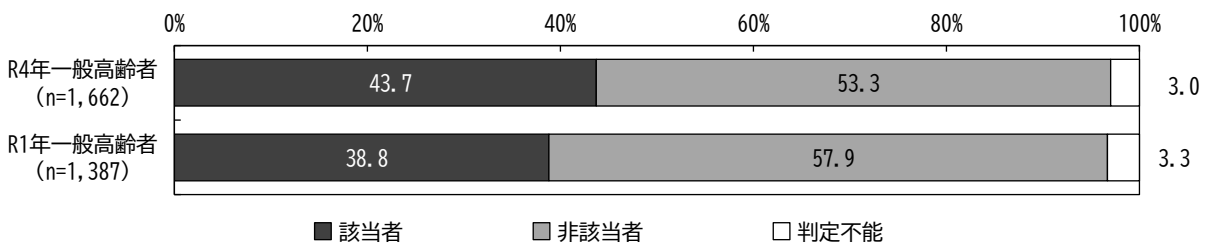


(5) 物忘れリスク

物忘れリスクがあるのは43.7%となっています。前回調査よりやや増加しています。

判定条件		
問 36 物忘れが多いと感じますか	1. はい 2. いいえ	左記の設問において、該当する選択肢（網掛け箇所）を回答された場合、物忘れリスクのある高齢者となります。

※判定に用いる質問に無回答があった場合は「判定不能」とします。

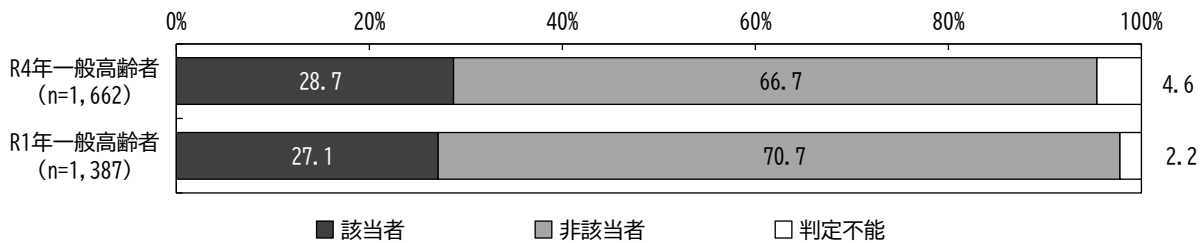


(6) 転倒リスク

転倒リスクがあるのは28.7%となっています。

判定条件		
問16 過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない	左記の設問において、該当する選択肢（網掛け箇所）を回答された場合、転倒リスクのある高齢者となります。

※判定に用いる質問に無回答があった場合は「判定不能」とします。



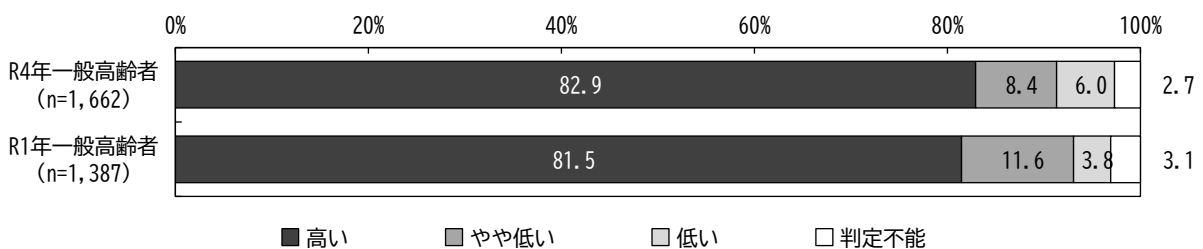
(7) IADL (手段的自立度) ※低下

「低い」は6.0%、「やや低い」は8.4%となっています。前回調査と比べると、「低い」がやや増加しています。

判定条件		
問39 バスや電車を使って1人で外出していますか	1. できるし、している 2. できるが、していない 3. できない	左記の5つの設問において、「できるし、している」または「できるが、していない」を選択された場合は1点とし、5問合計で3点以下ならIADLが「低い」、4点なら「やや低い」、5点なら「高い」と判定されます。
問40 自分で食品・日用品の買い物をしていますか		
問41 自分で食事の用意をしていますか		
問42 自分で請求書の支払いをしていますか		
問43 自分で預貯金の出し入れをしていますか		

※判定に用いる質問に無回答があった場合、その質問の回答によって判定が変わる可能性があるときは「判定不能」とします。

※「IADL」とは、「Instrumental Activities of Daily Living」の略で、「手段的日常生活動作」と訳されます。例えば、掃除・料理・洗濯・買い物などの家事やコミュニケーション、交通機関の利用、自分の薬の管理、お金の管理など、単純な運動能力ではなく、日常生活を問題なく送る上で必要な活動を行う力を意味します。高齢者の自立度を評価する指標として活用されています。



(8) 虚弱リスク

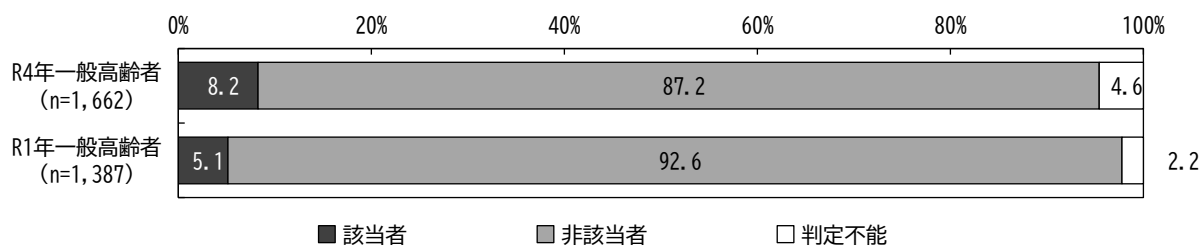
虚弱リスクの判定条件は以下のとおりです。

判定条件	
問 13 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. できるし、している
問 14 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	2. できるが、していない
問 15 15分くらい続けて歩いていますか	3. できない
問 16 過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある
	2. 1度ある
	3. ない
問 17 転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である
	2. やや不安である
	3. あまり不安でない
	4. 不安でない
問 20 昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1. とても減っている
	2. 減っている
	3. あまり減っていない
	4. 減っていない
問 19 週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない
	2. 週1回
	3. 週2～4回
	4. 週5回以上
問 26 身長・体重を教えてください	BMI 指数 < 18.5
問 35 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	
問 27 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい
問 28 お茶や汁物等でむせることがありますか	2. いいえ
問 29 口の渇きが気になりますか	
問 36 物忘れが多いと感じますか	
問 39 バスや電車を使って1人で外出していますか	1. できるし、している
問 40 自分で食品・日用品の買い物をしていますか	2. できるが、していない
問 43 自分で預貯金の出し入れをしていますか	3. できない
問 37 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	1. はい
	2. いいえ
問 38 今日が何月何日かわからない時がありますか	1. はい
	2. いいえ
問 48 友人の家を訪ねていますか	1. はい
問 49 家族や友人の相談にのっていますか	2. いいえ

※判定に用いる質問に無回答があった場合、その質問の回答によって判定が変わる可能性があるときは「判定不能」とします。

上記の設問において、該当する選択肢（網掛け箇所）を回答されると1点として数え、合計10点以上で虚弱リスクのある高齢者となります。

虚弱リスクがあるのは8.2%となっています。前回調査よりやや増加しています。
 年齢別にみると、高齢になるほどリスク該当者が増加しています。



◆年齢別にみた虚弱リスク

単位：%

	該当者	非該当者	判定不能
65～69歳 (n=298)	2.7	95.3	2.0
70～74歳 (n=434)	3.5	93.5	3.0
75～79歳 (n=399)	4.3	91.0	4.8
80～84歳 (n=306)	13.1	81.7	5.2
85～89歳 (n=147)	21.1	70.1	8.8
90歳以上 (n=53)	39.6	50.9	9.4